

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号( JL 045 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期	
モンゴル	理学療法士			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2	26 / 3				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) 国立第3中央病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウランバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 0 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1956年設立の脳外科、心臓外科の専門医療センターでリハビリ科は1958年設立。医師130名、看護師240名、職員650名、ベッド390床。同国では脳卒中、心筋梗塞の患者が増加傾向にあるが、国内全ての脳外科手術と心臓外科手術は同病院が担っており、術後のリハビリに重点を置いている。WHO(世界保健機関)が同病院の敷地内に同科専門の集中治療センターを建設し、リハビリ機材も提供している。PT(理学療法士)、OT(作業療法士)のJV2名が2014年6月まで活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在活動中のPTのJVは主に脳卒中の患者に対し、カルテを作成し、症状に合ったリハビリ計画を立て施術を行う様、配属先同僚と取り組んでいる。また同病院の医師に対し、術後、早期リハビリの開始を促す啓発活動を行っている。このような取り組みを浸透させるため、持続的なJICAボランティアからの指導が求められている。また心疾患、呼吸器疾患、神経疾患、糖尿病患者へ同様のリハビリの拡充を図っていくためにも引き続きJVと共働していきたいと考えており、後任要請があげられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 主に脳卒中患者に対し、症状に合ったリハビリ計画やカルテ記録を作成し、リハビリを施す。順次、他の疾患患者へ同様の活動を展開していく。 ② 早期リハビリ開始の重要性を同病院内に定着させる。 ③ WHO提供のリハビリ機器の使用法を同僚へ指導し、その機器を使った患者ケアを実践する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレッドミル、エルゴメータ、Body weight support system、AED、低周波治療器、血圧計、作業・言語療法検査道具等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:リハビリ科(30~50代) 医師7名(大卒、実務経験5年以上、男性5名、女性2名) 看護師15名(大卒、実務経験1年以上、女性15名) PT1名(大卒、実務経験2年、女性、20代) 運動療法士1名(大卒、実務経験8年、男性、30代) 活動対象者:患者、同僚医師及び看護師

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性気候 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 12 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
スリランカ	理学療法士			2	26 / 2
				3	26 / 3
					年 月 日

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省
	2) 配属先名 (日本語) 社会福祉省CBRユニット <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アムラーダブラ県ラージャンガナヤ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 200 Km 主要都市( アムラーダブラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は社会的弱者(障害者、高齢者、路上生活者、寡婦など)を対象に社会福祉サービスを提供している。CBR (Community Based Rehabilitation)ユニットでは、特に障害者の社会参加を目指し、CBR国家戦略の推進を全国的に展開中である。JICAは、ラージャンガナヤに対して2008年からボランティア派遣を開始し、これまで5職種15名のボランティアが CBR推進に協力してきた。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 社会福祉省では、CBR推進のための国家戦略を全国展開しており、複数名のJICAボランティアが障害者の社会参加促進を支援している。しかし、スリランカではリハビリテーション人材が不足しており、地方農村部等ではリハビリサービスが行き届いていない現状がある。特に現場レベルにおいてはリハビリサービスを提供できる理学療法士がおらず、障害者の自立や社会参加に向けた医療面からの助言や指導が求められており、本要請の提出に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 ・身体障害者(脳性まひ、中枢神経疾患、整形疾患など)の家庭を訪問し、身辺自立、QOLの向上、社会参加を目指した理学療法指導を行う。 ・障害者とその家族、現地ボランティア(ラージャンガナヤの役場に有志として登録している10~50代の地域住民)に対し障害への理解を進めるワークショップなどを実施する。 ・必要に応じて、また可能な範囲で、ニーズのある他地域(ラージャンガナヤ以外)にも足を運び理学療法指導を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、30代、事務局長 カウンターパート:女性、大卒、40代、社会福祉担当官 活動対象者:地域の障害者及びその家族

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理学療法士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由:実務経験が活動に直結する為 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 27~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

  

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 20 日

要請番号( JL 106 - 13- B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
フィジー	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) フレンド				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラウトカ市トupp JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 225 Km 主要都市( ラウトカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2001年に設立されたNGOで、社会から取り残された地域・個人を対象として、貧困削減を目的とした経済的社会的自立を支援する活動を幅広く展開している。行政サービスが十分でないコミュニティを訪問し、医療サービス、青少年活動、工芸品製作や食品加工等様々なプログラムを実施展開している。西部地区ラウトカ市に本部があり、北部地区ランバサ町にも支部を有している。年間予算は200万FJD(約1億円)。オーストラリア、ニュージーランド等からの支援を受けており、オーストラリアボランティアが農業支援で現在、派遣されている。また、同配属先にエクササイズトレーナーとして青少年活動JV派遣を予定している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同NGO団体・フレンドが実施する医療サービス維持活動において、近年はNCD(Non Communicable Diseases 生活習慣病)対策に焦点が当てられている。当国では肥満に起因する高血圧や糖尿病患者が増加傾向にあり、末期患者は下肢切断というケースも少なくない。同NGO医療チームは保健省管轄外の西部地区にある23のコミュニティを巡回訪問しており、NCDによる患者増加を防ぐため栄養改善、公衆衛生、運動や体操を行う指導をしている。NCD症例840のうち、同NGOは364症例をケアしている。具体的には看護師、医師、理学療法士、健康運動指導士等のチームでコミュニティを訪問し、CBR(地域に根差したリハビリテーション)推進のため、チームの一員として協働が求められている。障害を持つ患者のリハビリ支援に限らず、末期患者となる前にNCD予防に関する取組みへの協力が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先職員と共に以下の活動を行う。 1. 対象コミュニティを訪問し、患者に対して機能訓練・歩行訓練などの運動療法を中心に運動障害の回復、改善を図る。 2. 患者への治療計画を作成し、訓練成果を評価する。 3. 患者への訓練指導、説明とともに家族や関係者へも説明を行う。 4. 可能であれば、NCD予防のためのエクササイズプログラムを考案し、健常者に対しても疾病予防、健康増進を図る。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 歩行器、松葉杖など				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先職員 約40名 看護師 3名 女性 医師 1名 理学療法士(現時点で離職したため、新たに採用予定)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。				



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 124 - 13- B - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	理学療法士			2	26 / 2	年 月 から
				3	26 / 3	
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省						
2) 配属先名 (日本語) キンベ総合病院						<input type="radio"/> NGO
3) 任地 キンベ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 570. Km 主要都市( キンベ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 1950年設立の内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科、歯科、麻酔科、薬剤局、眼科、臨床検査室、理学療法科を有する西ニューブリテン州最大の公立病院。医師数12人、看護師数119人、病床数213床。年間予算は約1億円。過去に臨床検査技師JVや薬剤師JVを受け入れ、2012年からは理学療法士JVが活動している。						
1) 要請理由・背景 同病院には理学療法士1名とアシスタント1名が在籍しており、同国で一般的な症例に対する基本的な治療は可能であるが、応用力や症例の少ない疾患に対する治療の知識は不足している。また、同地区では州政府や障害者支援NGOと連携し、訪問診療やヘルスセンターを起点とした理学療法の普及、及び障害者支援の活動を行っている。そのため、引き続きJICAボランティアを派遣し、同僚への技術指導を行うと共に、地域の理学療法発展に向けて様々な提案と支援を行うことを要請された。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 外来/入院患者に対しての治療を支援しながら同僚の知識や技術向上を図る。 ② 退院後の患者や通院できない患者に対して訪問診療を行う。 ③ ヘルスセンターや集落を訪問し、理学療法についての理解を促進する。 ④ 州政府やNGOとの連携を深め、地域における障害者の生活環境向上を目指す。 主な疾患:結核性髄膜炎、結核性脊髄炎、マラリア性髄膜炎、脳性麻痺、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、腰痛、変形性関節症など(全ての疾患に対しての施術経験を有する必要はない)						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 平行棒、エクササイズボール、プーリー、松葉杖、ベッド、ベンチ、ミラー、小児用プレイエリア、膝装具、短下肢装具、歩行器、ロフトランド杖、T字杖						
4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法士(1名/女性/経験4年程度) アシスタント(1名/男性/経験10年程度)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カソコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯雨林) 気温( 25~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 ( JL 124 - 13 - B - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省						
	2) 配属先名 (日本語) キウंगा地域病院					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 キウंगा JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北西 方向 810 Km 主要都市( キウंगा )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 外科、内科、婦人科、小児科、歯科、理学療法室、臨床検査室、レントゲン室、薬剤局、結核/性感染症診察室を備えた公立病院である。2013年の年間予算は約3300万円。JTA International(オーストラリアに本部を置く、カトリック教会系の医療や社会福祉のコンサルテーション会社)から病院運営に関してのアドバイザーが派遣されている。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、同病院には資格を持った理学療法士は不在で、JTA Internationalから短期間の指導を受けたCommunity Health Worker(准看護師に近い看護師不足を補う職。以下、CHW。)が看護師業務の傍ら入院患者に対して治療を行っている。その知識や技術は不十分であり、また人員不足により退院した患者に対しての継続した治療は残念ながら行えていない。同病院では、早急な理学療法科の設置と人材育成が課題とされているが、同国における理学療法士の歴史は浅く、理学療法士の数も少ないため、経験を有した人材を雇用することが難航しており、JICAボランティアの要請に至った。一から理学療法科を開設する活動で、病院運営に興味/関心があり、意欲的に物事に取り組み、行動力のある人材を期待されている。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①入院/外来患者に対しての治療を支援しながら同僚となるCHWを指導する。 ②理学療法科の運営方針やガイドラインを作成し、必要な設備や人員の提案を行う。 ③看護師や准看護師など病院スタッフに理学療法や患者のケアに関して講習会を開く。 ④集落を訪れ、退院した患者や来院することができない患者への治療や家族などへの指導を行う。 主な疾患:結核性髄膜炎、結核性脊髄炎、マラリア性髄膜炎、脳性麻痺、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、腰痛など(全ての疾患に対しての治療経験を有する必要はない)						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、歩行補助器、松葉杖、車椅子						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:CHW1名(理学療法の短期講習を受けた准看護師) その他、全病院スタッフが指導対象者。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経歴に基づく提案が必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 124 - 13- B - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期		
パプア ニューギ ニア	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ロレングウ総合病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ロレングウ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北 方向 830. Km 主要都市( ロレングウ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 外科、内科、婦人科、小児科、歯科、理学療法室、臨床検査室、レントゲン室、薬剤局を備えたマヌス州最大の公立病院である。2012年の年間予算は約2億3000万円。過去に臨床検査技師JVを受け入れた実績がある。						
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、同病院では理学療法士の退職による人員不足に陥り、理学療法科が閉鎖状態となっている。これを機に理学療法室の改築と新たな理学療法士の求人を進め、同病院における理学療法科の再構築を図っている。再構築に際して、JICA ボランティアによる患者への治療支援に加え、将来を見据えた計画策定に対しての支援が要請された。一から理学療法科を再構築する活動で病院運営を支援することになるため、病院運営に興味/関心があり、意欲的に物事に取り組める行動力のあるボランティアを期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①理学療法科の運営計画を提案し実行する。必要に応じて機材を提案する。 ②入院患者や外来患者に対する治療を支援する。併せて同僚の不足する知識や技術を指導する。 ③病院内スタッフやヘルスセンタースタッフへ理学療法知識や技術を指導する。 主な疾患:結核性髄膜炎、結核性脊髄炎、マラリア性髄膜炎、脳性麻痺、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、腰痛など(全ての疾患に対しての施術経験を有する必要はない) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法室は現在改築中である。治療用ベッド、車椅子、松葉杖、執務用机。その他機材は、随時必要に応じて設置する予定。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚となる理学療法士、あるいはアシスタントを配置予定。その他、看護師など病院スタッフと連携して活動する。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づく提案が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号 ( JL 124 - 13 - B - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	理学療法士			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) プカ総合病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 プカ JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ポートモレスビー</span> )から 北東 方向 940 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">プカ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1998年設立の内科、外科、小児科、産婦人科、救急、麻酔科、耳鼻咽喉科、歯科を有するプーゲンビル自治州の総合病院。医師数8人、看護師数59名、病床数84床。2008年から理学療法士JVの派遣を開始し、現在3代目のJVが活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 同国においては理学療法士の絶対数が不足している上、一般的に理学療法の認知度は低く、治癒が期待できることを知らない潜在患者が多い。同病院においても、現在は現地人の理学療法士が不在であり、JVによる同病院の理学療法室の整備、入院/外来患者の診療を行っている。また、障害者支援NGOとの連携による地域住民の訪問診療や地方のヘルスセンターにおいて理学療法に関する指導を支援している。これらの業務を継続していくためにも、引き続きボランティアを派遣して、同病院の理学療法科の発展を促すと共に、理学療法を地域に定着させる活動の支援を要請された。現在現地の理学療法士を求人中であり、配属後はカウンターパートとして知識や技術の指導を期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 外来/入院患者に対しての治療を支援する。 ② 退院後の患者や通院できない患者に対しての訪問診療を支援する。 ③ ヘルスセンターや集落を訪問し、理学療法やリハビリテーションについての理解促進と普及を行う。 ④ 病院内にて理学療法に対して理解を深めるための講座などを開催し、病院スタッフやNGOスタッフを指導する。 主な疾患:結核性髄膜炎、結核性脊髄炎、脳性麻痺、脳血管障害、脊髄損傷、骨折、腰痛、糖尿病など(全ての疾患に対しての施術経験を有する必要はない)					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プラットホーム、平行棒、松葉杖、T字杖、4点杖、ロフトランド杖、歩行器、歩行者、訓練用鏡、セラバンド、血圧計、パルスオキシメーターなど。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚となる理学療法士を配置予定。 病院スタッフ、障害者支援NGOスタッフと協働する。		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="margin-left: 100px;">理学療法士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( <span style="margin-left: 100px;">男性</span> ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="margin-left: 100px;">実務経験</span> ) ( <span style="margin-left: 100px;">3年以上</span> ) 理由: 専門的な知識・経験を要する理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">25~35℃位</span> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 12 日

要請番号 ( JL 127 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ソロモン	理学療法士			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1
				2 26 / 2	
				3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・医療サービス省				
先	2) 配属先名 (日本語) マキラ州保健局CBR課		<input type="radio"/> NGO		
概	3) 任地 キラキラ JICA事務所の所在地( ホニアラ )から 南東 方向 250 Km 主要都市( キラキラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はマキラ州都のキラキラ病院内に事務所を有している。保健本省CBR(Community Based Rehabilitation)課の所属であるが、病院とは密接な関係にある。主な事業内容は、外来・入院患者及び遠隔地の障害者に対するリハビリテーション提供やフォローアップの実施。杖、車いす等の福祉用具の提供、障害者理解を含めた啓蒙や州内障害者登録など。実際には交通の便の悪さなどから遠隔地での活動はあまり実施できていない。病院内にリハビリテーション専用室はなく、空き部屋を活用して院内の患者にリハビリサービスを提供している。2012年6月に初めて理学療法士隊員が派遣され、現在活動中である。				
要	1) 要請理由・背景 ソロモン国内ではリハビリテーションに対する関心は高まっているものの、現状ではその技術を有する人材は非常に少ない。現在マキラ州には理学療法士がおらず、CBRスタッフだけでは提供できるサービスに限界がある。現在活動中の理学療法士隊員は、病院内でのリハビリ治療の実施、同僚らと共に周辺村落の障害者宅訪問治療、リハビリ用具の製作・確保に関する協力など州内の障害者支援事業全般のサポートを行っている。配属先は現協力隊員の活動を高く評しており、マキラ州におけるリハビリテーションサービスの向上およびマキラ州CBRスタッフの能力向上を目的として後任のボランティアが要請された。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①病院内の入院患者や外来患者に対してリハビリテーションサービスを実施する。 ②周辺村落の障害者宅でのリハビリテーションサービスの実施やフォローアップ、啓発活動などを行う。 ③上記活動を通じて、マキラ州CBRコーディネータ、CBRフィールドワーカー等の能力向上に協力する。 ④CBR課の運営・管理に関する助言を行う。 ⑤配属先にて、障害者支援事業全般のサポートを行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリ機器は無いに等しい。事務所スペース、文房具などは利用可能。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 州保健・医療部長 1名(男性) 州CBRコーディネータ1名(女性) CBRフィールドワーカー 2名(20代と30代、男性) CBRアシスタント(1名、男性)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での経験実績が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 23~35℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	周辺村落への巡回は徒歩または自転車による。気候が暑いのである程度体力は必要。 インターネットは可能だが不安定。				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 224 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目			
ドミニカ共和国	理学療法士			1	26 / 2	年 月 日 から
				2	26 / 3	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省
	2) 配属先名 (日本語) ドミニカ・リハビリテーション協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 北 方向 0 Km 主要都市( サントドミンゴ特別区 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立されたNGO団体。先天的、後天的身体障害者に対して、機能回復訓練、特別学校での学習指導、社会自立のための職業訓練を行っている。全国に27の支部を持ち、当国において最大規模のリハビリテーション団体である。年間予算は、3億250万円(約300万米ドル)。理学療法、作業療法、言語療法など、当協会は、さまざまな分野のボランティアを受け入れた経験がある。2013年7月現在、同配属先では、理学療法士、作業療法士、義肢装具士のJV3名が活動している。

要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先では、一日に約250名から300名ほどの患者を24名のセラピストが診療している。そのうち、大学を卒業し資格を持っているセラピストは、約12名。セラピスト自身の技能、患者への対応の質の向上を目指している。患者の多くは、経済的に厳しい状況にいたるため、社会復帰、就労復帰のため、出来るだけ短期間で効率的な治療が求められている。同僚の理学療法士2人のうち1人は、2010年に3カ月間JICA研修員として日本で研修を受けた経験があり、日本の理学療法技術について大変興味を持っている。2012年9月からJVが活動を始め、人口膝関節のケースを用いて、急性期リハを推進している。具体的には、同僚の療法士と協力しながら、実技を通じた意見交換や講習会を実施している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚療法士に対する、技術のアイデア提供、実務を通じた意見交換。 ・患者のカルテ記載を継続するための活動補助。 ・ケースカンファレンスの実施。 ・支部巡回による、支部で勤務する療法士の技術向上支援。 リハビリテーション対象者は、身体障害、発達障害全般。脳卒中、脊髄損傷、骨折、切断、脳性麻痺などが多く、年齢層は小児から高齢者まで幅広い。個々の患者の状況にあわせた治療を提供できるよう、作業療法部門、義肢装具部門との連携も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種基本治療用具、物理療法用具
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法科主任(女性) 50代 約15年の実務経験 理学療法士(女性) 30代 約15年の実務経験 JICA研修参加経験あり 理学療法部門には、計24名が勤務している。

5) 活動使用言語 ( ス페인語 )
6) 生活使用言語 ( 스페인語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚に指導する立場のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項 インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 227 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期
エルサルバドル	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2	26 / 2	
			3	26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
先	2) 配属先名 (日本語) チャラテナンゴ県保健事務所		<input type="radio"/> NGO		
概	3) 任地 チャラテナンゴ県チャラテナンゴ市 JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 )から 北東 方向 72. Km 主要都市( サンサルバドル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はチャラテナンゴ県全域の公的医療機関(36の保健所と2つの国立病院)を管轄し、同県の医療・保健サービスを包括的に管理・運営する組織であり、職員数36名を擁し、年間予算は1500万米ドルである。 配属先は県保健事務所であり、理学療法士は配置されていないため、活動を進めるに当たって、県看護師長や健康推進員コーディネーターから成るCBR(地域に根差したリハビリテーション)推進チーム、県内に配置されている5名の理学療法士、各コミュニティの健康推進員といったステークホルダーと調整をしながら活動することになる。現在、本要請の前任者にあたる2代目JVが活動中(2014年6月まで)である。				
要	1) 要請理由・背景 同国内、特に農村部のコミュニティでは障害者は家に閉じこもり、家族もリハビリを勧めるどころか、障害者を鎖で繋いで歩かないようにするなどその実態を隠そうとする習性が強く根付いている。この現状に危機感を感じた配属先はJICAボランティアを要請し、障害者の医療・生活環境改善に取り組み始めた。実際、ボランティアが活動した地域では、障害者やその家族が障害を認識し、向き合うようになり、理学療法士や健康推進員と治療計画を立て、家庭で出来るリハビリを始めた結果、障害が緩和したり、手に職を得て社会復帰する者も出るなど徐々に効果が現れ始めている。しかし、地域リハビリを定着させるには、コミュニティ委員会が、障害者のために出来ることを共に考え、共に実行することができる文化を構築することに尽力する人物が求められている。また、県内他地域においても地域リハビリ普及の要望があることからJICAボランティアの要請に至った。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. JICAボランティアにより地域リハビリが行われている地域で以下の活動を行う。 ①コミュニティ委員会の活性化及び関係者に地域リハビリに関する伝達講習の実施 ②現地理学療法士及び健康推進員と共にコミュニティを巡回し、新規障害者への問診、評価、リハビリ指導 2. JICAボランティアにより地域リハビリが行われていない地域で以下の活動を行う。 ①現地理学療法士及び健康推進員と共にコミュニティを巡回し、障害者の把握、問診、評価、リハビリ指導 ②コミュニティ委員会の設立と地域リハビリに関する講習会の実施を行う。 3. 1.2で必要とされる障害者用リハビリマニュアル及び関係者用リハビリ指導概要の作成				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先内事務スペース		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先事務所長(男性、40代)、同僚(女性、50代、看護師)、管轄内理学療法士5名 健康推進員				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動に必要とされるため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 24 日

要請番号( JL 233 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府企画庁 2) 配属先名 (日本語) 障害者総合支援センター(CIPECADI) <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 サカテペケス県ホコテナンゴ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 46 Km 主要都市( アンティグア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は様々な障害を持つ子供たちに早期教育、特別教育、理学療法、作業療法、言語療法、音楽療法などを提供しているNGO団体である。15名の職員が、80名を超える子供たちに対応しているが、理学療法に関しては資格を持つ職員はおらず、2名の職員が独自に学習し、基礎的な理学療法を提供している。これまで、短期のボランティアをスペイン・ドイツ・オランダなどから受け入れた経験があり、2012年12月より約3か月間前任となる隊員が活動していた。なお、本要請に先行する形で短期隊員を要請中(2013年9月から2014年6月まで活動予定)。配属先の年間予算は約200万円。				
要請	1) 要請理由・背景 配属先では肢体不自由や脳性まひ等の障害児たちに、基礎的な理学療法を提供しているが、理学療法士の資格を有する者はおらず、2名の職員が独自に学習し業務を行っている。しかしながら、経験及び専門知識の不足により、満足な理学療法の提供は行えておらず、ホコテナンゴ市及び周辺の都市から訪れる子供たちに対応しきれない状況であった。2012年12月より3か月間前任にあたるJVが活動を行い、職員や保護者らに対する研修会等を開催してきたが、現在のところ彼らが技術を習得し独自に活動を行えるレベルにまでは達していない。そのため、前任の活動を引き継ぐ形で本要請がなされた。配属先では最終的に職員や保護者らが専門的な知識を習得し、理学療法の技術の向上と、より多くの子供たちへの理学療法を行えるようにしたいと考えている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先における理学療法の現状及びニーズを把握し、より効率的な理学療法の実施方法に関する計画を立て、配属先と共に実行する。 ②理学療法を独自に学習している2名の職員(C/P)に対し、基礎的な理学療法が行えるように指導する。 ③父兄などに対しても基礎的な理学療法の指導を行い、各家庭でも実施できるようにアドバイスする。 ④他の同様機関などとの連携や、同市及び周辺地域への呼びかけを通じて、リハビリテーションを必要としている人々が同組織にアクセスできる環境を整える。 ⑤その他、可能であれば作業療法に関しても適宜アドバイスを行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ストレッチャー1台、マットレス2枚、ボバース療法用ボール1つ、鏡1台、振動マッサージ機1台など				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(C/P)女性 20代 理学療法士の資格はないが独学中 その他、職員15名(うち6名はボランティアとして働いている。) その内、臨床心理士及び特別支援教員1名、言語聴覚士1名も勤務している。		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">理学療法士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> ) 理由: 経験に基づく指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高山 ) 気温( 5~25 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 19 日

要請番号 ( JL 306 - 13 - B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期				
国名	職種 (コード H114)	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期		
ポリビア	理学療法士			1	2 年	1	26 / 1	年 月 から
				2	1 年	2	26 / 2	
3	ヶ月	3		26 / 3				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ダニエル・プラカモンテ病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ポトシ県ポトシ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 551 Km 主要都市( ポトシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1942年設立の第3次病院。診療科目は、内科、産婦人科、小児科、外科、神経外科等の他にラボラトリー、血液銀行、リハビリセンターが併設されている。医師67名、看護婦90名の医療部門とその他の管理部門をあわせて、約450名が働いている。ベッド数181床、年間の予算は約3百60万ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 ポリビアにおける理学療法の臨床での取組みは遅れており、理学療法士の数も不足している。現在実施中のJICA技術協力プロジェクト「ポリビア身体障害者リハビリテーション行政支援」では、身体障害者への行政サービス改善の一環として理学療法士育成の支援が進められているが、現場では依然として人材不足及び療法士の能力向上が喫緊の課題となっている。配属先のリハビリ部門においても、療法士の知識、経験の不足から第3次病院としての診療が十分できているとは言えず、日本の理学療法士から助言を受け、患者の状態に合った適切なリハビリを行うことで、患者の健康と生活の質を向上させたいとの要望から、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同病院のリハビリ部門において以下の活動を行う。 1.リハビリ部門の機能的な機器の配置から、実際の治療に同席しての技術指導を通し、サービスの質の向上のためのアドバイスを行う。 2.新しい技術の紹介や実技等に関する講習会を開催し、リハビリ関係者の技術の刷新を図っていく。 3.患者の状況に則した診療内容に関する手順書、プロトコル作成と実際の現場への導入の支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理療法器具(ホット&コールドパック、TENS、超音波など)、運動療法器具(ベット、平行棒など)、上肢、下肢用トレーニング機器。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法士5名(経験5~15年、女性3名・男性2名、理学療法士、35歳~55歳)

5) 活動使用言語 (スペイン語)
6) 生活使用言語 (スペイン語)
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高地寒冷) 気温( 0~17℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ボリビア	理学療法士			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 脳障害児センター				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 550 Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1988年に設立されたNGOで、オランダからの支援を受けている。障害を持つ子供たちへの教育・リハビリ等を行っている。教師15名、生徒144名。就学前の児童、1年生から6年生の児童が学習している。また、同配属先では、重度の障害を持った児童へのリハビリテーション、父兄への障害を持った児童への対応方法等の指導や面談等も行っている。年間予算は約15万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先には、肢体不自由のある児童がリハビリテーションを行うために通っている。通学している児童は、肢体不自由児から脳障害児まで多岐にわたっている。配属先の7人の理学療法士は、児童の障害に応じたリハビリテーションを行っているが、障害児の機能回復と自立促進に向けた更なる技術指導を期待し今回の要請となった。また、同配属先では、障害児への教育も同時に行っており、授業支援を期待した青少年活動ボランティアも同時に要請されている。同ボランティアと協働した、教育分野とリハビリテーション分野の連携も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚らと協力し、施設に来る子供たちを対象に以下の活動を行う。 1.配属先の理学療法士に、脳障害児、肢体不自由児を対象とした運動機能回復と自立支援についての知識と技術に関するアドバイスをを行う。 2.教育部門、心理カウンセラー部門との連携を促し、チームとしてリハビリテーションに取り組む体制作りの支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリ用機材(マット、ボール、平行棒)温水プール等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長(40代、女性) 教師 15名 技術科教師 16名 理学療法士 7名 心理カウンセラー 3名 児童 就学前、1~6年生 144名			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:業務上必要 理由:			現職教員特別参加制度		
			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 9 日

要請番号 ( JL 324 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
パラグアイ	理学療法士			● 2 年	1	26 / 1
				○ 1 年	2	26 / 2
			○ ヶ月	3	26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁	○ NGO
	2) 配属先名 (日本語) ミンガグアス市役所	
	3) 任地 アルト・パラナ県ミンガグアス市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 東 方向 310. Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 ミンガグアス市は、パラグアイ東部に位置する人口8万の地方都市。市役所は、市内環境整備から住民向け各種カルチャー教室の運営まで、各課が市民生活に係る様々な行政サービスを提供している。中でも「社会開発課」は地域住民への福祉支援を担当しており、特に障害を持つ人達や高齢者向けの支援に力を入れている。課の年間予算は8万ドル(2013年度)。同市役所が運営管理をしているリハビリ施設「APAMINGA」は有料で運営しており、治療代は一回につき現地通貨で5000Gs.(約110円程度)。	

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 「社会開発課」は、障害者支援の一つとして「APAMINGA(アパミンガ)」という障害者支援財団を管理・運営しており、ここでは市内に在住する身体障害を持つ人達へのリハビリテーションサービスを行っている。現在5人の理学療法士がローテーションで毎日勤務し個別対応を行っているが、運営は始まったばかりで、個別の評価や個人に合わせたリハビリ計画が確立されていない。市役所は、カルテを利用した管理や各個人に合わせたリハビリ計画作成を同僚の理学療法士に指導できる人材を希望していることから、今回の要請に繋がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市役所が運営・管理を行う障害者支援団体「APAMINGA」にてスタッフと共にリハビリ業務を行い、下記を同僚理学療法士へ指導する。 1. 個々の症状に合わせた長期リハビリ計画の策定を行う。 2. 患者の管理方法(カルテ作成)指導を行う。 3. 施設を訪れることのできない重度の患者を訪問調査し、巡回リハビリシステムの確立に向けた提案を同僚理学療法士へ行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 個別診察室、ベッド、マット、手すり、ボール等リハビリ用玩具
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法士 5名(20~30代) ※ローテーションで2名ずつ勤務。 予約・受付担当 1名(30代 女性)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が同等の学歴を持つ ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚理学療法士への指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ● 自転車 ○ 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 ● 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	---

特記事項	身近なものを利用してリハビリ方法を提案していくなどアイデアが求められます。
------	---------------------------------------

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 424 - 13- B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ヨルダン	理学療法士			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	26 / 2			
			〇 2年 〇 1年 〇 〇ヶ月	26 / 3		

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 社会開発省
	2)配属先名 (日本語) 脳性麻痺センター <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 東 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は脳性麻痺児童の治療・教育のために1977年に設立されたNGO。現在ヨルダン国内6カ所(アンマン・ザルカ・イルビッド・アカバ・サルト・カラク)にセンターを擁し、アンマンおよびアカバでは脳性麻痺児童のための学校も運営している。各センターにおいては、医療・症状評価・リハビリ治療を実施しており、ヨルダン最大の脳性麻痺センターとして機能している。

要請概要	1)要請理由・背景 当センターはヨルダン最大の脳性麻痺専門施設であるが、ヨルダンにおける理学療法はまだ実践的に遅れており、日本の優秀な理学療法を学びたいという希望が強い。今までJICAボランティアの派遣実績はないが、他の配属先に派遣されていた理学療法士JVが定期的に活動したり、JICAボランティア主催の障害者関連セミナーに同センターのスタッフが参加したりしており、今回のJICAボランティア派遣に対する期待は大きい。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.脳性麻痺の児童(0歳から12歳の男女)を対象に理学療法を施す。 2.同僚の理学療法士への助言・指導を行う。 3.全国の脳性麻痺センターでの理学療法セミナーを実施する。 4.障害者支援分野ボランティアと連携して、障害者支援関係者および保護者を対象としたセミナーやワークショップを企画、実施する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気治療器具、訓練マット、立位保持用アダプテーション、ボールなど
	4)配属先同僚及び活動対象者 理学療法士18名(男性が中心・20~50代) 作業療法士7名(男性が中心・20~50代) 言語聴覚士2名 医師3名 他スタッフ36名 対象児童1日につき10名弱(男女、0~12歳)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚が男性中心のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門性が求められるため 脳性麻痺領域での経験 理由: 脳性麻痺児童が対象のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ガーナ	理学療法士			2	26 / 1
				3	26 / 2
					年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・社会福祉省					
2) 配属先名 (日本語) セント・テレサ障害者職業訓練センター					<input checked="" type="radio"/> NGO
3) 任地 ボルタ州ケタ市アボ JICA事務所の所在地( アクラ )から 東 方向 120 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 イタリアのカトリック教会により1989年に設立された職業訓練校で、障害者を積極的に受け入れている。障害者は全生徒数123名のうち約3割。服飾、織物、皮革工芸、電子機器、印刷技術、ICTなどの職業訓練を行っている。年間予算は約1200万円。校内には地域の障害児を預かる施設も有する。以前はイタリアから短期ボランティアを継続的に受け入れてきたが、現在は中断している。JICAボランティアは2010年7月から服飾JVが派遣され、その後2012年7月より理学療法士JVが派遣されており、現在活動中である。					
1) 要請理由・背景 同校にはリハビリ専用ルームがあり、地域の病院から不定期に後任資格を持たない理学療法士が訪れ、障害児・者を対象としたリハビリ活動を行っている。現在理学療法士JVが活動中であるが、経験を有した資格を持つ理学療法士JVが常駐することによる障害者である生徒の運動能力・機能の向上のみならず、地域におけるリハビリセンターの役割を果たし障害者、あるいは自己などの回復期にある住民の運動能力・機能回復に寄与している。今後はスタッフとなり得る人材に技術を移転することも望まれている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.身体障害児の運動能力向上のためのリハビリ・プログラムの作成と実践 2.地域住民のリハビリサービスの提供 3.同校リハビリ部門担当者となり得る人材の育成 その他、センター職員や生徒に対して身体障害者への対応の勉強会をできればなおよい。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリ専用ルーム、マッサージ代などの基本的なリハビリ用具、PC4台、プロジェクター					
4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者: 身体障害者、事故後の回復期にあるリハビリを必要とする人々、リハビリ担当候補者 同僚スタッフ: 職業訓練校卒業が多い				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(熱帯気候) 気温( 25~35℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 515 - 13- B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ケニア	理学療法士			1	26 / 1	年 月 日 から
	○グループ型 ●個別			2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ポートリーズ特別支援学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 モンバサカウンティ、モンバサ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1965年設立の肢体不自由児(精神発達障害者を含む)を対象とした公立特別支援学校で、幼児学級2クラスを含む計13クラスが設置されている。生徒数は約295名で内152名が障害をもつ生徒となっている。大多数の障害児と一部の一般生徒の併せて約160名が寄宿生活を送っているが、約130名の生徒は通学している。生徒の年齢は 3歳~24歳であり、彼らの障がいの程度は様々。ケニアのNGOの支援で理学療法士が1名派遣及されており、また生徒の学費等の援助も受けている。その他オランダのNGOから不定期でボランティアを受け入れている。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先では、障害を持つ多くの生徒が理学療法によるリハビリテーションを必要としており、現在支援を受けているNGOと公立病院から2名の理学療法士が派遣され、生徒のケアを行っている。しかし、対象生徒数が多いため、各生徒に対して十分なリハビリテーションが行えておらず、本来の効果が発揮されていないことから、日本の技術を用いた効果的かつ効率的な理学療法法の導入が要請された。ボランティアは日々の活動から、生徒の生活能力の向上に貢献する事が期待されており、また同僚に対する技術指導から、効果的かつ効率的なリハビリテーションの普及が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはリハビリルームにて、同僚の理学療法士と共に以下の活動を行う。 1、子供たちに対しリハビリテーションを実施する。 2、子供たちに対する日常生活動作トレーニングを行う。 3、授業外の時間を利用して、子供たちとの遊びを通しての能力向上支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理学療法器具、歩行補助器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 女性 40代 理学療法士 2名 一般教員 14名 サポートスタッフ29名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実際の治療を行うため 理由: 様々な障がい児を対象とするため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高温多湿 ) 気温( 20-35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
マラウイ	理学療法士			2	26 / 1
				3	26 / 2
					26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ソンバ中央病院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ソンバ市 JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 290 Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 国内に4か所存在する国立中央病院の一つであり、周辺各県からの重症患者の受入も担っている。10の部署、13の病院からなり、病床数512、1日あたりの外来患者数は約600名。年間予算は約150万米ドル。診察、投薬等、医療サービスが原則として無料で提供されている。 現在JICAが実施している医療器材維持管理支援プロジェクト(2006年～)及び、日本型品質管理手法(5S-Kaizen-TQM)を活用した医療施設の機能改善プログラム(AAKCP「きれいな病院プログラム」(2007年～))における対象病院の一つである。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年に当国での初の理学療法士の養成学校が発足し、国内での理学療法士の育成が始まったものの、理学療法士の資格をもった人材は極めて少なく、同分野においての支援が必要とされている。配属先である理学療法科では、現在クリニカルオフィサーと呼ばれる准医師1名、リハビリテーションテクニシャンと呼ばれるスタッフ2名(医療大学3年・卒業)、看護師1名の体制で対応しているが、患者に対する質の高いサービスが提供されておらず、また、同配属先病院内の他スタッフにおいても同分野での基礎知識等が乏しい。同配属先は、スタッフの技術力の向上を急務としているため、今回JICAボランティアの要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①理学療法科の現地スタッフへのトレーニング実施 ②理学療法科の管理・運営の支援 ③理学療法科の患者に対する管理の支援 ④配属先病院内の現地スタッフに対して理学療法及びリハビリテーションの基礎知識の教授 ⑤医療大学健康学科(ソンバ校舎)の学生に対して基礎知識の教授 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 踏み車、滑車、平行棒、冷蔵庫、 4) 配属先同僚及び活動対象者 受入責任者:病院副事務長 50代女性 クリニカルオフィサー 男性40代 カウンターパート:リハビリテーションテクニシャン2名(経験は長い/経験3年程度)、看護師1名(経験は長い) その他病院内スタッフ 5) 活動使用言語 (英語 ) 6) 生活使用言語 (その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 保健医療 ) 理由: 専門的知識が必要なため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: スタッフへの指導を行う上で必要理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 524 - 13 - B - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: H114 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	理学療法士			2	26 / 2	日系/短期
				3	26 / 3	年 月 日
			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	2	
				2	3	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) カムズ中央病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 リロングウェ市 JICA 事務所の所在地 ( リロングウェ ) から 北 方向 0 Km 主要都市 ( リロングウェ ) までの交通手段及び所要時間 ( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 カムズ中央病院は首都リロングウェ及び周辺地域の市民に、保健、医療サービスを提供している。病床数1,100、医師59名、看護師286名を擁する国立総合病院。医薬品、診療の患者負担は無料。病院全体の予算は慢性的に不足しており、器具や消耗品などの購入は困難な現状である。現在、理学療法士としてJVが活動中。					
要請	1) 要請理由・背景 2009年にマラウイで初の理学療法士の養成学校が発足し、国内での理学療法士の育成が始まっているが、絶対数が不足している。配属先の理学療法科でも資格をもった人材がおらず、リハビリテクニシャンやリハビリ助手の技術力向上のため、理学療法士のJV短期派遣(9か月)のあと、2012年現在のJVによる長期派遣を開始した。現在のJVは、多数の来所患者に対する機能訓練指導といった人的支援に加え、学生や他職種へのリハビリの知識・技術の教育にも取り組んでいる。この他、在宅でのリハビリの支援の方法や、配属先病院における待合時間の短縮などが今後の課題となっており、継続的支援の必要性から、今回の後任要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先における貴重な存在である理学療法士として、主に以下の活動を行う。 ① 疾患により様々な機能障害を抱えた来所・入院患者への機能訓練、運動・動作指導を行う。 ② 実習生の受入れ時における臨床指導、プレゼンテーションの実施。 ③ 来所患者を対象とした在宅でのリハビリの支援や待合時間の短縮に向けた方策の検討、実施。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 エルゴメーター、メガパルス(短波)、踏み車、平行棒、治療用ベッドなど					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法課長:男性、40代 リハビリ技術者:常勤1名のほか、非常勤2名 看護師 女性2名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3 年以上 ) 理由: スタッフへの支援に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	特になし					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 763 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H114 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	○2年	1 26 / 1	
ウズベ キスタン	理学療法士			○1年	2 26 / 2	年 月 から
				○ヶ月	3 26 / 3	

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・社会保障省
	2) 配属先名 (日本語) 国立障害者リハビリテーションセンター <span style="float: right;">○ NGO</span>
	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 . Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 障害者のための社会復帰支援を目的とした労働・社会保障省管轄の病院で、タシケント市内2か所に分かれて存在し、内一つは190床を有し、主に整形外科疾患の治療のほか、神経、循環器疾患などの患者にも対応している。理学療法科では医師2名と看護師7名が物理療法、運動療法を実施している。2010年JICAによりリハビリテーション機材が供与され使用されている。現在2代目のJVが主に運動療法に焦点を当て活動している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では理学療法士は専門職としての資格が存在せず、医師の処方によって看護師が実施している。入院期間が約2週間と短期間に制限されているため、リハビリ処方は患者集団に対して画一的に行っており、患者の状態に沿った効果的なリハビリテーションの導入が課題となっている。2010年8月からボランティア派遣が開始され、それまで実施されていなかった最も重要な急性期の患者へのリハビリテーション導入を目指し、疾患別の評価を加えた個別プログラムの導入による同僚スタッフへの技術向上や、退院後も患者自身で継続できる運動療法指導の導入を試みており、同センターからボランティアによる継続した協力を求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.急性期の患者へのリハビリテーション実施要領を導入する。 2.慢性期の患者に対して、退院後に患者自身で運動療法が出来るよう指導する。 3.疾患別の評価を加えた個別運動プログラムを策定する。 4.患者のリハビリ記録システム、集計方法を導入する。 5.センタースタッフへの理学療法技術の支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手指運動器、レッグプレス、トレッドミル、エルゴメーター、平行棒、肋木、牽引装置、握力計、低周波治療器、超音波治療器、赤外線治療器
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法科チーム(男性50歳代) 運動療法看護師2名(女性20歳代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 理学療法士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経歴に基づく実践力が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 ○單車 ○自転車 ●不要
		現職教員特別参加制度
		○可 ●不可

地域 概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20-40 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信( ☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 28 日

要請番号 ( JL 136 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
バヌアツ	医療機器			○ 1 年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ビラ中央病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 シェファ州エファテ島ポートビラ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ポートビラ市</span> )から 北 方向 0 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">ポートビラ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ビラ中央病院は国内で専門的治療が可能である唯一の中央病院として、また医師・看護師養成のための教育病院として位置づけられている。年間予算は約3億円、ベッド数 152、看護スタッフ約100名、医師25名。内科、外科、小児科、産婦人科、耳鼻科、歯科等があり、医師の多くはドナー各国(オーストラリア、中国等)から派遣され、医療機器等も大半を外国からの援助に頼っている。2000年以降、看護師隊員が手術室・外科病棟で活動しており、日本で研修を受けた医療関係者も多数勤務している。平成 6 年には約3 億円の医療資機材供与が実施された。現在、JICAの無償資金協力により新外来・検査棟の建設が行われている。					
要請	1) 要請理由・背景 バヌアツでは日本の臨床工学技士のような資格制度はなく、電気や機械の分野で技術を習得してきたスタッフが海外での研修を受け医療機器メンテナンスにあたっている。また、医療機器を使用する医療従事者においても適切な使用方法について知識を持っている人は少ないためメンテナンス不足や、取り扱いの悪さによる医療機材の故障が発生し、診療への影響や修理費用の増加が問題となっている。配属先からはメンテナンススタッフの技術力と知識の向上、実際に医療機器を使用する医師、看護師等への医療機器の取扱いに関する研修実施や、適切な使用方法の普及を目的として本要請となった。現在、建設が進められている外来・検査棟にも医療機材供与が行われる予定であり、その機材も活動の対象となる。あわせて、ビラ中央病院以外の5つの国立病院の機材メンテナンスも行う可能性がある。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・医療機器全般(X線装置、麻酔器、生化学検査機器)の保守管理、修理を病院スタッフとともに ・病院スタッフへの適切な機器の使用方法及び保守に関する指導及びアドバイスを行う。 ・医療機器の正しい取扱い方法と予防保守の実施を定着させ、故障を減少させる。 ・修理や部品購入に関する年間予算策定のための調査支援を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手術部門、放射線部門、検査部門、救急部門、一般外来部門で使用する一般の医療機材(メーカーはオーストラリア、EU、日本、中国製などである)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 メンテナンススタッフ 2名 男性 30歳-40歳代 管理部門責任者 1名 女性 40歳代 オーストラリアボランティア 1名 男性 30歳代(2014年9月まで) 保健省関係者 2名 病院関係者 多数		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="margin-left: 50px;">臨床工学技士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="margin-left: 20px;">実務経験</span> ) ( <span style="margin-left: 20px;">2年以上</span> ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~30℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	(ここに特記事項を記入してください)					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号 ( JL 524 - 13 - B - 82 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
マラウイ	医療機器			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1
					2	26 / 2
			3	26 / 3		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ソンバ中央病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ソンバ県ソンバ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南 方向 300 Km 主要都市( ソンバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 国内に4か所存在する国立中央病院のひとつであり、周辺各県からの重症患者の受け入れも担っている。10の部署、13の病棟からなり、病床数512、1日当たりの外来患者数は約600名。年間予算は約150万米ドル。診察、投薬等、医療サービスは原則として無料で提供されている。 JICAは全国の医療機関を対象として次の二つの技術協力を実施しており、配属先はその対象の一つである。①PAM(医療器材維持管理支援)プロジェクト(2006年～) ②日本型品質管理手法(5S-KAIZEN-TQM)を活用した医療施設の機能改善プログラム(AAKCP「きれいな病院プログラム」)(2007年～)					
要請	1) 要請理由・背景 配属先には、周辺の県病院では修理が困難な医療器材のメンテナンスを一手に引き受けるRMU(Regional Maintenance Unit)が設置されている。スタッフの一部は上記PAMプロジェクトにより初歩的な電子機器・医療機器修理の訓練を受けており、基本的な修理を行うことができるが、人材、資機材ともに限られていることから、その能力には限界がある。一方で、現場においては不十分なメンテナンスや、不適切な取り扱いに起因する医療器材の故障が頻発している。これらを抑止することで軽微な故障の大多数は防ぐことができると見込まれ、同プロジェクトにおいても現場スタッフに対して医療機器の正しい取扱いに関する研修等を実施している。このような背景から、院内において医療機器の予防保守を普及させ、正しい取扱いを定着させるためのJICAボランティアが要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①院内において医療機器の正しい取扱い方法と予防保守の実施を定着させ、故障を減少させる。 ②RMUにおいて5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)を推進し、職場環境の改善と品質の向上を図る。 ③可能であれば、RMUにおける医療器材の修理を支援し、技術の向上を図る。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 酸素濃縮器、吸引器、滅菌器、血圧計等(形式、メーカー多数) 修理用工具機材一式					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医療機器技術者(短大卒レベル)3名 その他医師、准医師、看護師、検査技師、病院助手等		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">臨床工学技士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">3年以上</span> ) 理由: 技術指導に当たるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号 ( JL 524 - 13 - B - 83 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H115)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	医療機器			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) ムワンザ県病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ムワンザ県ムワンザ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南西 方向 450 Km 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 県内10万人を対象とする総合病院として医療サービスを提供するとともに、県下3ヶ所のヘルスセンター(診療所)および県の保健行政を総括している。病床数約300、年間予算は57万米ドル。医師1名に加え、24名の准医師、医療助手が治療にあたっている。診察、投薬共に無料。 JICAは全国の医療機関を対象として次の二つの技術協力を実施しており、配属先はその対象の一つである。①PAM(医療機材維持管理支援)プロジェクト(2006年～) ②日本型品質管理手法(5S-KAIZEN-TQM)を活用した医療施設の機能改善プログラム(2007年～)。また、行政サービス隊員が5Sの普及活動を実施中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先には、県病院および管轄ヘルスセンターの医療機材のメンテナンスを行うDMU(District Maintenance Unit)が設置されている。スタッフの一部は上記PAMプロジェクトにより初歩的な電子機器・医療機器修理の訓練を受けており、基本的な修理を行う技術はあるが、資機材の不足から十分に機能していない。 一方で、現場においては不十分なメンテナンスや、不適切な取り扱いに起因する医療機材の故障が頻発している。これらを抑止することで軽微な故障の大多数は防ぐことができると見込まれ、同プロジェクトにおいても現場スタッフに対して医療機器の正しい取扱いに関する研修等を実施している。このような背景から、院内において医療機器の予防保守を普及させ、正しい取扱いを定着させるためのJICAボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①院内において医療機器の正しい取扱い方法と予防保守の実施を定着させ、故障を減少させる。 ②DMUにおいて5S(整理・整頓・清潔・清掃・しつけ)を推進し、職場環境の改善と品質の向上を図る。 ③活動中の行政サービス隊員と連携し、院内における5S普及を支援する。 ④可能であれば、DMUにおける医療機材の修理を支援し、技術の向上を図る。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 酸素濃縮器、吸引器、滅菌器、血圧計等(形式、メーカー多数) 修理用工具機材一式					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 医療機器技術者(短大卒レベル) 1名 その他准医師、看護師、検査技師、病院助手等			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 臨床工学技士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温( 15~35℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 545 - 13 - B - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ウガンダ	医療機器			2	26 / 1
		3	26 / 2		
			26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ムベンデ地域中核病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムベンデ県ムベンデ JICA事務所の所在地( カンバラ )から 西 方向 120 Km 主要都市( ムベンデ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、ウガンダ中部のムベンデ県及び周辺3 県を管轄する地域の拠点病院。病床数約100床。2012年度の年間予算は約135万米ドル。当該地域の中核病院としての医療を提供し、またコミュニティへの保健サービス提供を行う。2011年1月から2012年3月にかけて日本の無償資金協力により病院施設の改修と医療機器の供与が実施されており、2012年7月に新病棟の運用が開始された。現在、看護師隊員が、5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)推進活動を行っている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ムベンデ病院では県病院から地域中核病院への格上げに伴い、インフラ整備および人材確保が進められ、質量ともに充実した医療サービスの提供に努めている。しかし同病院では基礎的な病院マネジメントの脆弱性から医療サービスの質の向上が不可欠な状況にあり、同病院に無償資金協力で提供された新病棟や医療機器の管理・運営が喫緊の課題となっている。同病院で実施される無償資金協力の成果を定着させ、医療サービス向上を図る為、本要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 既存の医療機器の修理・維持管理を行い、必要に応じて操作方法指導を病院スタッフに対して行う。 2. 新病棟の運用管理および、供与された医療機器のメンテナンスパーツの在庫管理を行う。 3. 5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)に関するサポートを行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保育器、オートクレーブ、血圧計等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 メカニック(大卒) 38歳 男性		5) 活動使用言語 ( 英語 )		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 ( 臨床検査技師 ) 又は ( )			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践能力が必要なため 理由:			現職教員特別参加制度	
			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30℃位 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居には水道・電気がない場合がある。				





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 ( JL 469 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H116 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
モロッコ	病院運営管理			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 /			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) モハメディア支局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 モハメディア県モハメディア市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南西 方向 70 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 JICAは「きれいな病院プロジェクト」の一環として2009年、首都ラバト近郊のサレ病院を選定して研修員派遣を開始した。保健省はサレ病院の事例を全国展開することに関心を持ち、パイロット病院として地方の中規模病院であるシディカセム病院を選定した。JICAは2012年地域別研修「5S-KAIZEN-TQMによる保健医療サービスの質の向上」に参加した研修員のフォローアップ事業として同県病院の活動支援を開始した。シディカセム支局では2012年1月から長期・行政サービスJVが5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた活動を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 シディカセム支局配属のJVは研修員OBとともに、県病院でセミナー実施及び5S委員会の定期開催等により5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた活動を推進し、また地域診療を行う支局内SIAAPという部署でも同様の活動を開始しており、同活動はボランティアの継続的支援が有効であるといえる。 2013年2月の「5S-KAIZEN-TQMによる保健医療サービスの質の向上」巡回指導調査時、保健省は全国展開におけるパイロット病院としてモハメディア県病院を選定した。同年3月、同病院にて、シディカセム県病院スタッフ及び同支局配属のJVがアクションプラン作成に向けた指導を行ったが、今後は、アクションプラン策定及び実施に向けて長期ボランティアによる継続的な支援が必要とされており、今回の要請が提出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.5S-KAIZEN-TQMの概念を用いた保健医療サービスの質の向上のためのアクションプラン策定支援、パイロット部署の選定を行う。 2.5S-KAIZEN-TQMにかかるセミナー開催を支援する。 3.病院内の業務環境改善や病院スタッフの勤務態度の改善、カルテなどの情報の整理整頓、患者に提供するサービスの改善等に関し助言・提言を行う。 4.県内保健センター等医療施設においても同様の活動を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、啓発用教材(テキスト、DVD、パンフレット等) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県支局長 病院長(医師、男性)、看護師長、病院スタッフ(医師、アドミニストレーター、薬剤師、助産師、看護師) 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚のレベルが高いため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 5~30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 548 - 13 - B - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H116 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	1	JOCV/SV
タンザニア	病院運営管理			2	26 / 1
			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	3	26 / 3
					年 月 日
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) ムトワラ県保健局(ナングルウェ診療所) ○ NGO 3) 任地 ムトワラ州ムトワラ県ナングルウェ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 400 Km 主要都市( ムトワラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、県の保健医療行政を執行し、県内の医療施設(診療所:4カ所、簡易診療所:36カ所)の監督を行っている。県保健局長を代表とする県保健マネジメントチーム(CHMT)が、保健社会福祉省が提供するモニタリングツールを活用し、定期的に支援的巡回指導を行い、地域医療の質の向上に取り組んでいる。JVの活動拠点となるナングルウェ診療所には、医師2名を含む、約10名のスタッフが勤務しており、一日の外来患者は30~50人、入院用のベッドは、25床。				
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア政府は、質の高い保健サービスの達成を目指し、医療人材の能力強化に取り組んでおり、JICAも州保健システム強化プロジェクトなどを通して支援を行っている。しかし、いまだ住民に近い診療所等のスタッフや、それら地域保健を補佐する地域住民の能力強化は、十分に進んでいない。また、診療所等の運営を支援するCHMTによる支援的巡回指導の体制づくりも、いまだ途上である。そのため各医療施設は運営面でのさまざまな課題(例えば記録管理等の不備など)を抱えている。配属先は、保健局に所属しながら、県の地域医療の拠点であるナングルウェ診療所のマネジメント運営能力強化を支援し、そこから得られる知見をもとにCHMTの支援的指導巡回の実施を補佐する人材を必要としている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.活動拠点・ナングルウェ診療所の運営にかかる業務支援(記録・在庫管理、報告書作成支援など) 2.5S活動(注)の導入と実施(特に基本的な整理・整頓) 3.地域住民ボランティアが行う活動の支援(参加の促進、保健知識の提供など) 4.1~3の活動を通じて得られた知見を基に、CHMTの支援的指導巡回を補佐し、巡回の成果の定着を支援 5.同地域の保健分野JV(看護師、理学療法士等)との勉強会、研修会の実施 (注)5S:整理、整頓、清掃、清潔、躰 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務室、PC(Windows)購入予定 4) 配属先同僚及び活動対象者 ナングルウェ診療所:医師2名を含む約10名の職員 CHMTメンバー:8名(代表:県保健局長) 5) 活動使用言語 (英語) 6) 生活使用言語 (スワヒリ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 高等専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 現場での経験実績が必要 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ● 自転車 ○ 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(内陸性気候 ) 気温( 20~35℃位) 通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 )		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 548 - 13- B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H116 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	JOCV/SV
タンザニア	病院運営管理			○ 1 年	
				○ ヶ月	2 26 / 3
					3 /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府地方自治庁				
	2) 配属先名 (日本語) ドドマ州立病院 病院管理チーム				○ NGO
概要	3) 任地 ドドマ州ドドマ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 西 方向 400 Km 主要都市( ドドマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同病院は内科、外科、整形外科、産科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科、理学療法科、義肢装具科などがある総合病院でベッド数は280床、約1,200名のスタッフが勤務しているドドマ州の中心的な総合病院。 JICAはJV派遣のほか、保健人材育成プロジェクト、州保健行政システム強化プロジェクト、HIV/エイズサービスのための保健システム強化プロジェクト等を実施し、タンザニアにおける保健分野の課題解決に取り組んでいる。なお、同病院には理学療法士隊員(3代目隊員、2013.1月から赴任)が活動中で、州保健局(同病院内に設置)への経営管理関係JVを要請中。				
要請	1) 要請理由・背景 活動先の病院管理チームは、病院長をトップに病院運営を実践・管理する部門で、病院の予算計画、予算管理、年間計画の作成や報告、医療機器等の在庫管理など、病院運営を担当している。しかしながら、基礎的なマネージメント能力に課題を抱えており、病院内の医療サービスの向上にはこの分野を改善することが求められておりJVの要請があった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 病院管理チーム内の同僚と以下の活動に取り組む。 1. 病院内の病院管理チーム、在庫管理課の担当する業務を把握し、課題を見つける 2. 課題に対して、効率的な解決策を同僚とともに考え、実践していく 3. 効果的な事務、マネージメントが行えるようスタッフに対し、アイデアの提供や助言を行う 4. JICAの実施している、保健人材育成プロジェクト、州保健行政システム強化プロジェクトとの連携も期待されている				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品(文房具、PC(Windows)等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 病院長(40歳代、男性) 事務担当スタッフ(30歳代、男性、50歳代女性)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚と同等の経歴が必要 ・業務改善、マネージメント・総務関係 理由: 経歴に基づいた指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(内陸性) 気温( 15~30℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号( JL 006 - 13- B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
インドネシア	栄養士			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	26 / 2			
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 3		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) エンレカン県保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南スラウェシ州エンレカン県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1500 Km. 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県の保健医療行政の中核を担い、エンレカン県内の住民に対する保健サービスの立案・実施、管轄する県立病院やブスケスマス(「地域保健・診療所」、保健所と診療所を併せた機能を有する)、ポシアンドゥ(「地域保健サービスポスト」、新生児の予防接種や体重測定、栄養指導を行う機能を持つ)などの保健衛生施設を監督・支援する役割を担っている。年間予算は1億8,000万円。栄養課では、管轄下にあるポシアンドゥのモニタリング、栄養の行き届かない幼児への栄養補給剤の配布等の活動を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州では全般的に、地域住民の栄養に対する知識は低く、その影響は乳幼児に対して大きくでている。エンレカン県保健局によると、同県でもプロテイン不足、ヨウ素不足による甲状腺腫、ビタミンA不足、貧血症、鉄分不足、肥満等の深刻な栄養上の問題がある。県保健局では、同県の栄養の問題は、貧困よりは、栄養に関する知識不足にあり、栄養のバランス等について住民が高い関心を抱いておらず、地域の食料資源を十分に活用していないことが原因であると考えている。このような状況に鑑みて、県保健局では、職員の能力強化と栄養プログラムの実施方法の向上により、地域コミュニティーの保健状況を改善するために、今回JVの派遣を要請した。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ブスケスマスを巡回しながら、以下のような活動を行う。 ・地域栄養プログラムの策定及び実施を支援する。 ・栄養プログラムと他のプログラム及び他のセクターとのコーディネーションを支援する。 ・ヨウ素不足による障害や貧血症、ビタミンA欠乏症等の栄養上の問題の予防を支援する。 ・母乳に関する啓発活動を行う。 ・学校における栄養プログラム及び栄養状況のモニタリングを行う。 ・栄養に配慮した調理法について地域住民に啓発活動を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、PC、栄養教材等。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:女性(40歳代、大卒) 活動対象者:地域住民
	5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 保健医療 ) 理由: 専門的な知識が必要。 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号 ( JL 006 - 13 - B - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	
インドネシア	栄養士			2	26 / 1	日系/短期  年 月 日 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) シドラップ県保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 南スラウェシ州シドラップ県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1500 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県の保健医療行政の中核を担い、シドラップ県内の住民に対する保健サービスを立案・実施している。県立病院やブスケスマス(「地域保健・診療所」保健所と診療所を併せた機能を有する)、ポシアンドゥ(「地域保健サービスポスト」、新生児の予防接種や体重測定、栄養指導などを行う)を管轄下におき、これらの施設における活動を監督・支援している。シドラップ県は11の地区に分かれており、計14カ所のブスケスマスが配置されている。県保健局の予算は年間4,000万円、2013年度の特別栄養予算は42万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州では全体的に、地域住民の栄養に関する知識は低く、その影響は乳幼児に大きく出ている。このため、同県では、乳幼児の定期的な体重測定、母乳に関する啓発活動、ヨウ素添加塩消費に関するモニタリング、鉄分及びビタミンAの配布等を含む地域栄養改善プログラムに着手している。前任の隊員は、ブスケスマスを巡回しながら、「低体重出生予防」のための妊産婦教室の開催や、小学校における栄養教育を行った。県保健局では、引き続き住民への啓発活動を行うにつつ、さらに県の栄養士のレベルアップのために地域栄養改善管理プログラムの監督ができるJVの派遣を望んでいる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の栄養課に所属し、以下の活動を行う。 ・ブスケスマスを巡回しながら、県が実施する地域栄養改善管理プログラムを監督・指導する。 ・ブスケスマスを巡回しながら、地域住民の栄養改善に向けた啓発活動、栄養指導を行う。 ・ブスケスマスの栄養士に対し、バランスのとれた食事のとり方や、住民に対するわかりやすい啓発活動のためのマテリアルの作り方について指導する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 栄養状態モニタリングツール、机、PC等。 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:女性(30歳代、大卒、地域栄養課長)、女性(30歳代、大卒、同課職員)、女性(30歳代、大卒、同課職員)、女性(20歳代、大卒、同課職員) 活動対象者:地域住民(特に妊産婦、乳幼児) 5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 保健医療 ) 理由:専門的な知識が必要なため。 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要。 地域における活動経験 理由:地域社会への指導が必要。			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 006 - 13- B - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 5 代目		
インドネシア	栄養士			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省				
先	2) 配属先名 (日本語) 中部ロンボク県保健局		<input type="checkbox"/> NGO		
概	3) 任地 西ヌサテンガラ州ロンボク県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1100 Km 主要都市( マタラム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 中部ロンボク県の保健医療行政の中核機関。地域住民に対する保健医療サービスの立案・実施、管轄する県立病院や22ヶ所のプスケスマス(「地域保健・診療所」、保健所と診療所を併せた機能を有する)、76か所のプストウ(「地域保健・診療所支所」)、約1,300ヶ所のポシアンドウ(「地域保健サービスポスト」、新生児の予防接種や体重測定、栄養指導を行う機能を持つ)などの保健衛生施設を監督・支援する役割を担っている。保健局年間予算は約6億5,000万円。				
要	1) 要請理由・背景 これまでに派遣されたJVは、優良母親コンテストや離乳食講習会の実施、母子手帳による母子の健康管理など、母子の栄養改善に向けた取り組みを行ってきた。また、現地スタッフとの情報共有を通じて医療ボランティアの人材育成にも取り組んできた。4代目JVは、県内のプスケスマスを一定期間ごとに移動し、各プスケスマスを拠点にそのプスケスマスが管轄する地域保健サービスポストや小学校を巡回、住民への健康教育を実施している。 インドネシアの学校には栄養士や保健室の先生といった存在はないため、保健所の栄養士が地域の健康教育のすべてを担っており、全ての住民に健康教育が行き渡るには至っていない。後任JVには、引き続き小学校巡回にも力を入れ、栄養指導だけでなく、衛生、たばこの害などを含めた健康教育の実施が望まれている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県内住民の栄養改善に向けて、以下の業務を行う。 1.ポシアンドウや小学校への巡回による対象地域住民への健康教育(集団、個別栄養指導)の実施 2.現地栄養ボランティアやプスケスマス職員に対する健康教育手法の指導・助言				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健省作成の冊子や栄養教材など(種類・冊数は限られている)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 栄養課長:男性(院卒、40代) 地域保健所:栄養士(20~50代)、栄養ボランティア等(20~50代) (保健所栄養士は各プスケスマスに1~4名、栄養ボランティアは各ポシアンドウに5名)		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="checkbox"/> 單車 <input checked="" type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~30 ℃位)		電気( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道( <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 公共交通機関が限られているため、自転車に乗って巡回できると便利。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 006 - 13 - B - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	栄養士			2	26 / 1	年 月 から
		3	26 / 2			
			26 / 3			

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省
	2) 配属先名 (日本語) ワジョ県保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南スラウェシ州ワジョ県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1700 Km 主要都市( マカッサル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県の保健医療行政の中核を担い、県民に対する保健サービスの立案・実施、管轄する県立病院や23か所あるプスケスマス(「地域保健・診療所」、保健所と診療所を併せた機能を有する)、およびその下部機関のポシアンドゥ(「地域保健サービスポスト」、新生児の予防接種や体重測定、栄養指導を行う機能をもつ)等の保健衛生施設を監督・統括する役割を担っている。2012年度予算1億3,000万円。保健師JVが2012年6月まで活動し、地域看護活動の現状把握と支援、教材を使った効果的な講習方法を紹介した。またJICAの「南スラウェシ州地域保健運営能力向上プロジェクトフェーズ2」が2014年3月まで実施されている。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 ワジョ県では地域看護活動による地域住民の健康改善に取り組み、「清潔で健康な生活スタイル(PHBS)」活動や、ポシアンドゥでの毎月1回の乳幼児家庭への健康指導などを実施している。しかし、地域住民の食事に対する意識改善は難しく、揚げ物や干物などをよく食べることによる高血圧や糖尿病などの生活習慣病が増加してきている。また、乳幼児を持つ親への栄養指導が十分でないこともあり、母乳指導の不徹底や離乳食への誤解などもあり、栄養不良児も問題となっている。保健師JVにより地域看護の一環として教材の導入などが図られたが、十分とはいえない状況が続いていることから、保健師JVの後任の要請と連携する形で、栄養士JVの要請が出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) モデルとなるプスケスマスを選定し、現地の栄養士とともに、以下の活動を実施する。 ・地域住民の栄養改善に向けた啓発活動、栄養指導を実施する。 ・地域に合った方法で栄養指導を実施できるように現地の栄養士に助言する。 ・保健師隊員と連携して地域住民に対する健康促進イベント等の企画運営を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 健康教材等。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:公衆衛生課長(40代、女性)、プスケスマス配置の栄養士 活動対象者:地域住民(妊婦、児童等)

  

資格条件等	5) 活動使用言語 ( インドネシア語 )	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	6) 生活使用言語 ( インドネシア語 )	
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	

  

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
・免許 ( 栄養士 )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
・性別 ( ) 理由:	現職教員特別参加制度
・学歴 ( ) ( ) 理由:	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:	

  

地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

  

特記事項	
------	--

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号( JL 060 - 13 - B - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2年	1 26 / 1
ネパール	栄養士			○1年	2 26 / 3
			○ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 保健・人口省				
	2)配属先名 (日本語) ダディン郡保健事務所				○NGO
	3)任地 ダディン郡ダディンベシ JICA事務所の所在地( ラリトプール )から 北西 方向 80. Km 主要都市( カマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は郡の保健サービスの中心となる機関で、郡内の50の村を管轄する。1つの郡病院、2つのプライマリーヘルスセンター(PHC)、25のヘルスポスト、24のサブヘルスポストを有す。スタッフ数は30名。主な事業内容は、1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)予防接種、6)保健・健康教育などである。年間予算は3500万円。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ダディン郡は全域が山岳地域で耕地も十分でないため、住民の栄養状況が悪く特に乳幼児に顕著である。同郡では、2006年～2009年、NGO・チャイルドファンドジャパンがJICA草の根技術協力事業(JPP)として郡保健事務所(DHO)と連携し、5歳以下の栄養不良の乳幼児の低減を目指し、DHOスタッフや女性地域保健ボランティア(FCHV)への教育、食生活改善アプローチによる栄養教育(FBA)を実施した。そのフォローアップのため、2010年～2011年栄養士短期隊員、また2011年～栄養士隊員が活動中であるが、FBAの定着を図ると共に、地域住民に対しさらに栄養教育を行ない一層の栄養改善を図ることを目的として後任の栄養士の要請に至った。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフやFCHVと協力し、1郡内の村を巡回し、食生活改善アプローチの定着、改善を図る。 2.5歳児以下の健康診断において発見される栄養不良児及びその母親に対し、栄養改善のアドバイスをを行う。 また、配属先スタッフやFCHVに対し、3.栄養士の専門知識を利用し栄養面の教育、アドバイスをを行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4)配属先同僚及び活動対象者 所長1名(男性、医師、50代)、看護師5名(20～50代)、事務職員4名(30～50代) 各村のヘルスポストにはFCHV各村9～10名(女性、20～50代)、郡全体で合計460名			5)活動使用言語 (ネパール語 ) 6)生活使用言語 (ネパール語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 栄養指導上、実務経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○單車 ○自転車 ●不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0～35℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項	活動において、専門的な知識は必要としないが、さまざまな関係者を巻き込むコミュニケーション能力と行動力が必要である。				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号( JL 060 - 13 - B - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ネパール	栄養士			2	26 / 1
			2	26 / 3	年 月 から
			3	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・人口省				
	2) 配属先名 (日本語) シンズリ郡保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シンズリ郡シンズリマディ JICA事務所の所在地( ライトプール )から 南 方向 150 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 郡保健事務所は郡の医療保健サービスの中心機関として、郡内の53の村を管轄する。1つの郡病院、3つのプライマリーヘルスセンター(PHC)、10のヘルスポスト、42のサブヘルスポストを有す。スタッフ数は約90名。主な事業内容は、25床を有する郡病院の運営・管理の他、1)栄養、2)感染症対策、3)母子保健、4)家族計画、5)マラリア対策、6)結核・ハンセン病対策、7)保健・健康教育などである。年間予算は1500万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同郡は紛争中の被害が大きく、貧困地域のひとつである。同保健事務所は、保健プログラムを実施し地域住民の健康状態の改善に取り組んでいるが、住民に対する保健サービスは不十分である。特に山岳地域では、住民の栄養状態が悪く、栄養失調の乳幼児、児童が多く存在する。地域住民は栄養に関しての知識も乏しいため、特に母親に対する栄養指導や、住民に対する栄養改善のための啓発活動が必要となっている。JVの受け入れは初めてである。 なお、シンズリ地域では1995年より交通アクセスを改善し、沿線地域の社会・経済活動の活性化と地域住民の生活向上を目的に無償資金協力「シンズリ道路建設計画」が実施されており、今後シンズリを中心とした総合地域開発をめざしている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフや女性地域保健ボランティアと協力し、 1. 郡内の村を巡回し、住民に対する疾病予防のための栄養面での啓発活動を行う。 2. 栄養不良の乳幼児や児童の母親に対し、栄養改善のアドバイスを行う。 3. 配属先スタッフや女性地域保健ボランティアを対象に、栄養教育を実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡保健事務所 所長1名(男性、50代)、医療オフィサー1名(男性)、事務職員7名(30~50代)、職員補佐7名 郡病院 医師3名(男性)、看護師4名(女性)、助産師2名(女性)、他医療スタッフ4名 ヘルスポスト・サブヘルスポスト 保健スタッフ各1~4名			5) 活動使用言語 (ネパール語 ) 6) 生活使用言語 (ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 栄養指導上、実務経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 5~45℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号( JL 060 - 13- B - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ネパール	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 / /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) シャンジャ郡教育事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シャンジャ郡シャンジャ JICA事務所の所在地( ライトプール )から 西 方向 230 Km 主要都市( ポカラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 郡教育事務所は、郡内の学校を管轄する教育行政機関であり、主に郡教育計画の策定・実施・モニタリング・評価を行なっている。また、複数校を管轄するリソースセンター(教員研修施設)の運営や各学校が作成する学校運営改善計画の評価なども行なっている。年間の事業予算は約400万円。同郡内では、保健省及び教育省とともに2008年～2012年5月まで4年間、JICAは「学校保健・栄養改善プロジェクト」を実施。その間青少年活動の隊員がプロジェクトと連携を図りながら活動を行ない、2012年8月からは2代目青少年活動隊員がプロジェクトのフォローアップのため活動予定である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 2001年以降、ネパール国民全体の栄養不良の割合は減少してきているという報告がある一方、地方における母親(妊産婦)、乳幼児及び学童期の慢性栄養不良は、依然深刻な問題である。学童の栄養不良は、下痢疾患、肺炎などの感染症による死亡リスクの増加、身体・精神・情緒の発育の不良、また、学校欠席・ドロップアウトの原因となっている。JICAでは、技術協力プロジェクトを実施し、初等教育レベルの学童の保健・栄養状態改善に取り組んだ。栄養改善の一環として、プロジェクトでは弁当箱の配布を行なったが、弁当の中身の指導までは至っていない。プロジェクトが2012年5月に終了したことを受け、同プロジェクトのフォローアップとして、栄養面からの支援を目的として栄養士隊員の要請があった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JICA「学校保健・栄養改善プロジェクト」のフォローアップとして、対象校を巡回し、郡教育事務所のスタッフと協力しながら、学童の栄養改善のための支援を行なう。 1.対象校の児童に対し、弁当箱の中身を中心に栄養指導を行なう。 2.教員に対し、栄養に関する全般的な指導及びアドバイスをを行なう。 3.保護者向けに栄養改善に関する啓発活動を行なう。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 郡教育事務所スタッフ(所長 50代女性 1名、セクションオフィサー 30～50代男性 3名、スクールスーパーバイザー 30～50代 12名、リソースパーソン 24名)			5) 活動使用言語 (ネパール語 ) 6) 生活使用言語 (ネパール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:一定の実務経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~35 ℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 106 - 13 - B - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
フィジー	栄養士			1	26 / 1	年 月 から
	○グループ型 ○個別			2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2)配属先名 (日本語) 国家食糧栄養センター				<input type="radio"/> NGO	
	3)任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 東 方向 1 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.3 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は保健省管轄のセンターであり、国民の食生活・栄養問題に取り組む機関として1982年に設立された。主な責務として、1.国内の食品栄養調査 2.食品栄養に関する政府関連機関への助言 3.フィジー栄養改善計画の実施(2010~2014年) 4.住民に対する食生活の教育など課題に取り組んでいる。 配属先の年間予算は約2,000万円。職員の数14名。外国からはオーストラリアなどから資金援助を受けている。栄養士 JICAボランティアは地方へも派遣予定であり、その中核となる機関となる。					
要 請 概 要	1)要請理由・背景 近年、大洋州諸国では生活習慣病予防・NCD(Non-Communicable Disease)対策に取り組んでおり、フィジーにおいても肥満による高血圧や糖尿病疾患が深刻な問題となっている。フィジー保健省はNCDの罹患率を2014年までに5%下げることが目標としており、2012年のNCD啓発活動に対する予算を前年より倍増させた。食生活改善やダイエット、運動促進など様々なプロモーション活動を実施しているが、コミュニティや学校においても健康教育を促進していくことが課題である。また、地方では栄養失調による低栄養児などの問題も取り上げられており、バランスの取れた食生活改善指導が求められている。このような背景から栄養改善計画実行サポートとしてJICAボランティアが要請された。各地方の地区(ランバサ、シンガトカ、ナウソリ、レブカ)においても栄養士JVの派遣要請があがっている。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員と共に以下の活動を行うことが期待されている。 1. 国家栄養調査の事業に関するアシスト及びサポートを行う。 2. 上記に関するデータクリーニング(情報整理)やソートニング(分類)、データ入力、分析、レポート作成等を行う。 3. 必要に応じて管轄地域のヘルスセンターなどに出向き、調査を実施する。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンターなど					
	4)配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、修士、40代、 同僚職員:女性 大卒 50代、2名 栄養士:女性 大卒 30代 1名 男性 大卒 20代 1名			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践的知識が必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	配属先から提供される住居に同性JVと2~3名で同居する可能性が高い。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13 - B - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
フィジー	栄養士			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) 北部保健局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 バヌアレブ島ランバサ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 230 Km 主要都市( ランバサ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 フィジー保健局は中東部保健局、西部保健局、北部保健局の3つの支部に分かれており、配属先の北部保健局はバヌアレブ島、タベウニ島の4地区(Sub-division)を管轄し、ランバサヘルスセンターを併設している。地域看護、母子保健、学校保健、歯科、栄養など、各部署ごとに職務担当が勤務している。 職員の総数は約30名。2012年まで米国ピースコーの栄養士ボランティアが派遣されていた。他にAusAIDなどオーストラリアからの援助も入っている。同配属先に2013年6月より保健師JVが活動予定。					
要請概要	1) 要請理由・背景 近年、大洋州諸国では生活習慣病予防・NCD(Non-Communicable Disease)対策に取り組んでおり、フィジーにおいても肥満による高血圧や糖尿病疾患が深刻な問題となっている。フィジー保健省はNCDの罹患率を2014年までに5%下げることが目標としており、2012年のNCD啓発活動に対する予算を前年より倍増させた。食生活改善やダイエット、運動促進など様々なプロモーション活動を実施しているが、コミュニティや学校においても健康教育を促進していくことが課題である。また、バヌアレブ島近郊地域では0~5歳くらいの低栄養児問題も抱えており、正しい栄養摂取方法や健康法指導に取り組んでいる。そのサポートのために、JVが要請された。他地区(スバ、シンガトカ、ナウソリ、レブカ)においても栄養士JVの派遣要請があがっている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と共に以下の活動を行うことが期待されている。 1. 北部保健局の栄養士責任者と共に栄養改善行動計画を考える。 2. 同保健局が管轄するヘルスセンターにおいて乳幼児の栄養失調問題に対して地域看護師や母親へアドバイスを行う。 3. 地域住民に対して、高血圧、糖尿病など生活習慣病予防のための食生活改善や運動促進の啓発活動を行う。 4. 必要に応じて上記に関する調査を記録に残し、データ作成やレポート作成を実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンターなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、大卒、50代、 同僚栄養士: 女性 大卒 30~40代 4名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (I^A^N: C) 又は (I^A^N: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への指導も必要である為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	配属先から提供される住居に同性JVと同居する可能性が高い。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13 - B - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目			
フィジー	栄養士			● 2 年	1	26 / 1
				○ 1 年	2	26 / 2
			○ ヶ月	3	26 / 3	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) ナウソリヘルスセンター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ナウソリ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 19 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のナウソリヘルスセンターは内科、外科、理学療法科、放射線科、眼科、歯科、産婦人科などを取り扱っており、同ヘルスセンター内の現地栄養士は主に母子保健に携わり勤務している。ナウソリの人口は首都スバのベッドタウンとして増加傾向であるが、当施設は人口に対して小規模である。レワ県にあるワイニボカシ病院や3か所のヘルスセンターも管轄しており、管轄も含めての職員総数は約140名。 保健省は米国ピースコーに対しても栄養士や保健師の派遣要請を行っているが2012年12月の時点では他国ボランティアは活動していない。JICAボランティアは過去にワイニボカシ病院に理学療法士JVが派遣されたことがある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 近年、大洋州諸国では生活習慣病予防・NCD(Non-Communicable Disease)対策に取り組んでおり、フィジーにおいても肥満による高血圧や糖尿病疾患が深刻な問題となっている。フィジー保健省はNCDの罹患率を2014年までに5%下げることが目標としており、2012年のNCD啓発活動に対する予算を前年より倍増させた。食生活改善やダイエット、運動促進など様々なプロモーション活動を実施しているが、コミュニティや学校においても健康教育を促進していくことが課題である。配属先の栄養士や看護師はナウソリ近郊のレワ県において訪問看護や学校保健も実施している。またJVは妊産婦や乳幼児の母親を対象とした栄養改善指導を行うと共に、栄養学に関する調査やデータ作成及び管理、レポート作成の活動も期待されている。他地区(スバ、ランバサ、シンガトカ、レпка)においても栄養士JVの派遣要請があがっている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と共に以下の活動を行うことが期待されている。 1. 外来及び入院患者に対して食生活や栄養摂取に関する正しい知識を指導する。 2. 妊産婦や乳幼児の母親を対象とした栄養改善指導を行う。 3. ヘルスセンターの給食に関して、試験的に基準レシピを作成し、導入する。 4. 上記について、患者の満足度や栄養改善調査を実施し、データ管理やレポート作成を行う。 5. 学校保健や母子保健、公衆衛生プログラムのサポートを行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体重計などの計量器具					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚栄養士:女性2名、20~30代、経験3~5年		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への指導も必要である為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	配属先から提供される住居に同性JVと同居する可能性あり。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13 - B - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
フィジー	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 日 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) レブカ病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 オバラウ島レブカ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 60. Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.3 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のレブカ病院は内科、理学療法科、放射線科、歯科などを取り扱っており、同病院内に栄養士の勤務するオフィスが併設されている。オバラウ島には同病院の他にヘルスセンターが2か所あり、その他ガウ島やコロ島にあるヘルスセンター及び近郊にある8か所のナースングステーションを管轄している。 配属先の職員総数は約40名。年間予算は48,700千円。2012年12月現在、米国ピースコーボランティアの医師がレブカヘルスセンターで活動しているが、その他も看護師や栄養士の派遣の可能性はある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 近年、大洋州諸国では生活習慣病予防-NCD(Non-Communicable Disease)対策に取り組んでおり、フィジーにおいても肥満による高血圧や糖尿病疾患が深刻な問題となっている。フィジー保健省はNCDの罹患率を2014年までに5%下げることが目標としており、2012年のNCD啓発活動に対する予算を前年より倍増させた。食生活改善やダイエット、運動促進など様々なプロモーション活動を実施しているが、コミュニティや学校においても健康教育を促進していくことが課題である。オバラウ島や近郊諸島住民は首都から離れた小島のため、健康維持や栄養改善に関する情報共有が少ない。そのためJVは、配属先の病院以外にもヘルスセンターやナースングステーションを訪問して、同僚や患者に栄養指導することも期待されている。他地区(スバ、ランバサ、シンガトカ、ナウソリ)においても栄養士JVの派遣要請があがっている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と共に以下の活動を行うことが期待されている。 1. 外来及び入院患者に対して食生活や栄養摂取に関する正しい知識を指導する。 2. 地域住民に対して栄養改善についての啓発活動を行う。 3. 病院の給食に関して、基準レシピの作成や患者の病状に合わせた献立を考案する。 4. 母子保健にかかる健康管理のための栄養指導を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体重計、身長計など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚栄養士:女性1名、20代、経験5年			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: C) 又は (V/N: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:同僚への指導も必要である為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 住居は、病院に併設されている看護師、職員用住居に住む可能性が高い。もしくは政府が提供する住宅に同性JVと同居になる可能性あり。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号( JL 112-13-B-04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	JOCV/SV		日系/短期
マーシャル	栄養士			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) マジュロ病院 健康管理サービス局					○ NGO
	3) 任地 マジュロ環礁デラップ地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 同国保健省では国民に健康管理サービスを提供する部局が管轄地域ごとに3つに分かれており、マジュロ環礁健康管理サービス局(MAHCs)では、年間2万人以上の人々に対し、病院内での治療のみならず、病気の予防や健康促進のための啓発活動を実施している。保健省の年間予算は約1,950万ドルで、うちMAHCsの予算は877万ドルである。日本政府の無償資金協力によってマジュロ病院の建物や機材が供与されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では加工品を中心とする食料品の海外からの急激な流入によって伝統的な食文化が崩壊し、特に首都マジュロにおいては糖尿病や肥満を始めとする生活習慣病の蔓延が深刻な社会問題となっている。保健省では効果的で効率的な質の高いサービスを全国民に提供することを目標に様々な課題に取り組んでおり、MAHCs内の健康促進・病気予防ユニット(HPDP)では、食生活の改善を含めた健康指導をマジュロの住民に実施している。しかし、HPDPでは深刻な人材不足に直面しており、入院患者や地域住民に対して効果的な栄養指導や食に関する教育を実施し、またスタッフの技術力向上に寄与できる人材が求められ、本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 健康促進・病気予防ユニット(HPDP)に配属され、以下の業務を行う。 ・糖尿病患者のアセスメントおよび食事指導を行う。 ・地域コミュニティーの人々や小学生等に対し、食生活改善の視点から健康教育を実施する。 ・医療従事者や教師に対し、栄養学の観点から健康指導ができるようになるよう、健康教育を実施する。 ・他機関(台湾ヘルスセンター、教育省、ユースグループ、女性団体、NGOなど)と協力して、健康教育のための各種イベント実施を補佐する。 ・JICA研修(生活習慣病予防)を受けた同僚との連携や研修成果のフォローアップも期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(英語版Mac/スタッフ共用のため、現隊員は個人所有のノートPCを使用している)、プリンター、プロジェクターなど					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ数6名(女性3名、男性3名、20~50歳) 但し、スタッフの入れ替わりが時折ある。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴を希望 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践を伴うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可		
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 127 - 13- B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ソロモン	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 保健・医療サービス省				
	2)配属先名 (日本語) 食物栄養課				<input type="radio"/> NGO
	3)任地 ホニアラ JICA事務所の所在地( ホニアラ )から 東 方向 2 . Km 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、保健・医療サービス省にある15の課のうちの一つであり、栄養に関連する政策・規則の策定、各種関連プロジェクトの実施、教育と啓発、情報提供等を通じてソロモン国内の食事・栄養について状況把握や改善に取り組んでいる。主な事業は、乳幼児食の指導や成育調査、地域での栄養教育、学校での健康食指導などである。同課では現在オーストラリアボランティアが活動しており、主に病院食の改善に協力している。同課の年間予算は約80万ソロモンドル(約900万円)である。				
要請概要	1)要請理由・背景 国民の30%以上が肥満であるという状況に対し、同課は食事と栄養管理の観点から様々なプログラムを実施している。しかし人員が不足している状態であり、特に学校における食事指導業務が進んでいない。また幼児の栄養失調率が高く小学生のドロップアウトの原因にもなっている。ホニアラ地域では児童の食中毒も時々発生し、学校周辺で販売されている食べ物の栄養価や安全性を同課が確認し、学校に対する指導が求められていることから、それら業務を支援する人材が要請された。尚2012年6月まで派遣されていた体育隊員が、小学校での運動指導の際に栄養指導も行っていた経緯がある。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ホニアラ市内の小中学校(全27校の内まず5校をパイロット校とする予定)及び生徒の家庭に対して栄養指導を行う。 具体的には、 ①学校で販売している食べ物、生徒が家庭から持ってくる食事の調査、評価、改善提案をする。 ②学校や家庭に対する栄養指導について、指導方法改善や教材作成などに協力する。 ③児童の栄養状態の調査と評価に協力する。 ④その他関連する事項に対して必要に応じて支援、協力をする。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オフィススペース、一般事務用品、PC				
	4)配属先同僚及び活動対象者 課長(女性、栄養学修士)、栄養士3名(学士、内2名は海外留学中)			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 23~35 ℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 139 - 13- B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
サモア	栄養士			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 日 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省
	2) 配属先名 (日本語) サモア看護師協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地( アピア )から 南東 方向 1 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1952年設立でサモアの看護師約300名の95%以上が登録している団体。保健省の策定する保健政策に則り国民保健機構(以下、NHSと記載)が保健サービスを実施するが、通常、看護師は、病院及び地方のヘルスクリニックでの業務しか行わないため、サモア看護師協会が特に地方のコミュニティヘルス活動を行っている。主な活動としては、看護師へのトレーニングやワークショップによる能力向上、地域住民への疾病予防啓発活動など。年間予算は協会員からの会費約24,000米ドル。他にプロジェクト的な活動毎に他国の看護師協会などから資金の提供を受けている。協会としては事務所に通常1-2名のスタッフを置いているだけである。

要請概要	1) 要請理由・背景 サモア看護師協会では、2011年に開催された世界看護師フォーラムに向けて様々な疾患調査を行ったが調査は完了できなかった。その後、協力隊員の協力を得て高血圧と糖尿病のデータ収集と分析が完了した。サモアでは特にこの2つの症状及び疾患が多いことは周知の事実だったが、今回の調査で改めてWHOの世界平均指標と比較し、突出的に多いことを確認したことから、サモア看護師協会では高血圧症と糖尿病の予防及び症状改善のためのプロジェクトを開始することとなった。プロジェクトは地方のコミュニティを看護師が巡回して、これらの予防・改善教育やアドバイスを行うが、生活様式改善の知識は看護師にはあるが、栄養面での知識が乏しいため日常生活における栄養学の面から助言する人材の要請に至った。(サモアでは助産師、保健師、看護師という職種区別がなく、受けた教育や実務経験、研修により可能業務(職域レベル)が決まる)
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 高血圧症、糖尿病(およびその予備軍)の人々に対して以下の活動を行う。 1. 看護師とともに地方コミュニティを巡回する。(週に1-2度) 2. 予防・改善のために栄養面から食生活改善をアドバイスする。 3. 具体的に摂取すべき(あるいは奨励される)食物をアドバイスする。 4. 予防・改善のために有効な食物の調理法の紹介、アドバイスを行う。(美味しく食べるための料理法ではない) 5. 巡回は看護師とともに同配属先に派遣される野菜栽培JVと一緒にする場合もある。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所のデスク程度
	4) 配属先同僚及び活動対象者 協会代表(看護師)70歳代、女性、1名 副代表(看護師)60歳代、女性、1名 事務局長(看護師、看護学修士)50歳代、女性、1名 会計 男性、1名 その他協会員看護師約270名 上記のうち事務所常勤は会計(雑用含む)のみ

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の希望 ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚看護師のレベル ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実例からの助言が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 233 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	栄養士			1 26 / 3	年 月 から
		2 /			
		3 /			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) トニカパン県地域保健事務所				○ NGO
	3) 任地 トニカパン県トニカパン市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 200. Km 主要都市( トニカパン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は当国西部高原地域に位置するトニカパン県の保健医療を統括する。県内各市の保健所および村落部に分布する保健ポストを管理下に置き、予防・治療の両面から地域住民の健康維持を図っている。妊産婦・乳幼児死亡率低減を目指すJICA技術協力プロジェクト「母とこどもの健康」(2011~2015年)の対象地域の一つである。また、同配属先において前任となる栄養士隊員が2014年10月まで活動予定である。年間予算は約465万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 トニカパン県は先住民の割合が90%を占めており、80%は貧困層に属する。また、乳幼児・妊産婦死亡率の高さに加え、慢性栄養不良が人口の70%を占めており、栄養改善は急務となっている。トニカパン県地域保健事務所には当国の栄養士2名が配置され、巡回しながら管轄保健所・保健ポスト所属の教育係・看護師等に対し、評価住民に対する健康維持・向上を目的とした栄養に関する講習会・研修会を行っている。現在活動中の栄養士隊員は任地に適した栄養価の高いレシピ集の作成、栄養指導の紹介などの研修会を企画・実施している。現在までのボランティアの成果のさらなる活用と配属先関係者が自ら継続してレシピの紹介・研修会の実施を行えるよう、更なる支援が求められ本要請がなされた。また、2015年から実施が予定されているコミュニティにおける調理実習への協力も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚とともに、以下の活動を行う。 ① 県内管轄保健所、保健ポスト所属の教育啓発係、看護師に対して、栄養に関する研修会の実施 ② 県内における低体重児の分布および状況調査・モニタリングに対する支援 ③ 栄養価の高いレシピの紹介 ④ 栄養に関する教材作成にかかる支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 栄養士2名(C/Pはコーディネーターを務める。女性、20代、勤続年数7年) 栄養士専攻学生インターン1名(女性) 事務員1名(女性) 管轄保健所、保健ポスト36か所			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域 概況	気候(高山 ) 気温( 0~25 ℃位)		電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)	
特記 事項	通信( ☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号 ( JL 233 - 13 - B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
グアテマ ラ	栄養士			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 3	
3	/					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) フティアバ県地域保健事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 フティアバ県フティアバ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">グアテマラ市</span> )から 南東 方向 118 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">フティアバ市</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はフティアバ県において保健医療を統括する。県内各市の保健所および村落部に設置されている保健ポストを管理下に置き、予防・治療の両面から地域住民の健康維持を図っている。JICA技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクトフェーズ I (2000~2005年)およびフェーズ II (2009~2012年)」の対象地域であり、同配属先において感染症対策隊員が2013年6月まで活動していた。また、2013年12月に同隊員の後任が派遣予定。事務所年間予算は約US\$8,950,000であり栄養プログラムの年間予算は約US\$1,120,000。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 フティアバ県は17の市から成り立っており、約52%は貧困層に属する。当国における慢性的栄養失調の状況は、ラテンアメリカ地域で最低水準であることより、現政権は3歳以下の乳幼児の慢性的栄養失調の10%削減を大きな目的として「飢餓ゼロ」政策(2012~2016年)を実施している。同県では慢性的栄養不良が人口の約55%を占めており、栄養改善は急務となっている。フティアバ県地域保健事務所には当国の栄養士2名が配置され、巡回しながら管轄保健所・保健ポスト所属の教育係・看護師等に対し、評価住民に対する健康維持・向上を目的とした栄養に関する講習会・研修会を行っているが、栄養価の高いレシピ集の作成、日本における栄養指導の紹介を求められ、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同様とともに、以下の活動を行う。 ①県内管轄保健所、保健ポスト所属の教育啓発、看護師に対して、栄養に関する研修会の実施 ②県内における低体重児の分布および状況調査・モニタリングに対する支援 ③栄養価の高いレシピの紹介 ④栄養に関する教材作成にかかる支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般
	4) 配属先同僚及び活動対象者 栄養コーディネーター1名(C/P:女性、30代、勤続年数7年) 県管轄栄養士1名(女性) 栄養士専攻学生インターン3名(女性) 事務員1名(女性) 所長(男性、職務経験20年) 管轄保健所、保健ポスト 約80か所

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="margin-left: 100px;">栄養士</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバナ ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 18 日

要請番号 ( JL 306 - 13 - B - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	日系/短期 年 月 から
ボリビア	栄養士					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ダニエル・ブラカモンテ病院					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポトシ県ポトシ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 551 Km 主要都市( ポトシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1942年設立の第3次病院。診療科目は、内科、産婦人科、小児科、外科、神経外科等の他にラボラトリー、血液銀行、リハビリセンターが併設されている。医師67名、看護婦90名の医療部門とその他の管理部門をあわせて、約450名が働いている。ベッド数181床、年間の予算は約3百60万ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、妊産婦や乳幼児への基礎的ケアの不備、保健医療施設や医療人材の不足、既存のリソースの活用不十分などの様々な問題により母子保健サービスの質が低い状態にある。中でもポトシ県は妊産婦死亡率は89(対10万)(2002年センサス調査)、乳幼児死亡率は126(対出生1,000)(全国人口保健調査(ENDSA)調べ)と他県より顕著である。この状況を改善すべくJICAでは2013年より「ポトシ県母子保健ネットワーク強化プロジェクト」を開始した。同病院は同プロジェクトの対象病院となっており、同プロジェクトの円滑な活動を進めるための態勢強化、人材育成を目的に本件要請が出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同病院の栄養課に配属。以下の活動を行う。 1. 栄養不良、糖尿病患者に対し現地で調達可能な食材を利用したメニュー作成と継続的な管理方法を紹介する。 2. 栄養課の職員、食堂の調理従事者を対象にした衛生管理に関する講習会、新しいメニューの調理実習を実施する。 3. 妊産婦を対象とした「母親教室」における栄養指導を産婦人科、小児科と協力して行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ガスコンロ、冷蔵庫、冷凍庫、その他調理器具。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 栄養課課長(女性、課長、40代)栄養士(経験15年、女性、40代)その他、食堂で勤務している職員(調理担当8名)				5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高地寒冷) 気温( 0~17℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 306 - 13- B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ボリビア	栄養士			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) エドゥアルド・エギア病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ボトシ県トウピサ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 790 Km 主要都市( ボトシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1904年にローマ宣教師団により創立された100年以上の歴史を持つ病院。現在は県保健局及び市役所との協定病院として地域の中核医療機関の役割を果たしている。小児科、産婦人科、外科・整形外科、内科、麻酔科、歯科で外来・入院対応を行っており、外来全体で一日約40名の患者を診察している。ベッド数は40床。ボトシ県は国内でも貧困率の高い地域で、同院の患者も多くが貧困層に属しており、診察料などの医療費は患者の収入や経済状況に応じて負担率が決定されている。同院は2013年に開始したJICA技術協力プロジェクトの指導対象機関。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、妊産婦や乳幼児への基礎的なケアが提供されていない、保健医療施設や医療人材の不足、既存のリソースの活用が不十分などの様々な問題により母子保健サービスの質が低い状態にある。中でもボトシ県は妊産婦死亡率は出生十万に対し352(全国人口保健調査(ENDSA)2002年調べ)、乳児死亡率は出生千に対し101(ENDSA2008年調べ)と他県より高い。この状況を改善するべくJICAでは2013年より「ボトシ県母子保健ネットワーク強化プロジェクト」が開始され、同地域において保健医療従事者の能力向上などに取り組んでいる。同院には現在栄養士の資格を持たない調理担当職員が入院患者の献立を作成しているが、栄養学的知識に乏しいことから、この職員や母子保健に関わる看護師らに対して正しい栄養知識で患者を指導できるよう支援することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 院内調理担当職員及び入院・通院患者に対し、以下の活動を行う。 1. 病院食調理担当職員に対し、患者の病状などに合わせた献立(減塩食、低脂肪食、低たんぱく食、などの基礎的なレシピ)作成や調理法(塩や油を減らした調理法など)の作成を指導する。 2. 同僚らと協力し、入院患者や通院患者が自宅でも正しい食習慣を身に付けられるよう、健康的な食生活についての啓発活動を行う。 3. 同僚らと協力し、健診などで訪れる妊婦や母親に対し、妊娠中・出産後の望ましい食生活や必要な栄養素、乳幼児期に必要な栄養素についての啓発活動を行い、離乳食のレシピなどを紹介する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室、ガスコンロ、工業用オープン、冷蔵庫、肉挽き器、ミキサー、その他調理道具一式 執務スペース、パソコン					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 病院食調理担当職員 1名(女性、30代、栄養士の資格はなし、勤務経験10年) 調理補助員2名(女性、30~40代、栄養士の資格はなし) 病院全体で医師13名、正看護師8名、准看護師10名、事務職員等22名		5) 活動使用言語 ( スペイン語 )			
		6) 生活使用言語 ( スペイン語 )				
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)					
	・免許 ( 栄養士 )					
	又は ( )					
	・性別 ( ) 理由:					
・学歴 ( ) ( ) 理由:						
・経験 ( ) ( ) 理由:						
・ 理由:						
地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5~23℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	管理栄養士の免許があればなおよい。グループ型派遣であり、他のボランティアと協力して活動を行う。また技術協力プロジェクトのサイトともなっているため、これと連携した活動の可能性もある。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ボリビア	栄養士			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
			○ 2 年	26 / 3	
			○ 1 年		
			○ ヶ月		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) オビスポ・サンティステバン地域保健事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンタクルス県モンテロ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 600. Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 モンテロ市は人口約91,000人(2005年)を擁す。配属先は、サンタクルス県保健局の下部組織で、オビスポ・サンティステバン郡内の5市43か所の公的医療施設(一次、二次レベル)を監督・指導し、同地域の保健医療に関する統括的業務を行っている。予算は、施設・インフラ整備費、人件費等、ほぼ全て県保健局本体で管理しており、配属先が管理するのは小口経費のみ(約10,000米ドル:2013年)。現在JV1名(助産師)が活動している。これまでに村落開発普及員JV1名、保健師JV1名が活動した。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクト「サンタクルス県地域保健ネットワーク強化フェーズ I・II」(2001~2012年)の協力対象地域。同プロジェクトで養成されたファミリーテーター(看護師等)が各保健センター中心に住民参加型ヘルスプロモーション活動を進めている。カウンターパートには、5歳未満の乳幼児、妊婦、高齢者にどのような栄養成分が必要か、どの食物にその成分があり、その栄養成分の有効的な摂取方法等の知識が乏しいため、カカウンターパートと地域を巡回しながら、住民に対して、対象者別に必要な栄養成分等の指導を行う事が期待されている。特に、栄養が偏っている乳幼児の減少、妊娠時の栄養不良の改善、高齢者の健康維持等を目指した活動が期待され、今回の要請となった。また、同配属先からは保健師の隊員、オビスポ・サンティステバン郡内の3市からも看護師隊員が要請されており、地域の健康改善に向けた連携した活動が期待されている				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域住民と病院関係者の栄養に関する意識改善を促すために、カウンターパートと地域を巡回し以下の活動を行う。 1.5歳未満の乳幼児を持つ母親に対し、必要な栄養成分とその有効的な摂取方法等の栄養改善指導を行う。 2.妊産婦に対し、必要な栄養成分とバランスの良い栄養の取り方についての栄養改善指導を行う。 3.高齢者に対し、バランスの良い食事のメニュー紹介等を行う。 4.カウンターパートが上記活動を自ら行えるよう教材作成や活動支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所内執務室、事務機、パソコン、プリンタ等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ10名(看護師4名、歯科医1名、薬剤師1名、他秘書・運転手4名) うちカウンターパート2名(看護師 30~40代)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性	
	・免許 ( 栄養士 )			<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( 女性 ) 理由: 母子や妊産婦が対象となる為			現職教員特別参加制度	
・学歴 ( ) ( ) 理由:			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
・経歴 ( ) ( ) 理由:					
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 10~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	巡回型(配属先の車両又は公共交通機関にて移動)				

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 306 - 13 - B - 47 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ボリビア	栄養士			2	26 / 1
		3	26 / 2		
			26 / 3		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ボリビア・日本母子病院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ペニ県トリニダ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 北東 方向 770 Km 主要都市( トリニダ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同院は、三次医療施設として日本の無償資協力により1984年に建設された母子病院で、ペニ県の中で唯一三次病院として認証されている。小児科と産婦人科の診療を行っており、外来病棟及び入院施設を有している。一日に受診する患者の数は約80名、平均入院患者数は約30名、ベッド数は80床、主要な傷病は早産、膀胱炎、子癇などである。公立病院で診察料が無料のため貧困層の住民も多く利用する。当年度予算は約13,900米ドル。2008年4月から2012年10月までペニ県で保健医療サービスの質の向上と住民参加型健康活動促進を目的として実施されたJICA「地域保健ネットワーク強化プロジェクト」の対象機関である。				
要請	1) 要請理由・背景 同国の農村部では、先住民が多く暮らし、貧困率が高いために、都市部と農村部の健康の格差は全国的に顕著と言える。農村部では、保健医療施設が近隣にないという物理的な問題以外にも、住民の医療施設への不信や文化的な要因等が、受診に対する抵抗感として根強く存在している。また、医療従事者の能力不足から適切なケアが提供できないことも少なく、基礎的な保健医療サービスの提供がうまく機能しない要因となっている。上記プロジェクトにより研修を受けた同院の医師、看護師はコミュニティへの技術移転のために医療従事者に対する講習会を行ったが技術の定着が十分とは言えない。ボランティアには同僚栄養士に対して母子栄養指導を行うほか、医師、看護師と協力し、地域住民を対象とした講習会実施を支援する。また同院に派遣予定の助産師、県保健局に派遣予定の保健師と協力し、コミュニティでのヘルスプロモーション活動の支援も期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚栄養士と協力して以下の活動を行う。 1.妊婦や乳幼児を持つ母親などの外来者に対する栄養指導を行い、現地の食材や調理法を活用したレシピの紹介を行う 2.上記プロジェクトの研修を受講した院内の医師、看護師と協力しながら、村落部にあるプロジェクト対象病院や保健センターを巡回しながら、外来者に対して栄養教室の実施を支援する				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室、調理道具一式、冷蔵庫				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 病院長 栄養士2名(30代、実務経験約5年) 調理担当者2名 調理助手1名 一般通院患者		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 医療施設での実務経験 理由: 病院で患者に対する栄養指導			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	通勤は徒歩となるが、必要に応じて自転車の利用も事務所に申請可。コミュニティ巡回は県保健局のプロモーションユニットと一緒に行動することを想定している。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 ( JL 306 - 13 - B - 51 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ポリビア	栄養士				1	26 / 1
		2	26 / 2			
		3	26 / 3			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ポトシ県トゥピサ保健医療ネットワーク事務所 <input type="checkbox"/> NGO 3) 任地 ポトシ県トゥピサ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 790 Km 主要都市( ポトシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ポトシ県保健局下で地域の保健医療事業を行っており、トゥピサ市(人口約4万人)を中心に合計5市を管轄している。市内中心部には中規模病院が一か所ある他、周縁の農村地域には保健センター8か所と診療所21か所があるが、住民は広域に点在して居住しているため、保健医療施設へのアクセスが困難な地域も多い。また、農村地域は先住民族出身者がほとんどで、診療所や病院を受診することに抵抗感がある住民が今でも少なくない。配属先は、主に一次医療と住民に対する保健プロモーションを担っており、保健センター及び診療所で事業を行っている。2013年よりJICAが実施する技術協力プロジェクトの指導対象機関でもある。					
要請	1) 要請理由・背景 ポリビアでは、妊産婦や乳幼児への基礎的ケアの不備、保健医療施設や医療人材の不足、既存のリソースの活用不十分などの様々な問題により母子保健サービスの質が低い状態にある。中でもポトシ県は妊産婦死亡率は89(対年間)X2002年センサス調べ)、乳幼児死亡率は126(対出生1,000)(全国人口保健調査(ENDSA)調べ)と他県より顕著である。この状況を改善すべくJICAでは2013年より「ポトシ県母子保健ネットワーク強化プロジェクト」の実施を予定している。配属先は、各保健センターや診療所などで働く保健人材が妊婦や乳幼児ケアの適切な知識や技術でサービスを提供することなどを目指しており、特に母親学級や地元の女性クラブなどを訪問しながら、周産期の女性や乳幼児に必要な栄養、及び健康的な食生活についての指導ができるようになるため、栄養士の隊員からの支援を期待している。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚のヘルスプロモーター(准看護師)や他のボランティア(看護師、ソーシャルワーカー)らと協力して地域を巡回(農村含)しながら以下の活動を行う。 1. 市内の保健センターや診療所、母親教室、女性クラブなどで、正しい栄養知識や食習慣を促進するための栄養教室や簡単な調理教室を開催する。 2. ヘルスプロモーターが地域を巡回して上記1のような啓発活動が行えるよう、配布資料や広報素材の開発に協力する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ヘルスプロモーション事業担当者(准看護師、女性、40代、帰国研修員) 地域ヘルスプロモーター約20名(いずれも准看護師、女性、20~40代) トゥピサ市農村部の住民(特に女性)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚看護師への指導を行う為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="checkbox"/> 単車 <input type="checkbox"/> 自転車 <input checked="" type="checkbox"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="checkbox"/> 可 <input checked="" type="checkbox"/> 不可		
地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5~23 ℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)					
特記事項	グループ型派遣であり、他のボランティアと協力して活動を行う。また技術協力プロジェクトのサイトともなっているため、これと連携した活動の可能性もある。					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 52 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	栄養士			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ミゲル・ゴールド保健所				○ NGO
	3) 任地 サンタクルス県オキナワ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 800 Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日系移住地内の市役所が管轄する、主にボリビア人を対象とした保健所。一般外来、産婦人科、歯科、臨床検査室、薬剤科等を有する24時間対応の一次医療機関(日系人は主に日系診療所を利用)。2001年から5年間JICAの協力で実施されたサンタクルス県のパイロット地域の住民への保健サービスが適切に提供されるように、保健システムが強化されることを目的とした「サンタクルス県地域保健ネットワーク強化プロジェクト(FORSA)」により、救急車や医療器材も整備されている。現在保健師JVが活動中(~2014.3)で、2013年10月に理学療法士JVも赴任予定。ボランティア一人に年約5千US\$の予算がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 オキナワ移住地では、人口約14,000名に対して高齢者は約1,000名で、その中には高血圧や糖尿病の患者がいると考えられるが、保健所を受診しない高齢者も多く、約7割の情報は未整備であり、高齢者に対する基本的なケアが提供できていないことが問題となっている。保健師隊員が高齢者の状況を把握するべく地域を巡回しており、同隊員と協力しながら移住地内の高齢者への栄養指導強化が期待され今回の要請となった。前任者は、保健所内での妊産婦や乳幼児への栄養指導、高齢者へのデイサービスの協力の他、栄養指導に係る巡回啓発活動を行っており、その活動の継続も期待されている。配属先は、こうした協力隊員の活動を通じ、保健所内の人員の能力強化、地域住民の意識向上に繋げたいとしている。また、現在活動中の保健師隊員及び10月に赴任予定の理学療法士隊員と連携したグループ活動を行い、移住地内の高齢者医療の改善が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域内の栄養改善のために以下の活動が期待されている。 1. 高齢化が進むオキナワ移住地内の高齢者に対する栄養改善指導への協力(高血圧や糖尿病改善メニュー等の紹介等) 2. 地域内の栄養に関する問題の洗い出しと栄養指導(食生活の改善や栄養を考慮したメニューの紹介・調理指導等) 3. 同僚看護師に対する栄養改善指導に関する技術支援 4. 妊産婦・乳幼児に対する 栄養改善指導への協力(前任者の活動を継承)				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健所内の事務機器(PC、FAX、インターネット等)等及びボランティア用の執務スペース				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先の人員:医師7名、看護師4名、准看護師8名 活動対象者:保健所医師(男性、40代) 看護師(女性、30代)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 10~35℃位) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)				
特記事項	今後グループ型派遣を検討中のため、コミュニケーション能力が高く、他のボランティアと協働できる協調性のある人材を求む。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 306 - 13 - B - 63 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ボリビア	栄養士			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
			○ 2 年	26 / 3	
			○ 1 年		
			○ ヶ月		

  

配	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省
属	2) 配属先名 (日本語) プナタ病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
先	3) 任地 コチャバンバ県プナタ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( コチャバンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
概	4) 配属先の規模・事業内容 コチャバンバ県の農村部に位置するプナタ市は人口約4万8千人を有する当該地域の中核都市で、人口の大半は先住民のケチュア族出身者である。プナタ病院は、プナタ保健管区(計8市)の中で唯一二次病院として承認されており、内科、外科、整形外科、小児科、歯科の外来治療及び入院病棟(歯科は外来のみ)を有している。公立病院なので診察料は比較的安く設定されており、貧困層の住民も多く利用する。同院は地域保健の役割も担っており、栄養士、ソーシャルワーカー、ヘルスプロモーターなどが勤務している。また、多文化分娩ケアを促進しており、院内には助産所(妊婦の家)を併設している。年間予算は約627,000米ドル。

  

要	1) 要請理由・背景 同県農村部では、女性に対する家庭内暴力や若年層の望まない妊娠が伝統的に多く、女性や子どもの保健医療へのアクセスの権利が妨げられる傾向にある。そのため、JICAはこの地域での妊産婦と5歳未満児の健康の質を改善させることを目的として、「権利、多文化、ジェンダーに焦点を当てた村落地域保健ネットワーク強化プロジェクト(FORSA コチャバンバ)」(2007年～2011年)を実施し、妊婦・乳幼児への医療サービスの向上などで一定の成果が上げられたが、この成果を確実に定着させるため、グループ型派遣での取り組みが要請されている。この中で栄養士ボランティアには、妊産婦や乳幼児を持つ母親に対して栄養教室の中で指導を行うことや、ヘルスプロモーターと協力して小学校などで健康的な食生活についての授業の実施、またこれらの活動を同僚の栄養士と共同で行うことで、同僚の能力向上を支援することが期待されている。
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚栄養士と協力して以下の活動を行う。 1. 母親教室などで、妊婦や乳幼児を持つ母親へ栄養指導を行い、現地の食材や調理法を活用したレシピの紹介を行う。 2. ヘルスプロモーターと連携しながら、FORSAコチャバンバが導入した「健康な学校づくり」事業の実践校を訪問し、児童生徒らに健康な食生活について指導を行う。また、保護者や地域住民も参加できるような活動を提案する。
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室、調理道具一式、冷蔵庫
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(女性、大卒、栄養士) 病院及び併設される院内助産所に通う妊産婦 市内の乳幼児を持つ母親 市内小中学校教員及び児童生徒、その保護者

  

資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
格	・免許 ( 栄養士 )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
条	又は ( )	現職教員特別参加制度
件	・性別 ( ) 理由:	
等	・学歴 ( ) ( ) 理由:	
	・経験 ( ) ( ) 理由:業務上必要	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	理由:	

  

地	気候(高地温暖 ) 気温( 5~ 30 ℃位)	電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
域	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
概		
況		
特		
記		
事		
項		

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 327-13-B-13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	栄養士			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 国際協力庁
	2)配属先名 (日本語) 全国工業労働訓練機関(SENATI)クスコ・アプリマック・マドレ・デ・ディオス地方局 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 クスコ州クスコ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 南東 方向 1152 Km 主要都市( クスコ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 全国工業労働訓練機関(SENATI)は、全国に14の地域事務所を持ち、各地域事務所が複数のセンターを総括している。配属先は、クスコ、アプリマック、マドレ・デ・ディオスの各センターを統括している。配属先の年間予算は約1.8億円。学生数は1,200名、教師数は61名。3年間で卒業するコースが組まれており、通常1年目はSENATIでの授業が行われ、2,3年目は週に1日SENATIでの授業、その他の日は協力企業で働きながら実習を受ける体制となっている。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 JVが活動する食品製造学科では、約180名の学生が学んでいる。SENATIでは学科と実習を組み合わせで行っているが、実習はクスコ市のコココーラの工場、クスケーニャビール(ペルーのビールメーカー)工場、ホテルやパン屋で行っている。卒業生はクスコのほか、アレキパやリマの食品加工工場で働く者も多い。クスコで生産されるアンデス地方特有の作物に付加価値を付与し商品開発をすることは、大工場で働くだけではなく小規模での加工販売も可能となり、卒業生のその後の選択肢が広がるが見込まれる。本学科では積極的に付加価値を付与した商品開発に取り組んできたが、今般、栄養学の観点からアンデス地方の作物・食材を利用した商品開発と一緒に取り組んで欲しいとして、要請が挙げられた。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 食品製造学科の教師・学生と共にアンデス地方の作物・食材(各種農産物、ニジマス等)に付加価値を付与した商品開発を行うことを目的とし、基礎的な栄養学の知識を学生に対して指導する。具体的な項目は次のとおり。 ①アンデス地方の作物・食材の栄養素構成・分析 ②作物・食材・調理方法毎に変化するエネルギー計算 ③商品開発のヒントとなる食材の組み合わせ
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オープン、鍋等調理器具一式、事務機。
	4)配属先同僚及び活動対象者 食品製造学科長:40代女性、化学技師 同僚:漁業技師、女性

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高山 ) 気温( 0~20℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号( JL 472 - 13 - B - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期	
スーダン	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1	年 月 から
					2 26 / 2	
			3 26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) カッサラ州保健省					
	2) 配属先名 (日本語) カッサラ・サウジ病院				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 カッサラ州カッサラ市 JICA事務所の所在地( ハルツーム )から 東 方向 550 Km 主要都市( カッサラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 サウジアラビアの協力で建設された産婦人科専門病院で、カッサラ州大学産婦人科の教育病院でもある。産婦人科に加えて、院内で生まれた新生児のケアを行っている。市内及び州内から転送される産婦人科患者の全てを受け入れる、重要な役割を担っている。JICAはカッサラ州において技術協力プロジェクト「カッサラ州基本行政サービス向上による復興支援」(2011/5/31-2014/5/30)を展開し、パイロット病院の一つとして医療器材が供与され、医療器材管理セミナーや5S活動(整理・整頓・清掃・清潔・躰)の実施指導が行われている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 カッサラ州のあるスーダン東部の安定・発展は南北包括和平、ダルフル和平と並び同国の3つ目の重点課題とされるが、2006年東部スーダン和平合意(ESPA)成立後も、同地域開発は停滞しており、貧困削減は喫緊の課題である。カッサラはもともと開発可能性を有し、エリトリア、エチオピアから流入した人口も多い。多様で重層的な民族構成と開発課題をもつ地域の開発には、草の根活動に依拠した支援が重要となる。 同州では妊産婦及び新生児死亡率が高く、母子保健の視点による栄養指導を重要な課題と捉えており、院内での指導の他、学校や地域を視野に入れた啓発活動が必要とされている。同病院では絶対的な看護師不足に加え、スタッフの院内環境意識が低く、栄養指導を切り口として日本の病院などの知見や経験を活かした業務効率の向上、効果的な院内環境整備に対するアドバイスなど、院内環境の整備とともに、地域における栄養指導が期待される。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に母子保健栄養指導をツールに、以下の活動を実施する。 1. 院内における妊産婦や新生児に対する栄養指導 2. 地域や学校における栄養指導 3. 院内環境への意識向上を図る啓発活動 4. その他、住民に対する調査など なお、同州他機関JVとの連携が期待される。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 病院長(男性、40代) 看護師(大卒、専門学校卒) その他職員 患者			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( 栄養士 ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( 女性 ) 理由: 職場の性質上、必要 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 関連した学士以上が必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 指導上、臨床経験が必要 理由:			現職教員特別参加制度		
			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 砂漠気候 ) 気温( 30~45 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号( JL 503 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	○ グループ型 ● 個別	○ 新規 ● 交替 2 代目	○ 2 年	1 26 / 1
ボツワナ	栄養士			○ 1 年	2 26 / 3
			○ ヶ月	3 /	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) レタカネ初等病院				○ NGO
	3) 任地 レタカネ JICA事務所の所在地( ハポロネ市 )から 北 方向 520 Km 主要都市( ハポロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ボツワナに17ある公立初等病院のひとつ。地域住民にとって身近な医療機関であり、地域にある6つのクリニックからも患者が集まる中心となる病院である。一般・産科病棟を持つ。ベッド数43床(その他、フロアベッド20床)。1日当たりの平均外来患者数100名(他、HIV外来患者数30名)。1ヶ月の乳幼児健診約800件。1回の給食数平均40食。医師6名。看護師76名。薬剤師6名。臨床検査技師6名。キッチンスタッフ6名。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ボツワナでは慢性的な栄養士不足の状況であり、初等病院には栄養士が常勤していない。病院の医師、看護師、ソーシャルワーカー、地域の公衆栄養士(Nutritionist)や保健指導者(Health Educator)などと協力して、入院患者、外来患者、妊産婦や乳幼児の適切な栄養摂取を促す。22年度派遣ボランティアの主な活動は、病棟での栄養失調者の食事療法の普及を行うこと及び地域の栄養士と連携してコミュニティベースの栄養失調対策を推進することであった。また、提供する食事の安全性や質の向上のため、ケータリング・オフィサーやキッチンスタッフへの助言を行った。配属先では引き続き栄養士による指導を必要としていることから後任の要請に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 病院スタッフと連携し、以下の活動を行うことが期待されている。 1. 医師・看護師・キッチン/配膳スタッフへの特別食など栄養に関する助言、提案 2. 入院患者・外来患者および地域住民の栄養アセスメントおよび栄養指導 3. 乳幼児健診スタッフへの栄養失調スクリーニングの推進 ※任地を含むボテティ地域では、一部の住民が抱える貧困やHIVといった社会問題があり、栄養問題を含めた保健・福祉サービスの向上が必要とされる一方で、肥満や生活習慣病の患者も多い。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体重計、身長計、MUAC(上腕周径)テープ、治療用ミルク(F-75/100)、ブランピーナッツ等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師 6名、看護師 76名、ソーシャルワーカー 2名、サブライ・オフィサー 4名、ケータリング・オフィサー 1名、キッチンスタッフ 6名、衛生管理者(Environmental health technician) 1名 公衆栄養士(ボテティ郡庁から出向) 1名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( 管理栄養士 ) 又は ( )			○ 単車 ○ 自転車 ● 不要	
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚への助言を行うため 理由:			現職教員特別参加制度	
			○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 ℃位)			電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ケニア	栄養士			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) キリンディニ県保健事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 モンバサカウンティキリンディニ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 南東 方向 500. Km 主要都市( モンバサ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県下の保健サービスの運営・管理を行う標記事務所には県保健管理チームが存在し、県栄養士(DN)が配置されている。DNは県下の栄養に関する業務全般の監督・評価・指導や患者への栄養に関するカウンセリングやケアを行っており、パートナーと連携を取りながら業務に当たっている。外国からの援助としては、アメリカの政府援助機関とWorld Visionから支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2009年に政府の行政区間が分割されたことにより、現在上記事務所は2県の保健医療サービスの監督・調整を行っているが、管轄地域の医療施設は整っておらず保健指標は非常に悪い。特に栄養不足が大きな問題として挙げられ、該当地域の食糧不足による貧困の指標は50.4%となっているが、県下に配属された専属栄養士は2人のみである。また、コースト州のHIV感染率は8.1%でケニア国の平均7.4%よりも高く、栄養不足がHIV陽性者を含めた地域住民に与える影響が懸念されている。ボランティアには栄養問題とともに、それを切り口としてHIV/エイズ問題の改善に貢献することが期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先・活動先関係者と連携し、県病院や県下の小規模医療施設で以下のうち可能な活動から取り組む ①エイズ総合ケアセンターにおいて、HIV陽性患者に対する栄養に関するカウンセリングと支援の実施 ②母子保健科において、妊産婦や乳幼児への栄養指導とHIV母子感染予防に伴う乳児の栄養不良への取り組み ③医療従事者に対する栄養教育と栄養不足の問題に優先的に取り組むための啓発活動の推進 ④栄養不足に関するマネージメント能力向上やデータ管理システムの構築、栄養不足人口の調査支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品等
要 請 概 要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健事務局長 女性 30代 県栄養士 女性 30代 病院スタッフ225名
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高温多湿 ) 気温( 20~ 35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13 - B - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H131 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ケニア	栄養士			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2)配属先名 (日本語) ウゲニャ県保健事務所				<input type="radio"/> NGO	
	3)任地 シアヤカウンティー ウクワラ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 西 方向 430 Km 主要都市( ウゲンジャ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4)配属先の規模・事業内容 配属先には、保健事務所長のもと看護や公衆衛生、保健情報などの担当官12名による県保健管理チーム(DHMT)が配置されており、県下27の医療施設で提供される保健医療関連サービスの監督、指導、調整に当たっている。年間予算はおよそ200万円。なお、州事務局で実施されているJICA技術協力プロジェクト「ニャンザ州保健マネジメント強化プロジェクト」のモデル県に選定されている。					
要請概要	1)要請理由・背景 同県の保健指数は全国平均に比べても低く、配属先ではDistrict Nutrition Officer(DNO)やDistrict Health Promotion Officer(DHPO)などを中心として、栄養改善を含む保健プロモーション活動に取り組んでいる。しかし住民数に対して絶対的な栄養士の不足、食生活に対して保守的な住民性などから効率的な活動が行っていない。現状では来院してくる栄養失調患者のケアが業務の大半を占め、地域に対する活動は地域保健推進員が行っているが、知識不足により十分にその役割を果たせていない。ボランティアには地域保健推進員に対する栄養指導など効率的な支援が期待される。					
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは県保健事務所を拠点とし以下の業務を担当する。 ・District Nutrition Officerと共に地域を巡回し各地域の状況把握を行う。 ・District Nutrition Officerと共に栄養改善セミナーを実施し地域の栄養改善を推進する。 ・同地域に派遣されている隊員と情報を共有しウゲニャ県での活動に活用する。					
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 単車、オフィス					
	4)配属先同僚及び活動対象者 保健事務所長:男性30歳代 県保健管理チーム12名(20歳代～50歳代)			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( 英語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での栄養指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(高温多湿) 気温( 10-30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
マラウイ	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	2
				3	年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) カスング県病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 カスング県カスング JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 130 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 カスング県病院は病床数約250の総合病院である。県内の23のヘルスセンターを統括するとともに県の保健行政全般も担当し、県下約68万人に対して保健医療サービスを無料で提供している。院内に医師は2名。2008年には日本の無償資金協力によるヘルスセンターの建設と各医療施設に対する基礎的医療器材の供与が行われた。中心的活动部署となる配膳部門は、院内入院患者のための給食を調理するとともに、生活習慣病患者への食事指導等も実施することとなっている。栄養失調児のケアは栄養失調児病棟や地域保健課が行っている。					
1) 要請理由・背景 当国では食事は分量を第一としたものであることに加え、日常利用する食材の種類も乏しく、栄養バランスが全く考慮されていないことが普通である。その結果として乳幼児の栄養失調が深刻な問題となっているとともに、生活習慣病の増加も見られている。 これまで前任者が糖尿病、高血圧やHIV陽性者への栄養指導を試みてきたが、定着にはさらに時間を要すると見込まれることから後任が要請された。一方村落部においては、適切な離乳食が与えられないための幼児の栄養失調が頻発している。コミュニティにおける栄養知識の普及と実践も望まれる。 当国保健省はJICA専門家の支援のもと、5S-KAIZEN-TQM(整理整頓等の品質管理手法を用いた医療サービス改善運動)の全国展開も進めている。ボランティアにはそのサポートも期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配膳部門、小児病棟、地域保健課、HIV/AIDSクリニック等各関係部署の職員と協働し、以下の活動が定着するよう支援を行う。 ①糖尿病患者、HIV陽性者等に対する食事指導と、食事内容のモニタリングを行う。 ②子供の栄養失調に対し、地域で手に入る食材を活用し、住民が実践可能な取り組みを提案する(巡回指導等)。 ③ボランティアが日常活動する部署を中心に、整理・整頓活動を通じたサービス品質の向上を目指す。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 健康教材等					
4) 配属先同僚及び活動対象者 配膳課長(女性40代) 病院スタッフ(医師、準医師、看護師、配膳課スタッフ、計約100名)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
資格条件等				地域概況 気候(温帯夏雨気候) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項 特になし					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 524 - 13 - B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	栄養士			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) マチンガ県病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マチンガ県リウオンデ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 240 Km 主要都市( ブランタイヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マチンガ県病院は6診療科、病床数約300の総合病院である。県内の21のヘルスセンターを統括するとともに、県の保健行政全般も担当し、県下約52万人に対して保健医療サービスを無料で提供している。常勤職員数は約400名。JICAボランティアの派遣実績は先代の栄養士隊員のみ。 栄養失調児のケアは院内においては栄養失調児病棟、地域においては地域保健課が担当している。院内には小規模な菜園も運営されており、栄養指導の際の食材等を供給している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では食事は分量を第一としたものであることに加え、日常利用する食材の種類も乏しく、栄養バランスが全く考慮されていないことが普通である。その結果として乳幼児の栄養失調が深刻な問題となっているとともに、生活習慣病の増加も見られている。 これまで前任者がコミュニティーやHIV陽性者への栄養指導を試みてきたが、定着にはさらに時間を要すると見込まれることから後任が要請された。 当国保健省はJICA専門家の支援のもと、5S-KAIZEN-TQM(整理整頓等の品質管理手法を用いた医療サービス改善運動)の全国展開も進めている。ボランティアにはそのサポートも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 各部署の職員と協働し、以下の活動が定着するよう支援を行う。 ①子供の栄養失調に対し、地域で手に入る食材を活用し、住民が実践可能な取り組みを提案する(巡回指導等)。 ②上に関連し、栄養価の高い食材(野菜等)の調理法と栽培方法を地域住民に紹介する。 ③HIV陽性者、妊産婦への栄養指導をする。 ④ボランティアが日常活動する部署を中心に、整理・整頓活動を通じたサービス品質の向上を目指す。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 健康教材等				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 地域保健課の看護師(大卒、50代女性) 栄養士(大卒、20代男性) 産科、栄養失調児病棟の看護師(大卒)、その他職員(高卒～短大卒レベル)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温( 10~35℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	特になし				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 026 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	公衆衛生			2	26 / 1	26 / 2
			3	26 / 3	から	

  

配属先概要	1)受入省庁名 (日本語) 保健省
	2)配属先名 (日本語) 国立衛生研究所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 デリ JICA事務所の所在地( デリ、ファロール )から 北 方向 0. Km 主要都市( デリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先研究所は、医療に関する専門的知識や病院の運営といった、人材能力強化のための各種コースや研修サービスを提供している。看護師等を養成する1~3年間のコースの他、すでに医療に従事している者を対象とした、数日間や3~6カ月間の研修も適宜保健省からの要請を受け実施している。年間予算は560,000ドル。各国ODAの他、WHO、UNICEFといった国連機関、そしてNGOからワークショップや機材供与等、数多くの支援を受けてきている。

  

要請概要	1)要請理由・背景 東ティモールにおける医療レベルは極めて低い。そのような背景の中、配属先は2015年に保健省が完全に管轄する国家研究所となるため現在準備中であり、組織強化や研修内容の充実を図ろうとしている。研修内容の一つとして、医療従事経験者向けの研修があり、家族計画及びリプロダクティブヘルス、看護学、環境衛生、病原菌媒介生物コントロール、監視疫学、感染症、院内感染、栄養学、免疫学、精神衛生学、保健研究といった内容を指導するコースが実施されている。しかし、教員の知識・経験やマネジメント能力の不足から、コースの質は決して高いとは言えない状況であることから、本要請が出された。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員の能力強化を念頭に、以下の活動を行うことが期待されている。 1. 現職研修の内容や指導方法について助言・指導し、アイデアを共有する。 2. 研修実施後に配属先によって行われる研修受講者のモニタリングに同行し、次回の研修に活かすことができるよう、調査・評価結果を分析する。 3. 研修カリキュラムの改訂に関して、助言する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、事務用品、人体模型、その他
	4)配属先同僚及び活動対象者 全職員数:48名、講師数:23名 研修実施教員数:6名中半数は常勤 常勤講師:38~43歳、男性2名、女性1名、学士号をインドネシアで取得した人もいる、同配属先での講師経験は10年以上(その他医療現場での実務経験あり) (その他は国立大学講師、国立病院医師、保健省職員)

  

資格条件等	5)活動使用言語 ( インドネシア語 )	活動上の單車/自転車の必要性
	6)生活使用言語 ( その他 )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	現職教員特別参加制度

  

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	理由:
・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">看護師</span> )	
又は ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保健師</span> )	
・性別 ( )	理由:
・学歴 ( ) ( )	理由:
・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2年以上</span> )	理由:講師に対して指導するため
	理由:

  

地域概況	気候(熱帯性半乾燥気候 ) 気温( 18~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)

  

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号 ( JL 124 - 13 - B - 42 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1	
パプア ニューギ ニア	公衆衛生			1年	2 26 / 2	年 月 から
				ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ブーゲンビル自治政府					
	2) 配属先名 (日本語) 保健局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ブカ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 940 Km 主要都市( ブカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ブーゲンビル自治州の保健医療に関する行政サービスを担当している。地方ヘルスセンターなど医療施設の運営管理、州の各地区事務所と連携した医療対策プログラムの実施・指導、医療機器・医薬品の供給、医療従事者に対する各種研修の計画・実施、疾病調査、予防調査、予防啓発活動、保健教育など地方保健医療の改善にあたり中心的な役割を担っている。部門の年間予算は約1700万円。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ADB(アジア開発銀行)が国内の8州をターゲットに「Rural Primary Health Services Delivery Project」を2011年8月より実施している。地方の集落における医療情報の収集・分析・管理を行い、その情報を用いて公衆衛生や健康促進キャンペーンを実施していく人材の育成が課題である。そのため、保健局のスタッフやプロジェクト関係者と協力し人材の育成活動を行うボランティアの要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①集落にて公衆衛生・健康促進キャンペーンを行うための計画策定と実施を支援する。地域における重大な健康問題の調査・整理から行ない、組織としての中長期的な戦略策定に協力する。 ②①のキャンペーンなどで利用する教材などの作成を支援する。 ③ADBプロジェクトで導入する情報収集・分析システムの研修を受け、システム利用に関する知識と技術を任地のスタッフへ指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性 49歳 その他、ADBプロジェクト関係者、地域ヘルスセンタースタッフ、住民など			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動に関連業務経験が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域 概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 224 - 13 - B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ドミニカ共和国	公衆衛生			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 日
			〇 〇ヶ月	26 / 3	から

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省
	2) 配属先名 (日本語) 180グレード <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ラ・ロマーナ県グアイマテ市 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 東 方向 139 Km 主要都市( ラ・ロマーナ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2004年にスペイン人によって創設されたNGO。年間予算1,200万円(約13.2万USDドル)。グアイマテ市を活動拠点にし、周辺のハイチ移民の暮らすパティ地域にて、公衆衛生プログラム、予防接種プログラム、高齢者の健康に関するプログラム、識字教育プログラム、障害児教育支援プログラムなどを行っている。2013年には、草の根無償資金協力により2台の中古救急車の供与を日本から受けている。JICAボランティアの受入経験はないが、複数のボランティアが同配属先を訪問し活動視察をしているため、ボランティアに対する理解がある。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 グアイマテ市を中心にサトウキビプランテーション工場に雇われたハイチ移民が暮らすパティと呼ばれる地域が100近くある。同配属先は、そのうちのグアイマテ市と周辺40のパティで活動しており、対象地域の住民は17,000人。パティでは、まだまだ保健教育が行き届いていないため、予防接種、性感染症予防、若年妊娠の危険性、母子保健についての知識が不足している。そこで、同配属先は地域の若者からリーダーを募り、彼らに教育をすることで彼らが自分たちの地域に戻り各種知識などを普及する活動を行っている。予算が限られているため、少ない支出で大きな成果を残せるような啓発活動の手法が求められている。また、現地ボランティアのモチベーションを高め、継続性や自主性を持った活動が進むようなサポートも期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① グアイマテ市にある診療所と協力し、コレラ、マラリア、デング熱などの予防講習を行う。 ② グアイマテ市にいる15名の現地学生ボランティアと周辺パティの8か所のリーダーを対象に効果的な講習会の実施方法についてのアイデアを提案する。 ③ 保健のプログラムに参加し、補助を行う。 寄生虫、マラリア、コレラ、デング熱、HIVの感染予防などを中心に、コミュニティに向けて活動を行っているが、それに対する知識だけでなく、効果的に啓発活動を行うためのアイデアの提供や、若者のリーダーシップを育む活動が期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 共同執務スペース
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート 20代女性 経験2年 14~25才の学生ボランティア(グアイマテ) 各パティに2名ずつの学生ボランティア(8つのパティ内)

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">保健師</span> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">実務経験</span> ) ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">5年以上</span> ) 理由: 指導的な立場になるため。 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地 域 概 況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

  

特 記 事 項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。
------------------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 26 日

要請番号( JL 515 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ケニア	公衆衛生			2	26 / 1
				3	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 日 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ティカ西県保健事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 キアンプ・カウンティティカ・サブカウンティ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北東 方向 50 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、保健事務所長のもと看護や公衆衛生などの担当官による県保健管理チーム(DHMT)が配置されており、県下18の医療施設で提供される保健医療サービスの監督、調整、地域住民の疾病予防を目指した取組みを行っている。特に管轄する地域における疾病予防対策では、住民に対する予防教育、地域の住環境へのアドバイス、飲食業者への衛生指導などに力を入れている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では、2006年より地域及び地域住民が予防行動および基本的な保健サービスを通して自分達で健康を改善出来る地域保健戦略(Community Health Strategy:CHS)の普及に取り組んでおり、JICAも「コミュニティヘルス戦略強化」技術協力プロジェクトにて支援を行っている。配属先では、CHSに関連して地域住民に対する疾病予防教育、学校保健、飲食業者の衛生指導に取り組んでいるが、今後、これまで以上に地域に密着した展開を目指しており、今般の要請となった。ボランティアは、同僚とともに地域住民を対象とした活動を行うとともに、JICA技術協力プロジェクトとの緩やかな連携も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフとともに以下の活動を行う。 ・地域住民を対象とした疾病予防教育の普及。 ・管轄地域内の学校において生徒を対象とした健康教育。 ・飲食業者に対する衛生指導。 また、地域住民を対象とした疾病予防教育教材の作成も期待されている。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 公衆衛生担当官 女性 30代 修士修了 マラリア対策担当官 男性 30代 修士修了 学校保健担当官 女性 30代 修士修了			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 保健医療 ) 理由: 配属先要望による ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 配属先要望による ・ 保健衛生・医療領域での業務経験 理由: 配属先要望による			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~30℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号 ( JL 524 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード H132 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1		
マラウイ	公衆衛生			○ 1 年	2	26 / 1	年 月 から
				○ ヶ月	3	26 / 2 26 / 3	
要請理由・背景							
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				○ NGO		
先	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院 エウティニ地域病院						
概	3) 任地 ムジンバ県エウティニ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 340 Km 主要都市( ムズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)						
要	4) 配属先の規模・事業内容 エウティニ地域病院は県庁所在地ムジンバから北に約90km程離れた村落部にあり、地域住民約2万人に対して外来診療、産科、エイズの検査・治療といった医療サービスを提供すると共に、乳幼児の発育測定と予防接種、住民への健康教育といった地域保健活動も行っている。県南部病院が管轄する31の下部施設のひとつであり、小規模な入院施設も有する。医師はおらず、2名の医療助手が診療にあたっている。重症患者は県南部病院に移送される。県南部病院全体としての年間予算は約200万米ドル。2008年に日本の無償資金協力により産科病棟が建設された。						
要	1) 要請理由・背景 当国では医療保健人材が慢性的に不足しており、地域住民を対象とした末端での保健サービスはHSA(Health Surveillance Assistant)と呼ばれるヘルスワーカーが担当している。HSAは6週間の研修により養成され、各村落地域に住居もしくは巡回して乳幼児の発育測定・予防接種や住民への予防啓発活動を実施することとなっているが、知識・経験の不足、管理体制の不備や情報伝達の不十分さから、期待通りの業務が行われていないのが現状である。そのためJICAでは、2011年より県南部病院および管轄下の保健施設にグループ型派遣としてJICAボランティア(公衆衛生4名)を派遣し、HSAの能力強化と、それを通じた地域保健の向上に取り組んでいる。本要請はその活動をさらに拡大するものとして要請された。						
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) HSAやその上司と共に担当地域を巡回し、同時に要請されている公衆衛生隊員やその他のグループ型派遣JICAボランティアとも協働しながら以下の業務にあたる。 ①乳幼児健診等、HSAの業務が安全・確実に実施されるよう、技術面および管理体制面から支援を行う ②住民や学校生徒への病気予防、健康、栄養、保健衛生の指導等を支援する ③村の衛生状況の調査と調査結果の活用 ④専門家や他のJICAボランティアの支援の下、5S活動(整理・整頓等)を推進し、保健医療サービスの質を向上させる ⑤同僚と共にJICAボランティアグループ会議(月1回程度)に参加し、情報交換を行う						
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健省が供給する健康教材等						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】 医療助手(Medical Assistant) 2名(男女各1名) 副地域保健担当官(Assistant Environmental Health Officer) 1名(20代、5S研修受講済) ヘルスワーカー(HSA) 10名程度(高卒レベル) 【活動対象者】 地域住民、学校生徒など		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導的立場に就くため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ● 單車 ○ 自転車 ○ 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可			
地域概況	気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~ 30 ℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)						
特記事項	マラウイでは保健省を中心に医療施設への5S導入を進めており、5つの県病院でJICAボランティアが支援を行っている。本要請はその活動を地域レベルにまで拡げるものとしても位置付けられている。						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号 ( JL 524 - 13 - B - 86 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード: H132)	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	公衆衛生			1	26 / 1
		2	26 / 2		
		3	26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) ムジンバ県南部病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ムジンバ県ムジンバ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 280 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 マラウイ国の中北部に位置する国内最大のムジンバ県(人口約80万人)の南部を統括する県病院。年間予算は約200万米ドル。管轄する31のヘルスセンターとともにムジンバ県南部住民への医療・保健サービスを提供している。住民の診療、薬剤費は無料。現在薬剤師、栄養士、行政サービスの各JICAボランティアが派遣され、連携しながら活動を行っている。無償資金協力による小児病棟も2008年に建設された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 当国では医療保健人材が慢性的に不足しており、地域住民を対象とした末端での保健サービスはHSA(Health Surveillance Assistant)と呼ばれるヘルスワーカーが担当している。HSAは6週間の研修により養成され、各村落地域に居住もしくは巡回して乳幼児の発育測定・予防接種や住民への予防啓発活動を実施することとなっているが、知識・経験の不足、管理体制の不備や情報伝達の不十分さから、期待通りの業務が行われていないのが現状である。そのためJICAでは、2011年より県南部病院および管轄下の保健施設にグループ型派遣としてJICAボランティア(公衆衛生4名)を派遣し、HSAの能力強化と、それを通じた地域保健の向上に取り組んでいる。今後はコミュニティ開発と公衆衛生の混成チームとし、地域住民との関係をより強化していくこととなっている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) HSAやその上司と共に担当地域を巡回し、同グループ型派遣の他のJICAボランティアとも協力しながら以下の業務にあたる。 ①一般住民や学校生徒を対象にHSA等が実施する啓発活動を支援する(バランスの良い食事、安全な水の利用、手洗いの励行など) ②他のJICAボランティアの支援の下、地域病院での整理整頓活動(5S)を推進し、保健医療サービスの質を向上させる ③同僚と共にJICAボランティアグループ会議(月1回程度)に参加し、情報交換を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 住民健康台帳、教材等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県南部病院 県地域保健担当官 男性3名(大卒レベル、30~40代) ヘルスセンター 地域保健担当アシスタント 各1名(短大卒レベル) 保健担当者 各10名程度(高卒レベル)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(温帯夏雨気候 ) 気温( 10~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)				
特記事項	マラウイでは保健省を中心に医療施設への5S導入を進めており、5つの県病院でJICAボランティアが支援を行っている。本要請はその活動を地域レベルにまで拡げるものとしても位置付けられている。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 551 - 13 - B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1
ザンビア	公衆衛生			1年	2 26 / 2
			ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省 2) 配属先名 (日本語) ナジロンゴ地域ヘルスセンター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部州カロモ郡ナジロンゴ村 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南西 方向 370 Km 主要都市( チョマ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 カロモ郡は南部州のほぼ中央に位置し、同村は州都チョマとカロモ郡中心地の中間で、村の人口は約5500人。同センターは郡保健局配下のサービス機関であり、幹線道路から約3km入った場所にある。年間予算は郡保健局として約4500万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中。また、2013年6月現在、13名のJVが保健分野で活動中。				
要請	1) 要請理由・背景 当国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同郡はプロジェクト実施の対象地域となっているため、域内におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発を行い、その充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケアおよび母子保健の強化を狙い、地域のヘルスセンターにボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンターの一般業務を行う(外来患者対応、家族計画指導、妊産婦検診、ワクチン接種補助等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等)。 ・現在、アウトリーチ活動(病院に來られない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともに医療サービスを行う)は実施していないが、将来的にその支援も期待されている。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・センター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。 ※ボランティアは患者への侵襲行為は行わず、現地医療スタッフへのサポート業務を行う				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズ啓発のための資料等				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>医療・保健衛生領域での実務経験</b> 理由:ヘルスセンターで活動するため		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項	村に電気は通っていないが、ヘルスセンターにおける冷蔵庫や検査機器のための電気はソーラーパネルを設置し管理している。				





長期 ( 長期 JV )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号 ( JL 551 - 13 - B - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ザンビア	公衆衛生			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省					
	2) 配属先名 (日本語) チララ地域ヘルスセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南部州カロモ郡チララ村 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南西 方向 400 Km 主要都市( チョマ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 カロモ郡は南部州のほぼ中央に位置し、同村は州都チョマから北へ約80km、村の人口は約12500人。同センターは郡保健局配下のサービス機関であり、年間予算は郡保健局として約4500万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。また、2013年6月現在、当国保健分野で13名のJVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同郡はプロジェクト実施の対象地域となっているため、域内におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発を行い、その充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケア及び母子保健の強化を狙い、地域のヘルスセンターにJICAボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンターの一般業務を行う(外来患者対応、家族計画指導、妊娠婦検診、ワクチン接種補助等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等)。 ・病院に來られない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともにアウトリーチと呼ばれる活動の支援を行う。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・センター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。 ※ボランティアは患者への侵襲行為は行わず、現地医療スタッフへのサポート業務を行う					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズ啓発のための資料等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 準医師1名(30代、男性) 助産師2名(30代、女性) 環境衛生士1名(30代、男性)		5) 活動使用言語 ( 英語 )			6) 生活使用言語 ( その他 )
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>医療・保健衛生領域での実務経験</b> 理由:ヘルスセンターで活動するため			活動上の單車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	村に電気は通っていないが、ヘルスセンターにおける冷蔵庫や検査機器のための電気はソーラーパネルを設置し管理している。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( JL 551 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132 )	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	公衆衛生			● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省				
	2) 配属先名 (日本語) カトンド・ヘルスセンター				○ NGO
	3) 任地 中央州カブエ郡カトンド JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 150 Km 主要都市( カブエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.25 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カブエ郡は中央州のほぼ中央に位置し、ヘルスセンターのある村の人口は約15000人、郡中心地から東へ約5kmほど入る。同センターは郡保健局配下の保健サービス機関であり、年間予算は郡保健局として約7400万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。また、2013年6月現在、当国保健分野で13名のJVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国保健分野の支援として、2011年よりJICA技術協力プロジェクト「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」が行われてきた。同郡はプロジェクト実施の対象地域となっているため、①域内での予防と治療を目的とした子供の成長チェック、②トイレや水、マラリア予防を目的とした地域の環境衛生の改善、③さらに地域で現地ボランティアが活動を続けるための資金創出を目的とした小規模ビジネスの支援を行い、その充実を図ってきた。この度、子供の成長チェック活動強化し継続を支援するため、地域のヘルスセンターにボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。加えて上記プロジェクトで実施されてきた活動を、他のヘルスセンターへ波及する中心人物となることが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター内、または地域のコミュニティへ出かけ、GMPと呼ばれる子供の成長チェック活動(5歳児以下の乳幼児を対象とした総合疾患管理、予防接種補助、ビタミン投与等)の支援に協力する。 ・ヘルスセンターの日常業務のサポートを行う。(外来受付、妊産婦産前産後検診、家族計画指導、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。 ※ボランティアは患者への侵襲行為は行わず、現地医療スタッフへのサポート業務を行う				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体温計、血圧計、保健・エイズ啓発のための資料等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 助産師6名(女性、30~40代) 看護師7名(男性2名30代、女性5名20~50代) 環境衛生士1名(女性、30代) 栄養士1名(女性、30代) 臨床検査技師2名(男女各1名、30代)等			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 看護師 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域 概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位)		電気(○ 安定 ● 不安定 ○ なし) 水道(○ 安定 ● 不安定 ○ なし)		
特記 事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号 ( JL 551 - 13 - B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ザンビア	公衆衛生			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発・母子保健省	
	2) 配属先名 (日本語) マクルル・ヘルスセンター	<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 中央州カブエ郡マクルル JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 150 Km 主要都市( カブエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.25 時間)	
	4) 配属先の規模・事業内容 カブエ郡は中央州のほぼ中央に位置し、ヘルスセンターのある地区の人口は約28000人、郡中心地から西へ約6km入る。同センターは郡保健局配下の保健サービス機関であり、年間予算は郡保健局として約7400万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。また、2013年6月現在、当国の保健分野で13名のJVが活動中。	

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当国保健分野の支援として、2011年よりJICA技術協力プロジェクト「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」が行われてきた。同郡はプロジェクト実施の対象地域となっているため、①域内での予防と治療を目的とした子供の成長チェック、②トイレや水、マラリア予防を目的とした地域の環境衛生の改善、③さらに地域で現地ボランティアが活動を続けるための資金創出を目的とした小規模ビジネスの支援を行い、その充実を図ってきた。この度、子供の成長チェック活動強化し継続を支援するため、地域のヘルスセンターにボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。加えて上記プロジェクトで実施されてきた活動を、他のヘルスセンターへ波及する中心人物となることが期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター内、または地域のコミュニティへ出かけ、GMPと呼ばれる子供の成長チェック活動(5歳児以下の乳幼児を対象とした総合疾患管理、予防接種補助、ビタミン投与等)の支援に協力する。 ・ヘルスセンターの日常業務のサポートを行う。(外来受付、妊産婦産前産後検診、家族計画指導、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。 ※ボランティアは患者への侵襲行為は行わず、現地医療スタッフへのサポート業務を行う	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等。 体温計、血圧計、保健・エイズ啓発のための資料等	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 助産師2名(女性30~40代) 看護師4名(男性1名、女性3名20~50代) 準医師1名(男性30代) 栄養士1名(女性30代) 環境栄養士2名(男女各1名30代) 臨床検査技師2名(女性30代)等	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の單車/自転車の必要性
	・免許 ( 看護師 ) 又は ( )	<input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由:	現職教員特別参加制度
	理由:	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地 域 概 況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )

  

特 記 事 項	
------------------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13 - B - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H132)	● グループ型 ○ 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 26 / 1
ザンビア	公衆衛生			○ 1 年	2 26 / 2
			○ ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発母子保健省				
	2) 配属先名 (日本語) マクンカ地域ヘルスセンター				○ NGO
	3) 任地 南部州カズングラ郡マクンカ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南西 方向 540 Km 主要都市( リビングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カズングラ郡は南部州の西に位置している。ヘルスセンターのある村の人口は約10000人。同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、主要都市リビングストンから65kmに位置する村。年間予算は郡保健局として約4100万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同地域ヘルスセンターはプロジェクトの対象機関となっているため、地域におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発活動を行いその充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケア及び母子保健の強化を狙い、地域ヘルスセンターにJICAボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター業務の支援を行う。(外来患者対応、家族計画指導、妊産婦検診、ワクチン接種等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・地域ヘルスセンターへ通えない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともにアウトリーチと呼ばれる活動の支援を行う。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズ啓発のための資料等。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 準医師(30代男性)1名 看護師(20~40代女性3名、50代男性)4名 その他、清掃士、運転手、ガードマン等		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・医療資格または医療施設での実務経験 理由:ヘルスセンターで活動するため			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要	
				現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35℃位) 電気(○安定 ○不安定 ●なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(○安定 ○不安定 ●なし)				
特記事項	村に電気は通ってないが、ヘルスセンターにおける冷蔵庫や検査機器のための電気はソーラーパネルを設置し管理している。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 ( JL 551 - 13 - B - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ザンビア	公衆衛生			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発母子保健省
	2) 配属先名 (日本語) ニヤワ地域ヘルスセンター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南部州カズングラ郡ニヤワ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南西 方向 600 Km 主要都市( リビングストーン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 カズングラ郡は南部州の西に位置している。ヘルスセンターのある村の人口は約18000人。同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、主要都市リビングストーンから65kmに位置する村。年間予算は郡保健局として約4100万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同地域ヘルスセンターはプロジェクトの対象機関となっているため、地域におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発活動を行いその充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケア及び母子保健の強化を狙い、地域ヘルスセンターにJICAボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター業務の支援を行う。(外来患者対応、家族計画指導、妊産婦検診、ワクチン接種等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・地域ヘルスセンターへ通えない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともにアウトリーチと呼ばれる活動の支援を行う。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズ啓発のための資料等。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 看護師(25~40代女性)2名

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 医療資格または医療施設での実務経験 理由:ヘルスセンターで活動する為	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 村に電気は通ってないが、ヘルスセンターにおける冷蔵庫や検査機器のための電気はソーラーパネルを設置し管理している。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
ザンビア	公衆衛生			○ 1 年	2 26 / 2	年 月 から
				○ ヶ月	3 26 / 3	
1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発母子保健省 2) 配属先名 (日本語) カシ地域ヘルスセンター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルサカ州チョングエ郡カシ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 35. Km 主要都市( ルサカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 チョングエ郡はルサカ州の東に位置している。ヘルスセンターのある村の人口は約9000人。同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、ルサカ国際空港の続く幹線道路から西へ約10kmに位置する村。年間予算は郡保健局として約4100万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。						
1) 要請理由・背景 同国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同地域ヘルスセンターはプロジェクトの対象機関となっているため、地域におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発活動を行いその充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケア及び母子保健の強化を狙い、地域ヘルスセンターにJICAボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター業務の支援を行う。(外来患者対応、家族計画指導、妊産婦検診、ワクチン接種等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・地域ヘルスセンターへ通えない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともにアウトリーチと呼ばれる活動の支援を行う。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズ啓発のための資料等。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 準医師(30代男性)1名 看護師3名 環境衛生士(30代女性)1名 等				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>医療資格または医療施設での実務経験</b> 理由:ヘルスセンターで活動するため				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号 ( JL 551 - 13 - B - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H132 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ザンビア	公衆衛生			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 日	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発母子保健省					
	2) 配属先名 (日本語) カナカントバ地域ヘルスセンター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ルサカ州チョングエ郡カナカントバ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 東 方向 55 Km 主要都市( チョングエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 チョングエ郡はルサカ州の東に位置している。ヘルスセンターのある村の人口は約11500人。同センターは、郡保健局配下の保健サービスの実施機関であり、東部州の続く幹線道路から北へ、郡主要都市チョングエから55kmに位置する村。年間予算は郡保健局として約4100万円。現在同分野でのJICAによる技術協力プロジェクトは、質の高いケアサービス提供、治療マネジメント体制の強化を目的とした「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」や子供の成長チェック・地域の環境衛生改善・地域活動を続けるための資金創出を目的とした「都市コミュニティ小児保健システム強化プロジェクト」等が展開中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国保健分野の支援として、2009年よりJICA技術協力プロジェクト「HIV/エイズケアサービス管理展開プロジェクト」が行われてきた。同地域ヘルスセンターはプロジェクトの対象機関となっているため、地域におけるエイズ治療サービスに焦点を当てて治療薬の服薬指導や予防啓発活動を行いその充実を図ってきた。この度エイズ治療のみならず、プライマリーヘルスケア及び母子保健の強化を狙い、地域ヘルスセンターにJICAボランティアを派遣することにより地域保健の改善と向上を目指す。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ヘルスセンター業務の支援を行う。(外来患者対応、家族計画指導、妊産婦検診、ワクチン接種等の小児保健、ARTと呼ばれるエイズ治療サービス等) ・地域ヘルスセンターへ通えない遠隔地域へ出向き、コミュニティの現地ボランティアとともにアウトリーチと呼ばれる活動の支援を行う。 ・エイズ予防啓発や青少年向けの性教育を含む保健教育、一般向けの健康教育を行う。 ・ヘルスセンター内の5S(整理、整頓、清潔、清掃、躰)改善活動に貢献する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 保健、エイズ啓発のための資料等。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 準医師1名 看護師3名 助産師1名 検査技師2名			5) 活動使用言語 ( 英語 )		
				6) 生活使用言語 ( その他 )		
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・医療資格または医療施設での実務経験 理由:ヘルスセンターで活動するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 13 - B - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 <input type="radio"/> 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策				日系/短期	年 月 日 から
1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省 2) 配属先名 (日本語) コックスバザール県保健衛生事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コックスバザール県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南東 方向 415. Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 10 時間)			4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局プライマリヘルスケア課が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJICAボランティアが派遣されており、現在南東部8県で計8名のJICAボランティアが活動中。その他の主要ドナーはユニセフ、WHO(世界保健機関)等。			
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO-SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオワクチン一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、JICAボランティアはオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1.年1回実施されている全国ポリオワクチン一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)を支援する。(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2.通常予防接種事業(Routine EPI)において、村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導・監視活動を行う。 3.地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種や母子保健、公衆衛生に関する啓発活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名) 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡1-2名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名) ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (イハール: C) 又は (イハール: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 1 26 / 2 26 / 3	
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策		1	2	3	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省 2) 配属先名 (日本語) チャンドプール県保健衛生事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 チャンドプール県シヨドル郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南東 方向 169 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局プライマリヘルスケア課が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJICAボランティアが派遣されており、現在南東部8県で計8名のJICAボランティアが活動中。その他の主要ドナーはユニセフ、WHO(世界保健機関)等。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO-SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオワクチン一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、JICAボランティアはオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献することが期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1.年1回実施されている全国ポリオワクチン一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)を支援する。(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2.通常予防接種事業(Routine EPD)において、村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導・監視活動を行う。 3.地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種や母子保健、公衆衛生に関する啓発活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名) 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡1-2名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名) ヘルスアシスタント(各郡20-30名)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 村落巡回に困難が見込まれるた ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号( JL 051 - 13 - B - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 26 / 2
			2 26 / 3		
			3 /		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省 2) 配属先名 (日本語) ロッキプール県保健衛生事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ロッキプール県シヨドル郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 南東 方向 216 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)				
要請概要	4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局プライマリヘルスケア課が管轄する予防接種拡大計画事務所では、各援助機関と連携し、計画の立案から実施、モニタリング、評価までを行っている。1999年からJICAボランティアが派遣されており、現在南東部8県で計8名のJICAボランティアが活動中。その他の主要ドナーはユニセフ、WHO(世界保健機関)等。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では2006年11月以降野生株のポリオウィルスは確認されておらず、WHO-SEARO地域のポリオ撲滅宣言を待つ状態だが、隣国インドからの伝播も危惧されるため全国ポリオワクチン一斉投与が定期的に行われている。また、8種のワクチン接種による予防可能な感染症(結核、ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオ、麻疹、B型肝炎、インフルエンザb型菌)の予防接種事業も行われている。これら通常予防接種や各種キャンペーンにおいて、JICAボランティアはオブザーバーとしてワクチン投与率の向上やフィールドワーカーの業務改善のために村々を巡回・指導し、住民参加の推進や意識向上を目的とした啓発活動等を通して、予防接種事業の更なる強化に貢献することが期待されている。				
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、各郡病院や接種所等において主に下記の活動を行う。 1.年1回実施されている全国ポリオワクチン一斉投与(NID)や各種キャンペーン(麻疹・母子破傷風等)を支援する。(接種所や戸別訪問によるモニタリング等を含む) 2.通常予防接種事業(Routine EPI)において、村落部の予防接種所や末端の保健施設、コミュニティクリニックを巡回し、フィールドワーカーへの指導・監視活動を行う。 3.地域住民(村や学校、NGO等)に対し予防接種や母子保健、公衆衛生に関する啓発活動を行う。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名) 予防接種拡大計画監督官(1名) 郡保健家族計画官(各郡1名) ヘルスインスペクター(各郡1-2名) アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名) ヘルスアシスタント(各郡20-30名)		5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: . ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: . 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 1 日

要請番号 ( JL 051 - 13 - B - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	感染症・エイズ対策			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健家族福祉省 2) 配属先名 (日本語) ロングプール県保健衛生事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 ロングプール県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( 北ダッカ市 )から 北西 方向 350 Km 主要都市( 北ダッカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 保健家族福祉省保健サービス局は、保健サービスの提供部署として予防接種拡大計画、下痢症対策など様々なプログラムを実施している(年間予算は約20億円)。同局疾病対策課が管轄するフィラリア制圧プログラムは、WHO(世界保健機関)南東アジア地域事務所(SEARO)と連携し、2001年から流行地区で駆虫薬の一斉投与を開始、2015年までの制圧を目指す。中央で作成するIEC教材の費用をUSAID(米国国際開発庁)が支援している。現在北西部7県で計7名のJICAボランティアが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 NTD(顧みられない熱帯病)の一つであるリンパ系フィラリア症は、死に至る病気ではないことから、保健政策の中で優先順位は高くない。一方で制圧に至る方法論は確立しており、存在する戦略を適切に実施するための支援が求められている。同国では2001年より駆虫薬一斉投与(MDA)が、全感染地域34県において実施されており、2012年は9県において実施された。同国におけるフィラリア症対策は、JICAやJOCVの働きかけもあり、関係機関の認識も高まりつつある。JICAボランティアはフィラリア重度流行地域である北西部7県にて活動を展開しており、他の行政機関と連携しながらフィールドワーカーへのトレーニング、駆虫薬一斉投与の調整など行政サービスの改善に資するとともに、不治の病とされてきたリンパ系フィラリアに対し、村ごとの巡回を通して患者へのケアや地域住民への啓発活動の企画・立案・実行を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県保健衛生事務所を拠点に県全体を活動対象としながら、フィラリア対策プログラムに係る活動を行う。 1. 流行地域で年1回実施されるフィラリア駆虫薬の一斉投与(MDA)の支援(薬剤配布率、薬剤服用率のモニタリング等を含む) 2. リンパ性浮腫を呈するフィラリア症患者への衛生指導(患部の洗浄及び衛生状態の保持)や効果的なエクササイズの指導及び患者情報に関するモニタリングを行う。 3. 地域住民に対しフィラリア(予防法、症状、MDAの意義・効用、ケア等)に関する啓発活動を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健衛生事務所長(1名)、郡保健家族計画官(各郡1名)、ヘルスインスペクター(各郡1-2名)、アシスタントヘルスインスペクター(各郡5名)、ヘルスアシスタント(各郡20-30名) 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: ) 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由: 活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可					
資格条件等	地域概況 気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 7 日

要請番号( JL 212 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ベリーズ	感染症・エイズ対策			2	26 / 1
			〇 2 年	2	26 / 2
			〇 1 年	3	/
			〇 ヶ月	年 月 から	

  

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 外務省
	2)配属先名 (日本語) ベリーズ家族生活協会 <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 ベリーズシティ JICA事務所の所在地( ベリーズシティ )から 北 方向 0. Km 主要都市( ヘルモパン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 同協会は1985年に設立された、リプロダクティブヘルス、性感染症やHIVエイズ予防等の啓発活動及び医療サービスを提供するNGOで、ベリーズシティ本部のほか各郡に支部とクリニックがある。年間予算は60万米ドル。1992年からIPPF(国際家族計画連盟)に加盟しているほか、CFPA(カリブ家族計画連盟)にも加盟している。事業毎にさまざまな援助機関と連携しており、UNFPA(国際連合人口基金)、WHO/PAHO(世界保健機関/汎米保健機構)、赤十字、関係省庁、国内NGOと連携して事業を推進している。現在までに米国平和部隊のほか、JICAボランティアでは青少年活動、コンピュータ技術の受入実績がある。

  

要 請 概 要	1)要請理由・背景 ベリーズのHIV感染率は中米で最も高く、カリブ諸国内でもバハマ、ハイチに続き三番目に高い状況で、有効な予防対策、啓発活動を模索している。また、近年は若年層の妊娠出産数が増加傾向にあり、青年層を中心としたグループへのリプロダクティブヘルス、エイズ予防の啓発活動が重要となっている。協会には青少年活動で2代のJICAボランティアの派遣があり、青少年グループへの各種アクティビティの紹介などに協力してきた経緯がある。今後は一層、啓発活動を推進する必要があるところから、エイズ対策でボランティアを派遣し、現在、初代ボランティアが活動中である。引き続き、青少年への啓発プログラムを強化する必要があるところから、後任の要請となった。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・HIVエイズ、性感染症、若年層の妊娠の予防のための啓発活動の運営 ・高校でのピア教育プログラムの実施支援 ・協会で組織する青少年グループの活動支援 ・協会内に設置されているユースセンターの運営支援 ・啓発教材の開発と普及
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows 7)、プリンタ、プロジェクター、コピー機

  

資 格 条 件 等	4)配属先同僚及び活動対象者 代表 女性、40代 教育プログラムディレクター 女性、30代 青少年事業担当官 女性、30代 クリニックスタッフ 男女、20~50代 青年グループ、中高等学校生徒など	5)活動使用言語 ( 英語 )
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:配属先の受入条件のため 理由:	6)生活使用言語 ( ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: A) 又は (レベル: )

  

地域概況	気候(熱帯・亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 233 - 13- B - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
グアテマ ラ	感染症・エイズ対策			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 3	
		3	/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省					
	2) 配属先名 (日本語) コマバ保健所				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 フティアバ県コマバ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 南東 方向 116 Km 主要都市( フティアバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はコマバ市において、地域住民を対象とした一般診療、予防啓発、予防接種、地域巡回指導等を24時間体制で行っている組織である。同市はシャーガス病を媒介するサシガメの生息地域であり、教育課や啓発課では県保健事務所の媒介虫対策課と共に同疾病に関する住民への啓発活動などを主な業務としている。これまで同市へのJVの派遣は行われていなかったが、県地域保健事務所に派遣されたJVとは活動経験がある。また、現在キューバから1名の医師を受け入れている。年間予算は38万米ドル。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 フティアバ県はグアテマラ国内でも有数のシャーガス病感染高リスク地域であるが、同市は県内でも特にリスクの高い地域と言われている。配属先は県保健事務所の媒介虫対策課と協力し、リスク低減のためにこれまで派遣されたJVやJICA技術協力プロジェクト(2002年7月～2005年7月、2009年7月～2012年6月)とともに住民参加による殺虫剤散布、高リスク地域に住む住民に対する啓発活動、データ収集などを行い、現在では感染リスクの低減に一定の成果がみられる。今後はかかる成果が維持されるよう、住民に対する啓発活動を強化し、住民自身による監視体制の強化が必要と考えており、特にコマバ市において啓発活動の手法に関する知識を持つボランティアが必要とされ、本要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①市内の集落を訪問しモニタリングを行い、シャーガス病に関連する問題点等を確認する。 ②シャーガス病啓発に必要な教材の改良及び追加作成を行う。 ③主に市内の高リスク地域の学校や集落にてシャーガス病感染予防に向けた研修会等を企画・実施する。 ④『シャーガス病の日』等のイベントを企画・実施する。 ⑤その他、シャーガス病感染リスク低減のためのアイデア提供を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、技術協力プロジェクトにより作成された啓発用教材も使用することが可能					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健所所長 男性 50代 教育担当職員(C/P) 女性30代 同市担当の媒介虫調査担当職員 男性50代 その他同保健所職員 33名 感染高リスク地域 26集落(市内62集落のうち)各集落の住民250～300名 ※各集落に同傷病に対する住民リーダーが存在する。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 高卒 ) ( ) 理由:配属先同僚に合わせる ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15～35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	フティアバ県地域保健事務所に同職種のJVが25年度3次隊で派遣予定。同JVとも連携して活動を行う。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 239 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード H133 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	感染症・エイズ対策			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 3 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省				
	2) 配属先名 (日本語) エル・パライス県保健事務所				○ NGO
	3) 任地 エル・パライス県ダンリ市 JICA事務所の所在地( テグシガルバ市 )から 北東 方向 96. Km 主要都市( テグシガルバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内2か所の病院及び97の保健所を監督・指導する保健行政機関で、ボランティアが所属する保健監視課では、県内の疾病・感染症の監視、情報収集と分析、媒介虫の駆除、及び住民への予防啓発等を担っている。同県は、2003年から約7年間に亘り実施された技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」の対象県であり、現在は協力成果のとりまとめと知見の共有を目的にシャーガス病対策アドバイザーが年3~4回派遣されている。配属先にはこれまで複数の保健医療隊員が派遣されており、現在感染症対策隊員1名が活動中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」(フェーズⅠ:2003年9月~2007年9月、フェーズⅡ:2008年3月~2011年3月)では、保健省主導のもと殺虫剤散布、住民参加型によるシャーガス病監視システムの導入、住居改善、住民教育等が実施され、プロジェクトと連携する形で各県地域保健事務所に感染症隊員が派遣されてきた。前任者は、シャーガス病対策を目的とした住居改善支援の他、市内の教育機関等における啓発活動に取り組んでおり、後任者には、これら予防・プロモーション活動の定着化への支援が求められている。また、プロジェクトで導入された住民参加型シャーガス病監視システムの持続的な運用への支援も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.市内の教育機関等において、シャーガス病、リーシュマニア症、デング熱等の感染症予防のための衛生教育、予防啓発活動を企画し、実施する。 2.県内の住民参加型シャーガス病監視システムの運用状況を確認し、必要に応じて持続的な運用のための支援を行う。 3.県内の保健医療隊員と協力し、感染症予防活動を企画し、実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 保健監視課長(医大卒、女性) 疫学担当責任者(大卒、男性) 環境保健技官長(大卒、男性) 環境保健技官(技術高校卒、男性)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要 現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域 概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記 事項	通信( ☒ インターネット可 ☒ 電話可 ☐ 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号 ( JL 239 - 13 - B - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード: H133)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ホンジュラス	感染症・エイズ対策			1	26 / 1	年 月 日 から
				2	26 / 3	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) インティブカ県保健事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 インティブカ県エスペランサ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">テグシガルバ市</span> )から <span style="margin-left: 100px;">西</span> 方向 <span style="margin-left: 100px;">200 Km</span> 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">テグシガルバ市</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 <span style="margin-left: 100px;">4 時間</span> )
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内1か所の病院及び57の保健所を監督・指導する保健行政機関で、感染症対策を担う保健監視課では、県内の疾病・感染症の監視、情報収集と分析、媒介虫の駆除、及び住民への予防啓発等を行っている。同県は、2003年から約7年間に亘り実施された技術協力プロジェクト「シャーガス病対策プロジェクト」(フェーズⅠ:2003年9月～2007年9月、フェーズⅡ:2008年3月～2011年3月)の対象県であり、現在は協力成果のとりまとめと知見の共有を目的にシャーガス病対策アドバイザーが年3～4回派遣されている。配属先にはこれまで感染症対策隊員3名の他、保健医療隊員が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 インティブカ県は当国で最も貧しい県の一つであり、顧みられない熱帯病であるシャーガス病やリーシュマニア症、また都市部へ出稼ぎに出る若者の性感染症への感染リスクが高く、特に村落部における住民教育の強化が課題となっている。これまで県地域保健事務所に感染症対策隊員が3名派遣され、県都周辺を中心に住居改善や予防啓発活動が行われてきたが、村落部における感染症対策のニーズは依然として高い。ボランティアには、県内貧困地域の市保健所に所属し、同保健所に配置されている環境保健技官と協力しながら地域住民を対象にした感染症予防のための啓発・教育活動を実施することが求められている。また、「シャーガス病対策プロジェクト」で導入された住民参加型シャーガス病監視システムの持続的な運用への支援も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 地域保健ボランティア及び地域住民を対象にした感染症予防のための啓発・教育活動を企画し、実施する。 2. 住民参加型シャーガス病監視システムの運用状況を確認し、必要に応じて同システムの運用の推進と持続的な運用のための支援を行う。 3. 思春期の若者を対象にした性教育、性感染症予防のための啓発活動を企画し、実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県保健事務所: 所長(大卒、男性)、環境保健技官長(大卒、男性) 活動先の保健所は、感染症対策のニーズが高い4市の保健所の中からJICAホンジュラス事務所と県保健事務所協議上決定する。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <span style="margin-left: 20px;">短大卒</span> ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( <span style="margin-left: 20px;">亜熱帯</span> ) 気温( <span style="margin-left: 20px;">10~25 °C</span> 位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 18 日

要請番号( JL 306 - 13- B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ポリビア	感染症・エイズ対策			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3	年 月 日 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) ポトシ県保健局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ポトシ県ポトシ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 551. Km 主要都市( ポトシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ポトシ県40地域の保健医療を統括する保健局。総務、計画、経理等の官房部門に加え、福祉課、感染症・調査課、病院網管理課、伝統医療課等の事業部門がある。147名の専門職が勤務しており、ポトシ県の1~3次病院、保健所における医療状況のコントロール、サービスの質の管理を行っている。年間予算は約15万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 保健局では、管轄下の40の市町村における医療サービスのコントロールから、医療政策の策定、実行の支援、モニタリング、評価、また各種感染症の予防や家庭内暴力の撲滅キャンペーンに至るまでの幅広い活動を行っている。しかしながら、多岐にわたる活動を円滑に進めていくためには保健局の専門職人材を育成する必要があることから、今回の要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員とともに県下40の市町村を巡回し、以下の活動を行う。 1. 医療機関、工場、コミュニティー等をカウンターパート達と巡回し感染症の危険要因を把握し、各施設、地域の実情にあった感染症予防対策についての助言を行う。(主な感染症として結核、インフルエンザ、シャーガス病、HIV、マラリアがある) 2. 巡回先の医療機関、工場、コミュニティー、市町村の医療従事者、教員等に対して感染症に関する講習会やワークショップを開催し、意識や知識の向上に協力していく。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、その他のオフィス機器。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師(公衆衛生、7年、男、感染症対策課長、42歳)、その他、同課の医師、看護婦、SW(ソーシャルワーカー)、栄養士等50名。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経歴 ) ( 2年以上 ) 理由:業務上必要 行政・保健局福祉課等の勤務経歴 理由:業務上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(高地寒冷 ) 気温( 0~17 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	標高4000mの高地での活動。					





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 512-13-B-51 )		区分	派遣希望	派遣希望時期	
国名	職種	(長期のみ)	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	(コード H133 ) 感染症・エイズ対策	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 / /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) アゴゴ・プレスピテリアン病院 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 アシヤンティ州アサンテ・アキム・ノース郡アゴゴ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 215 Km 主要都市( クマシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先病院はガーナ・クリスチャン保健連合(Christian Health Association of Ghana)が管轄する私立総合病院として1931年に設立、現在は250床、医師21名と看護師105名を含む約420名のスタッフで運営されており、所在地のみならずガーナ全土および周辺諸国からの患者も積極的に受入れている。JVの要請元であるカウンセリング部門は、HIV/エイズ対策チームとしてHIVカウンセリング・抗体検査(CT)およびHIV陽性者に対する心身のケア等を行っている。 【参照ウェブサイト】 <a href="http://www.agogopresbyhospital.org/">http://www.agogopresbyhospital.org/</a>				
要請	1) 要請理由・背景 配属先のカウンセリング部門では、病院全体の方針に基づいてガーナ全土から広く患者を受入れ、相応のレベルでのCTやHIV陽性者のケアに取り組んでいる。しかしながら、HIV感染者およびエイズ患者の対応や薬剤の処方等は決して容易なものではなく、昨今、同部門では「予防」に対する重要性の認識が高まりつつある。初代JV(2011年9月～2013年9月で派遣中)は、5S導入によるCT環境整備等カウンセリングの質の向上をめざす支援を行うとともに、HIV/エイズの予防啓発や陽性者向けの健康教育を展開するための土台作りを行っており、その取組みを引継ぎ、より効果的なHIV/エイズの予防啓発活動とその定着を図ることが期待されて本要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先のカウンセリング部門のスタッフ等と協力して以下の活動を行う。 ①カウンセリングの質の向上をめざし、CTやスタッフ執務環境等のカイゼンにかかる提案や取組みの支援を行う。 ②より効果的なHIV/エイズの予防啓発や健康教育等を展開するため、その内容および実施方法についてのアイデア提供を行うとともに、具体的な取組みも支援する。(配属先スタッフのみならず地域保健局等様々な関係者との協力関係も重要となる) ※ガーナ政府との取極めにより、医療侵襲行為は実施しないこととなっている。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先カウンセリング部門にある基本的な事務機器(PC、プリンター等)や医療機材(HIV検査キット等)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先のカウンセリング部門関係者 【医師】1名 男性【看護師】2名 女性【医療助手】1名 男性 【薬剤師・服薬指導担当者】3名(男女)【情報管理担当者】1名 女性			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づいた支援が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	・住居は病院内ゲストハウスが提供される予定であるが、他国の医学研修生等と同居(寝室は別)となる。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 609 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H133 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガボン	感染症・エイズ対策			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			
配属先名	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省 2) 配属先名 (日本語) マコクウ外来診療センター <input type="radio"/> NGO					
任地	3) 任地 オグエ・イヴィンド州マコクウ市 JICA事務所の所在地( リーブルビル市 )から 東 方向 577 Km 主要都市( リーブルビル市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 10 時間)					
配属先の規模・事業内容	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に設立されたHIV/エイズ専門の医療機関。主な事業内容は自発的なHIV抗体検査及びカウンセリング、治療薬の提供、患者に対する栄養指導、在宅支援などである。予防啓発については2009年10月に保健省とエイズ対策省が再編され一つになったことを受け、予防対策に係る業務にも関与するようになった。登録者数は約470人(2013年07月現在)。同センターの抗体検査数は約100件/月、診察は約200人/月。					
要請理由・背景	1) 要請理由・背景 ガボンのHIV/エイズ感染率は5.2%(2010年ガボン政府発表、オグエ・イヴィンド州の感染率は3.1%)で若干減少傾向にあるが、HIV/エイズ予防対策は国家の急務となっている。当国の現状および状況を考慮しつつ、これまで培ってきた日本のエイズ対策における知識や経験を配属先スタッフとともに共有し、HIV/エイズ患者のケアにおける業務改善及び地域住民に対する効果的な予防啓発活動を推進するためボランティアの要請があげられた。					
予定されている活動内容	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先同僚と協力し、主に以下の活動を実施する。 ・来訪者(HIV陽性者)に病態の理解、生活上の注意、定期的な受診等を促すべく印刷物や掲示物の充実を図る。 ・業務に関する情報収集や運営面での支援を行い、配属先の機能強化を図る。 ・エイズ対策関連団体と連携し、地域住民に対するHIV/エイズ予防啓発活動を企画、実施する。 ・他の保健分野ボランティアと連携し、全体としての活動の効果向上や成果の普及を図る。					
ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・特になし。					
配属先同僚及び活動対象者	4) 配属先同僚及び活動対象者 医師1名(男性40歳代)、看護師5、検査技師2名		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
条件及びその理由	(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 28~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
待記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 548 - 13 - B - 83 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H134 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
タンザニア	食品衛生			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 3	
		3	/			

  

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 産業貿易省
	2) 配属先名 (日本語) 中小企業開発機構モロゴロ地域事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 180 Km 主要都市( モロゴロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 中小企業開発機構(SIDO)は中小企業振興を目的とした政府機関であり、中小企業経営者や起業家に向けた技術支援、情報・施設の提供、各種トレーニングコースの実施等の総合的な支援事業を行っている。全国に21の地域事務所があり、1県1品運動による国内製品の生産、販売の促進も行っている。同事務所の年間予算は2千2百万円。他国からの援助としては、同事務所の施設としてKOICAによる食品加工工場の建設が計画されており、研修、短期の設備貸出を含めた活用が期待されている。

  

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同事務所では、KOICAによる食品加工工場の建設計画もあり、農産品加工ならびに食品加工分野において地元中小企業へ十分な支援を行いたいと考えている。職業訓練公団では、同事務所とダルエスサラーム事務所に食品加工を専門とする職員を1名ずつ配置したものの、食品衛生の領域について人材の配置が行われていない。モロゴロ市近隣の食品加工業者の生産品が、同事務所からのトレーニングを通じて、より高い品質、安全性、付加価値が得られるようにするためにJVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先スタッフと食品衛生の啓発のためのパイロット計画を策定する。 ② 食品衛生のトレーニング・マニュアルを作成、あるいは地域産業の特性を取り入れた既存のマニュアルを活用する。 ③ 食品衛生のトレーニングを、地域の中小企業レベルの生産者に向けて実施する。 ④ 食品加工のトレーニングの実施に際して、マネージャーを補佐する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレーニング室、食品加工機材、食品加工機器

  

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動を実施する上で必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
特記事項	

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 27 日

要請番号( JL 248 - 13 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード H135 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ニカラグ ア	学校保健			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
		3	26 / 3			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) グラナダ県教育事務所 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 グラナダ県グラナダ市 JICA事務所の所在地( マナグア市 )から 南 方向 45. Km 主要都市( マナグア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 グラナダ県4市内の小・中学校246校を統括する県教育事務所で、教育省の掲げる3つの教育プログラム(学校カウンセリング(学校保健指導)プログラム、識字教育プログラム、品格のある教育環境を推進し、教育の質の向上を目指している。配属先では子供達の健全な育成を目的に、各種講習会の実施、学校と家族・コミュニティとの連携、関連機関(警察、家族省、保健省等)や保護者との連携した活動を行っている。年間予算は約600千米ドル。養護JVが2014年3月まで活動している他、外国からの援助はない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先では、県内4市40校に配置されている84名の学校カウンセラーとネットワークを持ち、就学児童や生徒への保健衛生、思春期リプロダクティブヘルス、エイズ予防、薬物や暴力防止などの教育の推進を目的とした活動を行っている。現在、養護JVが活動拠点を6校に絞り、定期的に巡回して、カウンセラーや教師が行う授業への支援を行っている。これまでの授業は、カウンセラーや教師が一方向的に話をし、子供達は聞いているだけで、授業を理解しているとは言えない状況であった。そのため同JVは、子供達がより理解を深めるべく、目で見てわかりやすい教材の開発や参加型の授業にするなどの工夫を重ねている。その活動を継続し、授業の改善を図り、また授業カリキュラムの改訂を図りたいとの目的から本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚とともに以下の業務を行う。 ① 管轄の学校を巡回し、同僚が行う教師や両親に対して行う講習会の支援を行う。 ② 小・中学校にて、HIV予防、若年妊娠予防、薬物・暴力防止などをテーマとした講習会の実施。 ③ 学校現場や配属先内での保健衛生等に関する壁新聞やポスター作成。 ④ 学校カウンセリングマニュアルの改訂および補助材料開発などへの支援。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノート型PC(DELL, Windows7)、プロジェクター(DELL, 2010)、プリンター(HP, 2009)他、事務機など基本的な事務用品一式、教材作成用備品
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所長:男性、50代 学校カウンセラー:女性3名 C/P:女性2名、心理士、30代(経験年数7年) 市町村教育顧問:7名(女性6名、男性1名) 管轄内学校カウンセラー:84名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 学校現場での活動となるため 養護教諭免許 理由: 学校現場での活動となるため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 2 日

要請番号( JL 012 - 13 - B - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
フィリピン	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 /		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局				
	2) 配属先名 (日本語) カマリネス・ノルテ州福祉事務所				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北カマリネス州ダエット市 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 300 Km 主要都市( ナガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カマリネス・ノルテ州福祉事務所は、州全体の福祉事業(高齢者、障がい者、児童、女性等の社会的弱者に対する支援及び災害発生時の緊急支援等)を所管している。その業務の一環として、身体的・性的虐待等の理由で保護が必要となった女性や子どもを一時的に保護するための施設「ハーフウェイホーム」を運営している。「ハーフウェイホーム」の2013年度の予算は764,000ペソ(約180万円)である。JV二代目となるが、他国の援助は入っていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先となる「ハーフウェイホーム」には、州内全域の市町村の福祉事務所や警察から、一時的な保護が必要と判断された女性や子どもが収容されている。保護された女性や子供達は、引き取り先(里親や親類など)がなく長期滞在になることもある。前任者は、こうした利用者へ各種アクティビティ(アクセサリ作り等)の提供、基礎学力の向上を主とした勉強のフォロー等の支援を行ってきた。こうした活動の中で、子ども達が虐待で傷つき精神的に不安定なこと、また、子ども達の中に暴力の連鎖が続いていることなどが見受けられ、特に精神面での支援を重視した指導が必要とされ後任の要請に至った。また、地域の理解・支援が十分ではないため、各地域への虐待防止の啓発等の活動も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 施設で保護されている女性や子ども達へのカウンセリング 2 地域における虐待防止のための啓発活動(イベント等の企画・調整を含む) 3 子ども達へのアクティビティの提供(現在のアクセサリ作りに加え、新たな企画・調整を含む) 4 子ども達への学習面での支援 5 前任者が始めた日本の子供達との文通を継続支援				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ハーフウェイホームに設置されているPC及びプリンター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ソーシャルワーカー(センター長):1名 40代 経年数2年 ハウスペアレント(寮母):3名 40代、50代(24時間、3交代) セキュリティガードマン:2名(夜間のみ)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 精神保健福祉士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女性・子供の保護施設のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性) 気温( 25-35℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 11 日

要請番号( JL 024 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ラオス	ソーシャルワーカー			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) ラオス連合同盟					
	2) 配属先名 (日本語) 能力開発訓練センター				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ビエンチャン県ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首相府の管轄下にある労働者のための能力開発訓練センター。首都中心にある本部訓練センターでは、県庁職員や国営企業幹部などを対象にして、英語・プレゼンテーションの手法など、事業振興に必要な基本的スキルアップのための訓練を実施している。同訓練センターは、30人が宿泊できる施設を備え、教室6室と会議室を備えている。また2013年9月には、郊外に新たな職業訓練校の開校が予定されている。職員数は約20名。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 周辺国との経済活動活性化に伴い、ラオス国内の就業者へも英語のコミュニケーション能力についてのスキルアップが求められているが、公立の中高校の英語教育は2000年に始まったばかりで、一部の人々しか英語能力を身につけていないのが現状である。訓練センターでは、英語能力のスキルアップのために、能力開発訓練コースの一部に英語クラスを設け、人材育成を進めたいが、配属先の人材だけでは最適な講義を実施することが難しく、英語を母国語とする欧米諸国からの支援は期待できない。アジア文化圏の中で母国語を英語としない日本人による解りやすいレッスンと、長期の支援を期待されてJICAボランティアが要請された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 毎週5日、5コマ(約10~12時間)の授業を担当し、直接受講者(初級、中級)へ英語レッスンを実施する。 2. 同僚の英語教師と教授法について意見交換をしながら、授業の質の改善に向けて協力する。 3. 配属先の他部署のスタッフとも積極的に英語で会話をすることで、スタッフの能力開発を図り協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 責任者(計画課長、男性、40代、経験15年) 英語インストラクター(2013年秋に配置予定)		5) 活動使用言語 ( 英語 )			
		6) 生活使用言語 ( ラオス語 )				
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )				
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由: ( ) ・学歴 ( ) ( ) 理由: ( ) ・経験 ( ) ( ) 理由: ( )			現職教員特別参加制度		
			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地 域 概 況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特 記 事 項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 12 日

要請番号 ( JL 066 - 13 - B - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	ソーシャルワーカー			2	26 / 1	年 月 から
				3	26 / 2	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) ランカプラ郡事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポロンナルワ県ランカプラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 250 Km 主要都市( アヌラダプラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 受け入れ省庁である社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたリハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR担当官を配置し、障害者の社会参加を支援している。当該事務所では、社会開発補佐官1名と地域の有志(ローカルボランティア)10名が地域におけるCBR推進の原動力となっており、地域の障害者にかかる情報収集及び個々の障害者への支援を行っている。予算は非公開。					
要請	1) 要請理由・背景 ランカプラ郡人口39,600人のうち、郡事務所に登録している障害者数は260人程度であり、人口比率にすると1%に満たない。一般的に障害者比率は人口の1割程度と言われており、これと比較すると、当該地域の障害者比率は極端に低い。つまり障害者の存在が統計には正確に反映されていない(隠れている)可能性がある。このような状況下、地域の障害者数をより正確に把握すると共に、個々の障害者に対する具体的な支援計画の策定や、同僚及びローカルボランティアに対する障害に関する正しい知識の提供など、障害者支援に対する地域社会の理解促進や人材育成を支援する必要性から、本要請が提出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 ・地域の正確な障害者数を把握する。 ・個々の障害者への支援計画策定を支援する。 ・同僚やローカルボランティアを対象に勉強会を開催し、障害についての知識を提供する。 ・障害に関する知識を広めることによって、社会に浸透している障害に対する偏見を取り除ききっかけを作る。 ・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、40代、郡事務所事務次官 カウンターパート:男性、大卒、40代、社会開発補佐官 ローカルボランティア:20~50代、10名 活動対象者:地域の障害児・者 5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 27~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 124 - 13- B - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	ソーシャルワーカー			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 西ニューブリテン州政府
	2) 配属先名 (日本語) 副行政局長室 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 キンベ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 570 Km 主要都市( キンベ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 西ニューブリテン州の行政機関であり、各部局が業務を分担して行っている。現在、コミュニティ開発局を中心に障害者掌握の調査を開始しており、副行政局長の障害者支援デスクでは、同局と協業して各種障害者対象のイベント実施や、支援政策の策定などを行っている。国内スポーツイベントと同時に、パラリンピックも実施しており、障害者支援デスクはパラリンピック運営の事務局も兼ねている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 主に身体障害者の社会復帰支援を行っている。コミュニティ開発局と州総合病院に、コミュニティ開発と理学療法士のJICAボランティアが活動しており、互いに連携しながら活動を進めていく。州政府内に障害者支援を専任とする部局がないため、副行政局長の発案で障害者支援デスクが設立された。担当は職員1名であり、障害者支援のノウハウもないため、実質的な活動には至っていない。ボランティアには、障害者支援が活性化するような積極的な取り組みを期待している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるボランティアには下記の活動が期待されている。 ①地域障害者の掌握・調査、データベース化の支援 ②村落巡回による障害者の社会復帰支援 ③障害者支援イベントの企画・実施 ④パラリンピック事務局の各種事務作業 初代の長期派遣であるため、これらの活動のうち、可能なものから着手してもらいたい。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務器具、事務スペース。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 副行政局長 50代 障害者支援デスク担当 50代 副行政局長室 30-40代 3名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">社会福祉主事任用資格以上</span> ) 又は ( ) ・性別 ( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">男性</span> ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-----------------------	---	--

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 139 - 13- B - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
サモア	ソーシャルワーカー			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 財務省					
	2) 配属先名 (日本語) スアヌア・オ・ラ・アロファ(ノラ)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地( アピア )から 南西 方向 1 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2001年に設立された身体障害者の社会からの偏見払拭と人権保護の活動を主にしているNGOで、身障者の社会生活支援として職業技術訓練も行っている。スタッフは7名(常勤4名、非常勤3名)で盲目の代表を含め6名が身体障害者である(代表は英語堪能で聡明)。2008年と2012年にスタッフがJICA研修員として日本に行っている。運営資金は、豪州や太平洋障害者基金などの援助に頼っている。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 サモアでは、政府が積極的に障害者を支援しておらず、NGOがこの分野の中心となっている。JICAは知的障害児施設に現在1名の協力隊員を派遣しこれを支援しているが、身体障害者に対する支援はこれまで行っていない。本NGOはまだ組織として脆弱であり、活動も定期的なものがないため、組織強化とスタッフの能力強化のため本要請となった。本要請はJICAボランティアが初派遣となり配属先の詳細な状況把握も容易でないことから、本ボランティアが下記の活動をしながらか今後のボランティアの派遣の可能性を調査するものである。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 団体としての新たなプロジェクトやイベントの企画から資金獲得までのマネジメント支援 2. 職業訓練(裁縫、料理、その他新規職種等)、ワークショップ開催とこれに係る支援 3. スタッフの事務能力向上支援(MS-Word、Excelを含む簡単なPCスキル指導) 4. 今後のボランティア派遣の可能性に関し、JICA事務所担当調整員と相談しながら調査する					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンター、(通常使用しているPCのため24時間自由に使えるものではない)					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先NGO代表:女性 30歳代 同僚:7名(内事務所常駐4名) 活動対象者:同僚および配属先が対象としている身体障害者			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:身障者相手の実務経験は必須理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	身障者支援に真剣に取り組む姿勢のある人 新しい活動や企画の考案も求められるため、NGOでの実務経験があればなおよい(必須ではない)					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 7 日

要請番号( JL 242 - 13 - B - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ジャマイカ	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2) 配属先名 (日本語) 特別支援教育ユニット				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地( キングストン )から 北 方向 0 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省の一部署として幼児から高校までの教育における差別的慣行の撤廃を目的とした政策主導の制度開発を担当している。「児童の権利に関する条約」や「障害者の権利に関する条約」などの普遍的な法規が遵守されることに責務を負っている。特別支援学校・学級あるいは障害者支援コミュニティ団体のプログラムへのサポートからカリキュラムの見直し、プログラムの評価、トレーニングの提供、プログラムの企画や評価など特別支援教育のすべての局面で必要な専門的業務を実施している。当ユニットの年間予算は約8億円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の2001年のセンサスで24歳以下の障害者は約5万人と推定されているが、学習障害等のケースは含まれていない。現在、教育省が把握している教育課程にいる障害児は6700名にとどまり、特別な介入を受けられず学習について行けない児童・生徒が多数存在するとみられている。そのため、配属先では普通学校に通っている児童生徒のスクリーニング調査を継続している。調査の結果は教育省の政策に反映され、幼児期の早期発見、早期療育プログラムと併せて将来の特別支援教育体制にも重要な意義がある。ボランティアには調査体制を強化し、データ収集、分析、報告書作成の支援が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学校における障害児スクリーニング調査の支援 2. データ収集、データ分析、報告書作成支援 3. 幼児教育、小学校教育過程における障害別児童数の調査結果が発表されることが期待されている				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 過去の調査データ 一般的な事務機器				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長補 女性 50代 プロジェクトリーダー 女性 教育学博士 40代 ユニットスタッフ 学士~博士 35~40代 活動対象: 教員、児童、生徒			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (いへん: B) 又は (いへん: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 配属先同僚が学士以上 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 調査経験が求められている ・ 社会学あるいは疫学的な調査経験 理由: 活動に必要			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 5 日

要請番号( JL 248 - 13- B - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ニカラグ ア	ソーシャルワーカー			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2	3 26 / 3	
配属先 1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) 統合コミュニティ開発協会(ADIC) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 マタガルパ県マタガルパ市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北 方向 129 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同協会は1991年に設立され、持続的統合的な地域開発を通じて、地域と住民の生活の質改善を目指すものである。その活動としては、社会的弱者の人権保護、性の平等や社会的平等の実現、家計改善、栄養改善、飲料水と衛生の確保、環境保護、コミュニティの自治強化/組織強化、リーダー育成等がある。多岐にわたる活動を少数精鋭のスタッフで実施しており、効率的に運営されている組織である。年間の活動資金は25万USDルで、うちドイツとスペインからの援助額が17万USDル。					
要請 1) 要請理由・背景 地方においては、低収入による貧困に加え、安全な水や栄養の確保も困難であり、またマテスモ(男性至上主義)をはじめとした各種不平等などもあり、人間的な生活を送る権利が実現できているとは言えない。コミュニティの制度や社会基盤整備、収入向上等の対策に加え、住民の意識を向上させることが、人間らしい暮らしを実現するためには不可欠である。今回、女性と並ぶ社会的弱者である児童や青少年の人権保護を目的として、特に栄養不足、教育の欠如、家庭内暴力/性的暴力などの社会リスクに晒されている児童や青年への対応や活動の企画、教材やポスター作成等について、ボランティアを通じて日本の新しい技術や知識を取り入れることを希望しており、本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 職場のミーティングへの参加 1) 児童や両親に対する、自己研鑽、性の平等、こどもの権利、栄養、環境などの講習会への参画(それぞれ月1回) 2) 家族環境や支援の必要性、これまで支援の効果などを確認するための調査票を持つての児童家庭訪問 3) 講習会等の活動で使用する教材の作成 4) 家庭内暴力や性的暴力被害者が裁判所を訪問する際の不安を取り除くためスタッフと共に付き添う。 5) ストリートフットボール推進活動の補助 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PC(インターネット)、電話、事務用品 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長:60代女性、経験年数19年 カウンターパート:児童担当20代女性、経験年数3年 他ソーシャルワーカー1名女性、カウンセラー3名女性 児童160名(男性35%、女性65%) 青年160名(男性40%、女性60%) 父兄40名(母親38名、父親2名)					
資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:協調性が必須のため ・ 児童または青年に接する経験2年以上 理由:業務上必須				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 12~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 18 日

要請番号( JL 306 - 13- B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
ボリビア	ソーシャルワーカー				日系/短期 年 月 日 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省				
	2) 配属先名 (日本語) ダニエル・プラカモンテ病院				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ポトシ県ポトシ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 551. Km 主要都市( ポトシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1942年設立の第3次病院。診療科目は、内科、産婦人科、小児科、外科、神経外科等の他にラボラトリー、血液銀行、リハビリセンターが併設されている。医師67名、看護婦90名の医療部門とその他の管理部門をあわせて、約450名が働いている。ベッド数181床、年間の予算は約3百60万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、妊産婦や乳幼児への基礎的ケアの不備、保健医療施設や医療人材の不足、既存のリソースの活用不十分などの様々な問題により母子保健サービスの質が低い状態にある。中でもポトシ県は妊産婦死亡率は89(対10万)(2002年センサス調べ)、乳幼児死亡率は126(対出生1,000)(全国人口保健調査(ENDSA)調べ)と他県より顕著である。この状況を改善すべくJICAでは2013年より「ポトシ県母子保健ネットワーク強化プロジェクト」が開始された。同病院は同プロジェクトの対象病院となっており、同プロジェクトの円滑な活動を進めるための体制強化、人材育成を目的に本件要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同病院の福祉課に配属され、以下の活動を行う。 1.同病院の入院、通院患者の社会的、経済的な調査方法及び調査結果活用に関するアドバイス。 2.経済的、社会的問題を抱えている患者への迅速な対応が可能となるような、サービス体制作りへの協力。 3.「ポトシ県母子保健ネットワーク強化プロジェクト」実施に関する支援。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、その他のオフィス機器。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 社会福祉課課長(経験15年、女性、課長、40代)福祉課職員3名(経験10~30年、女性、30~50代)			5) 活動使用言語 (スペイン語) 6) 生活使用言語 (スペイン語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚の経験年数が豊富であること 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高地寒冷) 気温( 0~17℃位)		電気 <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし 水道 <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 12 日

要請番号 ( JL 503 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1101 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 26 / 3 3 / /
ポツワナ	ソーシャルワーカー		日系/短期 年 月 日 から		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 福祉局				
	2) 配属先名 (日本語) NGO チャイルドライン				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地( ハボロネ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 虐待・遺棄をはじめ何らかの理由から家庭での養育が受けられない子供(概ね0-6歳)のケア・サポートを行うことを目的に、1991年に設立されたNGOである。24時間電話相談、子供の一時預かり、カウンセリング、里親探し、虐待防止などの活動などを行っている。予算は日本円で約1,400万円。運営資金は、UNICEF、ポツワナ国社会保障局、ポツワナ国内の民間企業、個人からの献金など。2011年に日本の人間の安全保障の根拠資金協力によりカウンセリングルームが建築された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 子供を虐待から保護もしくはカウンセリングを実施する公的施設がポツワナ国には存在しない。同NGOはポツワナ政府からの支援はあるものの組織の運営資金が十分ではないため専門知識を持った職員が不足している。今までに派遣されてきたボランティアの活動が評価されていることから後任の要請があった。施設で預かっている児童への教育的イベントの実施と外部からの児童相談に応じることが求められている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚と共に保護者及び子供への外来カウンセリングを実施する。 2. ケースカンファレンスでの同僚へのアドバイス 3. 一時保護施設の子供へのケアの実施と同僚への指導 4. 一時保護施設の子供への教育的イベントの企画・運営 5. 関連NGOでのセミナー実施への協力				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボランティア用のスタッフルーム				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 シニアソーシャルワーカー ソーシャルワーカー2名 学生インターン数名 寮母、副寮母 一時保護施設の子供20人前後(0-6歳)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 臨床心理士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ) 気温( 0~40℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 15 日

要請番号( JL 006 - 13- B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
インドネシア	障害児・者支援			2年	1	26 / 1
				1年	2	26 / 2
		ヶ月	3	26 / 3	年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省					
	2) 配属先名 (日本語) 南スラウェシ州教育局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1200 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 インドネシアにおける地方分権化の流れの中で、州レベルで初等教育、中等教育、職業教育、ノンフォーマル、フォーマル教育に関する技術政策を策定する。年間予算は1億4,000万円。特別支援教育の分野では、南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルで2校の州立の特別支援学校を管轄している。各学校の規模は、生徒約240名と約220名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 南スラウェシ州の中心都市であるマカッサルには、2校の州立の特別支援学校があり、A(視覚障害児)、B(言語聴覚障害児)、C(知的障害児)、D(身体障害児)の4つのカテゴリーの障害児及び自閉症児を受け入れている。これらの特別支援学校では、障害を抱えた児童が音楽活動を通して豊かな人間関係を構築できるとの考えから、障害児に対する情操教育の一環として、音楽活動を取り入れることを希望しており、今回JV派遣の派遣を要請することとなった。活動対象は主に小学生。JVは主に2校の州立特別支援学校で活動するが、州教育局のコーディネートのもと、私立(公的支援を受ける)を含め、州内の他の特別支援学校からの要請にも対応する可能性がある。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) マカッサル市内の2校の州立の特別支援学校を基盤に、以下の活動を行う。 ・障害児(主に小学生)を対象としたレクリエーション活動としての音楽活動プログラムを教師とともに立案・実施する。 ・障害児の情操教育として小学生に音楽を指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キーボード、ギター、ドラム等の楽器一式、音響セット、マイク。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先同僚:女性1名、男性1名(大卒) ・活動対象者:特別支援学校の教員及び生徒(主に小学生対象)		5) 活動使用言語 (インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 (インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 楽器演奏及び障害児との活動経験 理由: 活動内容上必須。		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号 ( JL 009 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
マレーシア	障害児・者支援			2	26 / 1	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 2	
			26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ペラ州教育局					
	2) 配属先名 (日本語) 特別支援教育課				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ペラ州バンダールスリ・イスカンダール JICA事務所の所在地( クアラルンプール市 )から 北西 方向 160 Km 主要都市( イポー市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ボランティアは、配属先の一支部であるペラテング教育事務所に勤務する。同事務所は、州内の特別支援学級の運営・監督、教員の技術指導を実施し、ペラテング地区の小学校10校と中学校6校を管轄している。1校あたりの生徒数は10人から20人。スタッフ数は40名、特別支援教育担当は1名、予算は年間1,500万円。マレーシア全土でみると、州の特別支援教育局に3名、国の特別支援教育サービスセンターに4名のJV、SVが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の扱い方がわからず、障害にあわせた授業の実施等、日本の教育現場では普通に行われていることが実施できていないという状況の改善に向けて、ボランティア要請に至った。障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。					
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 1か月から3か月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1. 現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスをを行う。 2. 現地教員に対し、特別支援教育の知識、特にADHDや自閉症等の発達障害への対処法を指導する。 3. 生徒の障害や発達の程度にあわせた学習内容の改善を指導する。特に障害種に合わせた微細及び粗大運動を紹介指導する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット) オルガンやプールのある学校もある					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験10年、男性、Officer、30歳代) 特別支援学級教員(年齢22歳から35歳の男女、経験1年から13年)			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への研修を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25℃~35℃ ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信	☑ インターネット可 ☑ 電話可 ☐ 無線					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 009 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2年	1 26 / 1	
マレーシア	障害児・者支援			○1年	2 26 / 2	年 月 から
				○ヶ月	3 26 / 3	

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省特別支援教育局
	2)配属先名 (日本語) ペルリス特別支援教育サービスセンター <span style="float: right;">○ NGO</span>
	3)任地 ペルリス州カンガー JICA事務所の所在地( クアラルンプール市 )から 北西 方向 400 Km 主要都市( カンガー市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つ。主な業務として、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、教員の技術指導を実施している。職員は1名。州内には、盲・聾学校1校、特別支援クラスのある小学校が10校、中学校が7校ある。巡回する学校の特別支援教育を担当する教員は各校平均6名、支援員2名。巡回等のための予算は約100万円。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。マレーシア全土でみると、州の特別支援教育局に3名、国の特別支援教育サービスセンターに4名のJV、SVが活動中。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の扱いがわからず、障害にあわせた授業の実施等、日本の教育現場では普通に行われていることが実施できていないという状況の改善に向けて、ボランティア要請に至った。初代ボランティアはチームティーチングを通して自閉症児やADHD児童の指導法を教授し、教材の紹介等を実施している。ターゲット校が多いため、州内の教師を集めたワークショップの開催が必要であるが、実施には至っていない。 障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1か月から3か月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1.現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスを行う。 2.現地教員に対し、特別支援教育の知識、特にADHDや自閉症等の発達障害への対処法を指導する。 3.生徒の障害や発達の程度にあわせた学習内容の改善と、それに伴う教材や教具の作成を支援する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット) オルガンやプールのある学校もある

4)配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験8年、男性、Officer、36歳) 特別支援学級教員(年齢22歳から35歳の男女、経験1年から13年)	5)活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6)生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )
--	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:教員への研修を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ●自転車 ○不要
		現職教員特別参加制度
		○可 ●不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25℃~35℃ ) 電気(●安定 ○不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 □無線) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)
------	--

特記事項	
------	--



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 009 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 2 代目	○2年	1 JOCV/SV
マレーシア	障害児・者支援			○1年	2 26 / 2
			○ヶ月	3 26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省特別支援教育局				
	2) 配属先名 (日本語) サラワク特別支援教育サービスセンター				○ NGO
	3) 任地 サラワク州コタサマラン JICA事務所の所在地( クアラルンプール市 )から 南東 方向 1000 Km 主要都市( クチン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つ。主な業務として、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、教員の技術指導を実施している。職員は1名。州内には、盲・聾学校1校、特別支援クラスのある小学校が91校、中高校が45校ある。巡回する学校の特別支援教育を担当する教員は、各校平均6名、支援員2名。巡回等のための予算は約100万円。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。マレーシア全土でみると、州の特別支援教育局に3名、国の特別支援教育サービスセンターに4名のJV、SVが活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の扱いがわからず、障害にあわせた授業の実施等、日本の教育現場では普通に行われていることが実施できていないという状況の改善に向けて、ボランティア要請に至った。障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1カ月から3カ月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンダリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1.現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスを行う。 2.現地教員に対し、特別支援教育の知識、特にADHDや自閉症等の発達障害への対処法を指導する。 3.生徒の障害や発達の程度にあわせた学習内容の改善と、それに伴う教材や教具の作成を支援する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット) オルガンやプールのある学校もある				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験1年、女性、Officer、23歳) 特別支援学級教員(年齢22歳から35歳の男女、経験1年から13年)			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への研修を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ●自転車 ○不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25℃~35℃ ℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし) 水道(●安定 ○不安定 ○なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( **長期 JV** )

記入日:平成 25 年 7 月 5 日

要請番号( JL 009 - 13 - B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
マレーシア	障害児・者支援				1	26 / 1	日系/短期 年 月 日
					2	26 / 2	
		3	26 / 3				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省特別支援教育局
	2) 配属先名 (日本語) ペナン特別支援教育サービスセンター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ペナン州ペライ JICA事務所の所在地( クアラルンプール市 )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ジョージタウン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、教育省傘下の特別支援教育サービスセンターの一つ。主な業務として、障害のある児童の検査、教育相談、リハビリテーション、教員の技術指導を実施している。職員は2名。州内には盲・聾学校4校、特別支援クラスのある小学校が38校、中高校が18校ある。巡回する学校の特別支援教育を担当する教員は各校6名、支援員2名。巡回等の予算は約100万円。教育省特別支援教育局では、全ての子供たちに教育を受けさせることをスローガンに事業を実施している。マレーシア全土でみると、州の特別支援教育局に3名、国の特別支援教育サービスセンターに4名のJV、SVが活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアの特別支援教育は州立の小中学校に特別支援学級が併設され、教員と教員資格を持たない支援員が障害児の教育に携わっている。教員の多くが特別支援教育の専門ではなく、短期間の研修を受けたのみで授業を実施している。教員の多くが障害児の扱いがわからず、障害にあわせた授業の実施等、日本の教育現場では普通に行われていることが実施できていないという状況の改善に向けて、ボランティア要請に至った。障害児の多くは知的障害、ダウン症児、自閉症児等が多いが自立度は比較的高い。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 1月から3か月ごとに巡回校を移動し指導にあたる。巡回校は、プライマリースクール(日本の小学校1年生から6年生)とセカンドリースクール(日本の中学1年生から高校2年生)がある。 1. 現地教員と一緒にクラスに入り、指導上の問題点や課題を指摘し、改善のためのアドバイスを行う。 2. 現地教員に対し、特別支援教育の知識、特にADHDや自閉症等の発達障害への対処法を指導する。 3. 生徒の障害や発達の程度にあわせた学習内容の改善と、それに伴う教材や教具の作成を支援する。 4. 配属先のプールで水泳指導の方法を現地教員に指導する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 図画工作の道具、楽器(リコーダー、カスタネット) オルガンやプールのある学校もある
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート1名(経験20年、男性、Officer、43歳) 特別支援学級教員(年齢22歳から35歳の男女、経験1年から13年)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ( )	現職教員特別参加制度
	・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯雨林) 気温( 25℃~35℃ ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 22 日

要請番号( JL 027-13-B-23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	○ グループ型 ● 個別	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年	1 JOCV/SV	
ベトナム	障害児・者支援			○ 1 年	2 26 / 2	日系/短期 年 月 から
				○ ヶ月	3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) <b>ダナン市人民委員会</b>				○ NGO	
先	2) 配属先名 (日本語) <b>グエンティンチエウ養護学校</b>					
概	3) 任地 <b>ダナン市(中央直轄市)</b> JICA事務所の所在地( <b>ハノイ市</b> )から <b>南</b> 方向 <b>700 Km</b> 主要都市( <b>ダナン市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 1992年にダナン市教員養成大学内に設立された盲学校を前身とし、2004年に現在の場所に養護学校として新校舎を設立し現在に至る。総職員数は52名、うち養護学校教諭免許所持者29名、一般教育の免許所持者は幼児教育1名、小学校教育1名、中学校教育2名の計4名。生徒は4~22歳、知的障害児79名、視覚障害児41名、聴覚障害児33名、自閉症児13名、運動障害児4名の計170名。視覚障害児や距離的に通学困難な約40名は入所児童、生徒である。クラス数は、幼児教育程度4、小学校教育程度9、中学校教育程度6の計19クラス。2007年から体育のJVが、2009年から養護のJVがそれぞれ2年間活動を実施した。					
要	1) 要請理由・背景 同配属先は、2007年から2011年まで2名のJVの受入経験があり、専門性のあるJVの活動は高く評価されている。同校には、ピアノやキーボード等の楽器が複数あるが、現在音楽を担当している非常勤の教員は鍵盤楽器を弾くことが出来ない。そこで、障害児支援教育の専門知識を持ったボランティアから、ピアノ等の鍵盤楽器を利用した音楽の授業が期待されている。また、体育や美術といった同僚が実施している実習、実技科目への協力も可能な範囲で求められている。同僚教員に対する、障害児教育に関する専門的知識、技術の共有と、より良い障害児教育に向けての改善に対する支援も求められている。障害児が対象であり、焦ることなく、地道に活動できる忍耐強いボランティアが期待されている。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や児童、生徒との関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として同僚とともに可能なものから実施する。 ①小学校レベルの学習内容を中心に、子供の能力に合わせた音楽教育を実施する。特にピアノやキーボード等の鍵盤楽器を利用した授業が期待されている。 ②体育、図工等、その他の科目においても可能な範囲で同僚の活動を支援する。 ③障害児教育全般に関し、同僚の知識、技術の向上をめざし、より良い障害児教育のあり方を共に考える。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 <b>ピアノ2台、キーボード5台、ギター2台、ドラム1セット、ベトナム民族楽器(箏、トウルン)等</b>					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 主な同僚教員: 音楽3名(非常勤3名/女性1名、男性2名/20代1名、60代2名) 体育2名(常勤2名/男性/20代1名、30代1名) 美術1名(常勤1名/女性/20代) 児童・生徒: 170名(4歳~22歳/知的障害児、聴覚障害児、視覚障害児、自閉症児等)		5) 活動使用言語 ( <b>ベトナム語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>ベトナム語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <b>特別支援学校教諭または養護学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( <b>大卒</b> ) ( ) 理由: 専門知識が必要なため ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由: 応用力が必要なため ・ <b>ピアノまたはキーボードの演奏経験</b> 理由: 利用促進が必要なため			活動上の單車/自転車の必要性 ○ 單車 ○ 自転車 ● 不要 現職教員特別参加制度 ○ 可 ● 不可		
地域概況	気候(サバナ) 気温( <b>18~35℃位</b> ) 電気(● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道(● 安定 ○ 不安定 ○ なし)					
特記事項	ダナン市教員養成大学内の宿舎が提供される。					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 1 日

要請番号 ( JL 027 - 13 - B - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102)	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ベトナム	障害児・者支援			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) バクザン省人民委員会
	2) 配属先名 (日本語) 障害児支援センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 バクザン省ランザン郡 JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 北西 方向 60. Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 日本人篤志家の資金援助を元に2003年に開設された省内唯一の公立障害児センターで、2005年にはフランスのNGOの支援により施設が増築された。旧称はハンディキャップチルドレン村で、2010年に現在の名称に変更。8歳～16歳の障害児(聴覚障害、脳性麻痺、ダウン症等障害は様々)約60名が無料で入所生活をすごす。障害の程度により短期で3～6ヶ月、長期で3～4年間の入所となる。退所後はほとんどの障害児は自宅に戻る。2007年から2年間、理学療法士のJVが活動し高い評価を受けている。国内外の援助団体からの支援や、他国ボランティアの短期受け入れも実施している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 省内の障害児は3000～4000名と言われているが、障害児を対象とした施設は同センターのみであり、入所希望児は多く、入所児は省内各地域からの推薦により決定される。しかしながら、スタッフに障害児教育の専門教育を受けた者は少なく、専門知識や技術の向上が必要とされている。同センターが受け入れている他国ボランティアは短期で専門性がなく現地語も話せないことが普通であり、それに対して現地語を話し専門性を持って派遣された過去のJVに対する評価は高い。障害児支援の質の向上をめざして、ボランティアの支援が求められた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は語学力の向上、同僚や入所児との関係構築、現状把握に重点を置く。その後以下の活動を配属先の一員として可能なものから実施しつつ、障害児の権利と個性を尊重し、能力を引き出す支援のあり方を同僚とともに考える。 ① 障害児の学習、遊び、生活の各場面にかかわり、能力の向上を図る支援方法を同僚とともに考える。 ② 障害の種類に応じた各種支援方法を紹介する。 ③ 障害児教育に関する教材や教育方法の紹介をする。 ④ 障害児の権利が保障され、社会参加が促進されるよう支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室4、職業訓練室1、多目的室1、簡単な美術等は指導可能であるが、楽器等はない。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長(医師/男性/40代) 医療スタッフ4名(看護師2名を含む) 教師5名(幼児教育2名、障害児教育3名) その他スタッフ13名

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 応用力が必要なため ・特別支援学校/障害者施設等での勤務経験 理由: 障害児が対象のため	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバナ ) 気温( 10～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項 施設内の住居が提供される。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
スリランカ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) CBRユニット(ウィーラケティヤ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ハンバントタ県ウィーラケティヤ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 160 Km 主要都市( マータラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 受入省庁である社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたリハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR課を設け障害者の社会参加を支援している。当事務所では、特別支援学校を2010年に設立し、地域の障害児・者(5～30歳)を対象に教育の機会を提供しているが、養護教諭の資格を有する常勤講師がおらず、3名のローカルボランティアが無給で障害児・者の指導に携わっている状況。従って、週に3日間(月、水、金)の当該学校教室運営支援とローカルボランティアの能力向上が課題である。年間予算は約2220万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先郡事務所では、CBR推進の一環として特別支援学校運営に注力している。しかし配属先の事業内容に記載した通り、当該学校には養護教諭の資格を有する常勤講師がおらず、3名のローカルボランティアが無給で障害児・者の教育に携わっている状況であるため、ボランティアの出動状況次第では教室運営が滞る場合がある。また、教室運営は週に3日のみである上、保護者が障害児・者を学校まで送迎できない家庭では、障害児は依然として自宅に引きこもっている状況である。このような状況下、特別支援学校における教室運営支援とローカルボランティアの能力向上及び地域の障害児・者に対し平等に教育機会を提供するきっかけ作りのため、本要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 週に3日間(月、水、金)、地域の特別支援学校において教室運営を支援しながら、以下の活動を行う。 ・ローカルボランティアに対し、教室運営のノウハウを指導する。 ・新たな教材を提案する。 ・学校が休みとなる火、木曜日は、カウンターパートと共に地域を巡回し、学校に通えない障害児・者に対して、教育に触れる機会を提供できるきっかけ作り(例:育空教室の開催など)を行う。 ・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任:男性、大卒、50代、郡事務所次官 社会開発補佐官:女性、大卒、30代 ローカルボランティア:20～40代、3名 活動対象:地域の障害児・者			5) 活動使用言語 (シンハラ語) 6) 生活使用言語 (シンハラ語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 28～36℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
スリランカ	障害児・者支援			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	26 / 2	26 / 3				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) CBRユニット(アクレッサ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マータラ県アクレッサ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 120 Km 主要都市( マータラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 受入省庁である社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたりハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR課を設け障害者の社会参加を支援している。当該事務所では、社会福祉担当官1名と地域の有志(ローカルボランティア)15名が地域におけるCBR推進の原動力となっており、地域の障害者にかかる情報収集及び個々の障害者への支援を行っている。予算は非公開。					
要請概要	1) 要請理由・背景 アクレッサ郡人口約55,000人のうち、当事務所に登録している障害者数は300人前後であり、その人口比率は1%未満である。一般的に障害者比率は人口の1割程度と言われており、これと比較すると、当該地域の障害者比率は極端に低い。つまり障害者の存在が統計には正確に反映されていない(隠れている)可能性がある。このような状況下、地域の障害者を正確に把握すると共に、個々の障害者に対する具体的な支援計画の策定や、同僚及びローカルボランティアに対する障害に関する正しい知識の提供など、障害者支援に対する地域社会の理解促進や人材育成を支援する必要性から、本要請が出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の正確な障害者数を把握する。</li> <li>・個々の障害者への支援計画策定を支援する。</li> <li>・同僚やローカルボランティアを対象に勉強会を開催し、障害についての知識を提供する。</li> <li>・障害に関する知識を広めることによって、社会に浸透している障害に対する偏見を取り除ききっかけを作る。</li> <li>・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。</li> </ul>					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任:男性、大卒、40代、郡事務所次官 社会福祉担当官:女性、大卒、40代 ローカルボランティア:20~50代、15名 活動対象者:地域の障害児・者			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 社会福祉士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門知識が必要な為 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 28~36 ℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 8 月 6 日

要請番号 ( JL 066 - 13 - B - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
スリランカ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
			2 26 / 2		
			3 26 / 3		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) CBRユニット(パッデーガマ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ゴール県パッデーガマ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 100 Km 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 受入省庁である社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたリハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR課を設け障害者の社会参加を支援している。当該事務所では、社会福祉担当官1名と地域の有志(ローカルボランティア)20名が地域におけるCBR推進の原動力となっており、地域の障害者にかかる情報収集及び個々の障害者への支援を行っている。 年間予算は約2160万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 パッデーガマ郡人口約75,000人のうち、当事務所に登録している障害者数は740人前後であり、その人口比率は約1%である。一般的に障害者比率は人口の1割程度と言われており、これと比較すると、当該地域の障害者比率は極端に低い。つまり障害者の存在が統計には正確に反映されていない(隠れている)可能性がある。このような状況下、地域の障害者を正確に把握すると共に、個々の障害者に対する具体的な支援計画の策定や、同僚及びローカルボランティアに対する障害に関する正しい知識の提供など、障害者支援に対する地域社会の理解促進や人材育成を支援する必要性から、本要請が出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の正確な障害者数を把握する。</li> <li>・個々の障害者への支援計画策定を支援する。</li> <li>・同僚やローカルボランティアを対象に勉強会を開催し、障害についての知識を提供する。</li> <li>・障害に関する知識を広めることによって、社会に浸透している障害に対する偏見を取り除ききっかけを作る。</li> <li>・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。</li> </ul>				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、大卒、40代、郡事務所次官 社会福祉担当官:男性、大卒、40代 ローカルボランティア:30~50代、20名 活動対象者:地域の障害児・者			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (V/N: C) 又は (V/N: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 社会福祉士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門知識が必要な為 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 28~36 ℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					

平成 25 年度 秋 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- B - 48 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
スリランカ	障害児・者支援			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) CBRユニット(タンガッラ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 ハンバントタ県タンガッラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南東 方向 195 Km 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 社会福祉省は、国家プログラムとして取り組んでいる「地域に根ざしたリハビリテーション(CBR)」の推進のため、全国の郡事務所にCBR課を設け障害者の社会参加を支援している。当事務所では、ソーシャル・ケア・センターを2005年に設立し、社会福祉担当官1名と地域の有志(ローカルボランティア)7名が地域におけるCBR推進の原動力となって、地域の障害者にかかる情報収集及び個々の障害者への支援を行っている。 年間予算は約2100万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 タンガッラ郡人口約65,000人のうち、当事務所に登録している障害者数は700人前後であり、その人口比率は約1%である。一般的に障害者比率は人口の1割程度と言われており、これと比較すると、当該地域の障害者比率は極端に低い。つまり障害者の存在が統計には正確に反映されていない(隠れている)可能性がある。このような状況下、地域の障害者を正確に把握すると共に、個々の障害者に対する具体的な支援計画の策定や、同僚及びローカルボランティアに対する障害に関する正しい知識の提供など、障害者支援に対する地域社会の理解促進や人材育成を支援する必要性から、本要請が出された。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地域を巡回しながら以下の活動を行う。 ・地域の正確な障害者数を把握する。 ・個々の障害者への支援計画策定を支援する。 ・同僚やローカルボランティアを対象に勉強会を開催し、障害についての知識を提供する。 ・障害に関する知識を広めることによって、社会に浸透している障害に対する偏見を取り除ききっかけを作る。 ・配属先への定期的な進捗状況報告を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、40代、郡事務所次官 社会福祉担当官:男性、大卒、30代 ローカルボランティア:40~50代、7名 活動対象者:地域の障害児・者		5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 社会福祉士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門知識が必要な為 ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 22~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 10 日

要請番号( JL 124-13-B-34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	○グループ型 ◎個別	◎新規 ○交替 代目	1	JOCV/SV	
Papua ニューギ ニア	障害児・者支援			◎2年 ○1年 ○ヶ月	2	26 / 2
					3	26 / 3
					日系/短期	
配属先	1)受入省庁名 (日本語) 保健省					
先	2)配属先名 (日本語) カランサービス ◎NGO					
概	3)任地 ココボ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 810 Km 主要都市( ココボ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要	4)配属先の規模・事業内容 母体であるエドモンド・ライス財団は、PNG各地のみならず、大洋州の多くの国々で支援活動を行っているキリスト教系の団体。東ニューブリテン州では、1992年から障害者支援活動をしている。主な活動は、視力・聴力・言語・精神・身体の障害を持つ児童や青年の学習支援であり、就学前の集合学習から、学校訪問・定期巡回によるフォロー活動を行っている。					
要	1)要請理由・背景 州総合病院の敷地内に事務所を構え、身体障害者の定期巡回では、病院派遣のJICAボランティア(理学療法士)とともに活動を行っている。スタッフは15名で、5名の地域担当職員と、眼科・耳鼻科医師を含む本部職員7名。週間スケジュールで、クリニック運営や巡回指導などのスケジュールが組まれている。主に就学前の児童を集めて識字などの基礎的な教育を行っているが、就学により一般の学校に入学となる。定期巡回では学校や家を訪問し、就学状況や家庭状況を把握している。教育において必要なアドバイスを、担任教師、保健室の先生、障害児の両親などに行っているが、職員は研修を受けた程度であり、あまり質の高い活動ができていない。					
請	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 派遣されるボランティアには下記の活動が期待されている。 ①障害児(視聴覚障害・知的障害)の就学前学習教室の運営の助言・改善活動 ②地域巡回による、障害児のケアおよび両親・先生への助言 ③理学療法士との地域巡回診療への同行・協力 ④事務所運営、各種イベントへの積極的な協力					
概	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務器具、幼児教育の教室スペース、初等教育の教材(パズルやカード、絵本など)					
要	4)配属先同僚及び活動対象者 プログラムコーディネーター 45才 障害者教育の教師 20-40才 2名 地域担当職員 30-50才 5名 スタッフ・学校の先生は大卒だが、村の両親などは学歴もまちまちである。		5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )			
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:治安上の理由 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 ◎単車 ○自転車 ○不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 ○可 ◎不可		
地	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気(◎安定 ○不安定 ○なし) 水道(◎安定 ○不安定 ○なし)			
域	通信(☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線)					
概						
況						
特						
記						
事						
項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 25 日

要請番号( JL 248 - 13- B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ニカラグ ア	障害児・者支援			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
	2) 配属先名 (日本語) テソステディオス				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マナグア県マナグア市 JICA事務所の所在地( マナグア市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( マナグア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 脳性麻痺・ダウン症・水頭症・自閉症、知的障害、学習障害など様々な障害を持つ子供達を支援するため、マナグア市郊外に2004年に設立されたNGO。現在は職員17名と現地ボランティアが、1~20歳までの障害児(者)88名の支援を行っている。活動の目的として①家族への支援:移動用車両の提供、母親への教育等、②健康管理:理学療法士3名と現地ボランティアによるリハビリ治療、乗馬療法の提供等、③特別支援教育:識字教育など基礎教育への支援、社会参画支援等、3部門の活動を行っている。年間予算は約100千米ドル。不定期だが米国やカナダの短期ボランティアが活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 マナグア市では18歳未満の障害児(者)は約14万人との調査結果もあり、障害児(者)への支援が課題となっている。配属先では、それぞれの障害に応じて、『特別支援教育』として現在41名の障害児(者)へ担当職員3名と、現地ボランティアにより個別あるいはグループによる学習支援、生活支援を行っている。そのうち補習を受けながら普通校へ通学している生徒は24名。17名は個別学習、生活指導を受けている。担当職員は障害児(者)の家族とも連携し、それぞれのニーズにあった指導・教育を行っているものの、より専門的な知識に基づいた教育カリキュラムへの改善を図りたいとの希望により本要請となった。JICAボランティアは、基本的には『特別支援教育』を担当しながら、他の2部門との連携を図り、また配属先でのイベントにも協力し、障害児(者)とその家族への支援を行う。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に特別支援教育を担当し、以下の業務を行う。 ①同僚が行う障害児(者)への個別指導のサポートを行いながら、適切な教材作成を行う。 ②障害児(者)の自主性や自発性を尊重する個別指導への新しいアイデアの提供。 ③同僚とともに特別支援教育担当者への講習会を行う。 ④同僚とともに障害児(者)が通学している普通学校を訪問し、障害児(者)の担当教師との連携を図り、学習状況について情報交換を行い、対応策について検証する。 ⑤特別支援教育に関するカリキュラム開発への提案を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室での基本的な事務用品、遊具。PC(HP, Windows 2009/Vista)、子供用PC(HP, WindowsXP/2007)、プリンター(Xerox2012)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長:養護学校教諭、経験年数10年、女性、30代 C/P:養護学校教諭、経験年数8年、女性、40代 コーディネーター、経験年数1年、女性、20代 障害児(者):88名(登録人数) 特別支援教育室担当:5名(女性) 理学療法士:3名、乗馬療法指導:1名他			5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の單車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( )			○單車 ○自転車 ●不要		
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚や家族への支援を行うため 理由:			現職教員特別参加制度		
			○可 ●不可			
地 域 概 況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位)		電気(●安定 ○不安定 ○なし)			
	通信(☒インターネット可 ☒電話可 ☐無線)		水道(●安定 ○不安定 ○なし)			
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号 ( JL 248 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ニカラガ ア	障害児・者支援			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 から	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
	2) 配属先名 (日本語) 特別な家族「サンタ・フリヤ・ビジャート」				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 マタガルパ県マタガルパ市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北東 方向 129 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1996年障害を持つ子供とその家族を支援するために設立されたNGO団体で、地域コミュニティや他関連団体と協力しながら、様々な角度からアプローチを行い、その成果は現れつつある。現在では障害児(者)への教育や保健分野での支援活動に加えて、障害児(者)とその家族が自立できる環境を提供するため、リサイクル工場、ヨーグルトやチーズなどの乳製品加工工場、車椅子工場、食堂や喫茶店等を運営するなど、幅広い活動を行っている。援助団体からの運営資金は年間約30万USD。スペインやオランダからの専門家や短期ボランティア等も受け入れており、2013年1月まで障害児支援SVが教育分野にて活動している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国の障害者の割合は人口の約10%とも言われ、また貧困からくる生活環境も加わり、障害児(者)への支援が十分に行き届いていないのが現状である。配属先では障害児(者)の自立を目指して、多方面からのプログラムを持って活動しているが、特に教育活動において、更なる向上を図りたいと考えている。その教育活動の中心となるのが、①『ラジートス』(6-11歳まで約25名を対象とした基礎教育支援活動)、②『プログレソ』(12~成人までの約20名を対象とした自立を目的とした第二次教育活動)である。配属先では、2011年まで2代にわたり青少年活動隊員が活動し、教材や活動内容の工夫を提案し向上を図ってきた。一方、国内には障害児教育に関わる人材育成機関がなく、専門職でないが障害児への教育(授業)を行っているのが現状であり、今回は専門的観点からの支援を求め、本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚とともに、以下の活動を行う。対象児の主な障害は、自閉症、ダウン症、聴覚・視覚・言語障害、身体障害、精神薄弱、発達障害などである。 ①『ラジートス』(7:30-12:00)、『プログレソ』(13:00-16:00)の両クラスにおいて、子供達と関わりながら、教育プログラムの改善、各種教材の工夫、効果的な指導・評価方法の提案等を行い、授業内容の改善・質向上を図る。 ②教育活動を行う中で、工作や手芸等、物を作ることを通じた活動の提案。 ③上記のクラス以外でも施設を持つ、様々な教育活動やイベント等への支援。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノート型PC(EVEREX, Windows2007)、指導用教材・教具、事務機など事務用品1式					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長:女性(60代) C/P :男性(20代) その他教育担当職員7名 対象生徒:2クラスの合計約45名(6~10代後半)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 障害児との関わりをもつため 特別支援学校の経験 理由: 障害児との関わりをもつため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 15~32 ℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 26 年 6 月 18 日

要請番号( JL 315 - 13- B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	26 / 1
コロンビア	障害児・者支援		<input type="radio"/> 〇 1 年 <input type="radio"/> 〇 〇 月	2	26 / 2
				3	26 / 3
年 月 日 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 大統領府国際協力局				
	2) 配属先名 (日本語) 総合リハビリテーション財団 (REI) <span style="float: right;"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>				
	3) 任地 ポリバル県カルタヘナ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">ボゴタ市</span> )から <span style="margin-left: 100px;">北</span> 方向 <span style="margin-left: 100px;">1100 Km</span> 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">カルタヘナ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">徒歩</span> で約 <span style="margin-left: 100px;">0</span> 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 1973年設立。総合的なリハビリテーションサービスを提供する。事業は医療部門と教育部門に大別される。医療部門では一般的な肢体不自由者の他、視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者を対象としたリハビリテーションサービスと、0歳から9歳児までの初期リハビリテーションサービス等を行っている。教育部門は8名の特別支援教育担当教員を擁し、初等・中等教育、個別の職業訓練等を行っている。全スタッフ数は約40名。年間予算は約100万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、6歳から24歳までの知的障害児・者や視覚・聴覚障害児・者を対象とした初等・中等教育、また成人への個別基礎職業訓練などを行っている。これらの事業は養護教員を中心に理学療法士、作業療法士などと連携して進められているが、これら障害児・者への教授法の見直しとともに、音楽や図画工作等を取り入れた教育内容の充実を目指しており、ボランティアの支援が求められた。2011年10月より養護JVによる協力活動が始められ、上記以外にも水泳授業なども取り入れた多方面にわたる活動が展開され高い評価を受けた。こうした前任者の行った活動の更なる定着を目指し、本件要請となった。グループ型派遣の他のJICAボランティアとの情報交換などを通じた協働による配属先への裨益効果も期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先教育部門で行われる授業のサポートを通じ改善点を抽出する。 2. 児童等への接し方や教授法について同僚教員への指導を行う。 3. 授業に活用できる手作り可能な教具・教育玩具の紹介、作成指導を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各種リハビリ器具・設備、児童用遊具等				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先教育部門に所属する教員は8名(男性1名、女性7名) ・各教員の指導経験は2年～15年			5) 活動使用言語 ( <span style="margin-left: 20px;">スペイン語</span> ) 6) 生活使用言語 ( <span style="margin-left: 20px;">スペイン語</span> ) 7) 選考指定言語 英語 ( <span style="margin-left: 20px;">レベル: D</span> ) 又は ( <span style="margin-left: 20px;">レベル: </span> )	
	資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <span style="margin-left: 20px;">実務経験</span> ) ( <span style="margin-left: 20px;">2年以上</span> ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( <span style="margin-left: 100px;">20~35 ℃位</span> ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	可能であれば「特別支援学校教諭」または「養護学校教諭」免許取得者が望ましい。				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 28 日

要請番号( JL 318 - 13- B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
エクアドル	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 2 2 26 / 3 3 / /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
	2) 配属先名 (日本語) エイナ財団(子どもと青少年のための教育財団)				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ピチンチャ県キト市ブスキ JICA事務所の所在地( キト市 )から 北 方向 18 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 軽度知的障害・ダウン症の青少年の発達を支援するため、初等教育及び職業訓練(事務、工芸、服飾)を実施するNGOである。1980年に9名の障害児の保護者によって設立され、その後教育省及び民間基金の支援を受け順調に発展してきた。授業は教育省の指導要領・カリキュラムを適用し、また教育省からの巡回指導を受けている。発達レベルにより初等教育5クラス、職業訓練コース3クラス(1クラス10名前後)にクラス編成されており、現在6~30歳の児童・生徒78名が在籍している。教職員12名、心理士1名(校長)、言語聴覚士1名。初代短期JVが2013年4月まで活動し、本要請JV着任まで活動する短期JVを現在要請中である。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先は以前より障害を持つ子どもたちの発達を促進し情操を育む音楽療法を教育の現場に取り入れたいと希望してきている。2012年6月から10か月間活動した初代短期JVは、教員および子どもたちへの音楽指導、個別の音楽療法を実施した。この活動により、子どもたちの情操面における豊かな発達が見られたほか、教員12名は全くの初心者レベルから、読譜ができるレベルまで向上した。しかし、未だ教員による音楽クラスの実施には至っていない。このような状況下、JVによる音楽授業・音楽療法の実践を通じた子どもたちの発達支援、及び全教員に対する基礎音楽、読譜、楽器演奏指導が求められている。配属先の音楽に対する理解とモチベーションは高く、また、特に音楽センスに優れた教員もいるため、長期JVによる継続的な指導により、教員が子どもたちに音楽指導を実施できるようになることが期待される。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①全教員に対して、各自のレベルに適合した音楽指導を行う。 ②全クラスの子どもたちに対し音楽の授業を実施する。 ③対象とする子ども10名程度(配属先と協議のうえ決定)に対し個別に音楽の指導を実施する。 ④教員が子供に対して音楽の授業ができるよう(教員を)支援する。 ⑤配属先の実施するイベント等で合唱や合奏などを企画・指導・実施する。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 シンセサイザー(ヤマハ)1台、大太鼓1台、小太鼓3台、タンバリン4個、鉄琴2台、ソプラノリコーダー4本、その他カスタネット、トライアングル、すず、児童用鉄琴玩具、民族調楽器などがある。				
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 理事長(女性、50代) 校長(男性、40代) 同僚教員12名 男女 読譜がやっとできる初心者レベル 児童・生徒 約80名			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 音楽経験3年以上 理由:業務遂行上必須			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(山岳高地乾燥) 気温( 10~30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動の内容から、音楽は指導経験があるとよい。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 424 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ヨルダン	障害児・者支援			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
				26 / 3	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省				
	2) 配属先名 (日本語) 脳性麻痺センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 東 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は脳性麻痺児童の治療・教育のために1977年に設立されたNGO。現在ヨルダン国内6カ所(アンマン・ザルカ・イルビッド・アカバ・サルト・カラク)にセンターを擁し、アンマンおよびアカバでは脳性麻痺児童のための学校も運営している。各センターにおいては、医療・症状評価・リハビリ治療を実施しており、ヨルダン最大の脳性麻痺センターとして機能している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 当センターはヨルダン最大の脳性麻痺専門施設であり、脳性麻痺の児童が通う小・中学校を運営している。ヨルダンにおける情操教育は、まだまだ実践的に遅れており、今回、脳性麻痺特別支援学校で、音楽(歌や合奏)または図工・美術(絵画、工作)、体育などを指導できるボランティアが要請された。特別支援教育担当教員は音楽、美術、体操などの障害児への情操教育の指導方法習得に対する意欲も高く、情操教育によって、障害児のこころと体の発達、表現力の向上を目指している。これまでアカバ支所に派遣されていたJICAボランティア(作業療法士)の活動が大変好評であったことから、今回のJICAボランティア派遣に対する期待は大きい。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 脳性麻痺特別支援学校に所属し、学校長および同僚教師と協力して以下の業務を実施する。 1. 脳性麻痺児童生徒に対し、音楽(歌や合奏)または図工・美術(絵画、工作)、体育など、児童が楽しめる活動を提供する。 2. 同僚教師に、音楽や図工・美術の指導方法の紹介および助言を行う。 3. 地域の人々を巻き込んだイベントを行い、障害児に社会参加の機会を提供する。 4. 他の障害者支援分野ボランティアと協力したワークショップやセミナーの開催、および定例会議を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 楽器(キーボード、ドラム、サクソ、フルート)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 特別支援教諭(23名) 理学療法士(2名) 作業療法士(2名) 言語聴覚士(1名)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚教師に指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 10 日

要請番号( JL 424 - 13 - B - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ヨルダン	障害児・者支援			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	26 / 1
					2	26 / 2
				3	26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発省 2) 配属先名 (日本語) アルフセイン障害者訓練センター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北東 方向 1 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.25 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1971年に設立されたアンマン市内にある障害者支援NGO。特別支援学校では、6歳から12歳までの身体障害児に初等教育とリハビリサービスの提供を行っている。初等教育ではヨルダン教育省のカリキュラムに準じた読み書き算数の指導のほか、演劇や音楽、スポーツの活動も取り入れている。リハビリ部門では学校児童のほか、乳児～成人までを対象とした理学療法サービスの提供や巡回リハビリも実施している。また、施設内には、義足製作所や職業訓練所も併設している。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先は、機能障害のある児童に対し、教育省のカリキュラムに準じた初等教育や生活指導、リハビリサービスの提供を行っており、障害児に対する手厚い支援で評判も良いことから市内各地から児童が通っている。カリキュラム以外の情操教育(音楽、美術、体育)を強化するため、今回ボランティアの要請に至った。特別支援教育担当教員は、音楽、美術、体育などの障害児への情操教育の指導方法習得に対する意欲も高く、数年前に派遣されていたJICAボランティアの活動が大変好評であったことから、JICAボランティア派遣に対する期待は大きい。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 施設長および同僚教師と協力して以下の業務を実施する。 1.6歳～12歳までの障害児に対し、音楽(歌や合奏)または図工(絵画、製作)、スポーツなどの指導を行う。 2.同僚教師(特別支援教諭)に、音楽や図工の指導方法の紹介および助言を行う。 3.同僚教師に障害の程度や発達段階による適切なクラス分けや指導方法等教育内容の改善の助言を行う。 4.地域の人々を巻き込んだイベントを行い、センターの障害児・者に社会参加の機会を提供する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長(女性・40代) 特別支援教育担当教員(男性/女性・16名・20代～40代)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 特別支援学校教諭または養護学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(地中海性気候 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 469 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) インズガン・アイトメルール支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 インズガン・アイトメルール県インズガン市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 600 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 本支局は県内の8小学校内に統合クラス10クラスを管轄し、約90名の障害児が通学している。児童の障害の種類は多様であるが、中軽度の障害児が混在している。統合クラスという名前ではあるが、普通小学校に1-2クラス特別支援クラスが設置されており、同省直営または、アソシエーション(父母の会等によるNGO)が運営している場合がある。同省直営の場合は一般の小学校教員、アソシエーション運営の場合は無資格の指導員がクラスを担当している。特別支援クラスは小学校課程のみで、中学校へ進学するには、健常児と同様の試験に合格する必要がある。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本支局が管轄するアブ・ハニファ小学校は2つの統合クラスをアソシエーションと運営しており、これまでにHANDICAP INTERNATIONALが行う研修会への参加や独自に研修を行い、質の向上に努めてきた。本支局は同小学校を中心として特別支援教育の質の向上と、真のインテグレーションのために健常児との統合を試みているものの、経験やノウハウ不足のために成功には至っていない。ボランティアとともに同校をパイロット校とし、県内全校への研修会の開催を行うために要請が提出された。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.アブ・ハニファ小学校をパイロット校として、特別支援教育の質の向上及び統合教育を目指した指導及び教員への助言を行う。 2.同小学校教員とともに、県内全クラスの教員を対象とした研修会を開催する。 3.教材作成、指導案作成支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、プリンター、教材等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局:支局長、教育部長、統合クラス担当官 アブ・ハニファ小学校:校長、統合クラス担任、普通クラス担任 その他小学校、アソシエーションスタッフ、指導員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:教員対象の講習を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 5~35℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				





長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 469 - 13 - B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
モロッコ	障害児・者支援			2	26 / 1	日系/短期 年 月 日 から
				3	26 / 2	
			/			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省					
	2) 配属先名 (日本語) メクネス支局				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 メクネス県メクネス市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 東 方向 140 Km 主要都市( ラバト )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 2 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 本支局は県内に15か所の統合クラスを管轄し、約190人の児童が通学している。児童の障害の種類は多様であるが、中軽度の障害児が混在している。統合クラスは、普通小学校に特別支援クラスが設置されて、同省直営または、アソシエーション(父母の会等によるNGO)が運営している場合がある。同省直営の場合は一般の小学校教員、アソシエーション運営の場合は無資格の指導員がクラスを担当している。統合クラスは小学校課程のみで、中学校へ進学するには、健常児と同様の試験に合格する必要がある。					
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1998年、国民教育省は障害児の就学を推進する方針を打ち出し、その後、国民教育省、連帯・女性・家族・社会開発省、保健省等の中で2012年までに800の統合クラス開設、9,600名の障害児の受入を明記しており、統合クラスの数は増加してきている。2009年、障害児の統合クラスへのアクセシビリティ、特別支援教育を受けた教員の配置についての通達を表明しているものの、教員養成校では特別支援教育研修は行われておらず、特別支援教育の質の改善のため、今回の要請が提出された。メクネス県を管轄するメクネス・タフィラレット州アカデミーには、教員養成校における特別支援教育研修のためにSV派遣が予定されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 県内統合クラスを巡回し、障害児への指導を行う。 2. 特別支援教育の質の向上に向けて教員の指導、研修会を行う。 3. 教員養成校にて活動するSV及び市内で活動する同分野JVと連携し、教材作成、指導案作成支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、インターネット、プリンター、コピー機、教材等					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長 支局:統合クラス担当官 各学校:校長、統合クラス担任			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員対象の講習を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 5~35℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 9 日

要請番号( JL 469 - 13- B - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
モロッコ	障害児・者支援			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
			〇 〇ヶ月	/	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省				
	2) 配属先名 (日本語) シシャウア支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シシャウア県シシャウア市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南西 方向 400 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 国民教育省シシャウア支局は同県内の小学校156校、中学校12校、高等学校6校を管轄している。1999年に策定された「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎建設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内に3校の中学校を建設した。なお、同支局にはこれまで2名の体育JVが派遣され、児童、生徒の指導および教員への指導案作成、技術指導にあたった。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 本支局は3か所の統合クラスを管轄しているが、担当教員は特別支援教育分野の十分な講習を受けていないことから、統合クラスの教育の質の向上のため、今回の要請が提出された。 また、2006年から活動開始したアソシエーション(父母や教員から成るNGO組織)が2013年からシシャウア地域全体の障害者の社会への統合等を目的とした障害者センターを建設開始し、2015年から運営開始を目指しており、このアソシエーションと連携した障害者のインテグレーションに関わる活動も期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 県内統合クラスを巡回し、障害児への指導を行う。 2. 特別支援教育の質の向上に向けて教員の指導、研修会を行う。 3. 教材作成、指導案作成支援を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、教材等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長、教育担当官(統合クラス担当)、統合クラス担当教員 アソシエーションスタッフ、指導員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (I・M: D) 又は (I・M: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員対象の講習を行うため 理由:			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 5~40℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
通信	( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				
特記事項					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 12 日

要請番号( JL 503 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 1 26 / 3 /	
ポツワナ	障害児・者支援		1	2	3	日系/短期 年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省			2) 配属先名 (日本語) レポイ センター		<input checked="" type="radio"/> NGO	
3) 任地 フランススタウン JICA事務所の所在地( ハポロネ )から 北 方向 433 Km 主要都市( ハポロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間)		4) 配属先の規模・事業内容 目の不自由な児童を預かり、児童の教育と生活技能の獲得を支援するNGO組織である。児童は施設で生活し近隣の学校に通っている。予算は年間1,300万円。年間予算の80パーセントは国が支援している。ドイツ人ボランティアが1年間活動している。2013年在ポツワナ日本大使館から人間の安全保障草の根無償資金協力で児童の通学用車両が寄贈された。				
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 在籍する多くの児童は目が不自由なことに加え、他の障害を併せもっている。そのため学習指導で戸惑う事も多い。配属先では音楽や園芸及びクラフト(ビーズワーク、編み物、絵画)を通して生活訓練を施す計画はあるものの指導経験を持つ専門の職員がいなかったため実施できていない。そのため専門知識を持つ日本人ボランティアに児童への指導及び職員への訓練方法の教授が期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 児童にとって効果的な教育手法を導入し定着させる。 2. 施設内で実施しているプログラムを改善する。 3. 施設長と協力し職員の配置や業務内容についてアドバイスを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 畑、遊具、クラフト用品					
資 格 条 件 等	4) 配属先同僚及び活動対象者 施設職員 20名 児童 男女計50名 6-12歳			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (L <sup>1</sup> M: B) 又は (L <sup>1</sup> M: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・施設又は学校でのクラフト製作の指導経験 理由:業務遂行上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線					
特記事項						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512 - 13 - B - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	障害児・者支援			2年	1	26 / 1
				1年	2	26 / 2
			3	/	年 月 日	

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) サベルグろう学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ノーザン州サベルグ・ナントン郡サベルグ JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 100px;">アクラ</span> )から 北 方向 690 Km 主要都市( <span style="margin-left: 100px;">タマレ</span> )までの交通手段及び所要時間( <span style="margin-left: 100px;">バス</span> で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1978年に設立された、聴覚障害のある児童・生徒のための全寮制公立学校。幼稚園から中学校まであり、全校生徒数約320名。年間予算は約1600万円。NGOワールド・ビジョンが水供給やチャイルドスポンサーシップによる支援を行っている。以前は米国ピースコーが派遣されて美術を教えていた。2011年10月よりJV(青少年活動)1名が活動中である。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。しかし、本校にはICTの授業を担当できる教員がいない状況である。聴覚障害者にとってのPCの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができるため、授業の充足・充実化のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障害に加えて知的障害のある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。現在活動中のJVは主に小学校高学年、中学生に対してPCの基本的な操作や、MS Officeの初歩的な使用方法まで指導しており、簡単なビデオ作成指導等にも取り組んでいる。また、今後は放課後にスポーツや製作活動などの幅広い余暇活動の指導を行うことも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害をもった児童・生徒にパソコンの基本的な使い方を教える。 (起動からの基本操作、MS Word, Excelなどの基本ソフト) (授業は小学校4,5,6年生と中学1,2,3年生1クラスずつを同僚教師とのペア・ティーチングや単独指導により行う。) 2.放課後などにスポーツ・製作活動など、余暇活動の指導などを行う。 (担当分野はボランティアが得意分野を考慮して配属先と相談する。) 3.授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC10台(Windows XP)、プリンター2台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:(女性) 教員:25名 20~50代 サポート・スタッフ:13名 20~40代

  

資格条件等	5) 活動使用言語 ( 英語 )
	6) 生活使用言語 ( その他 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )
	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要

  

条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	現職教員特別参加制度
・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
・性別 ( ) 理由:	
・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 教員資格として必要	
・経歴 ( ) ( ) 理由:	
・ <span style="margin-left: 100px;">障害者との活動経験</span> 理由: 活動上必要	

  

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
特記事項	学校内の活動ではアメリカ式を基本とした手話が必須であるが、赴任後にスタッフや教員から学ぶことで対応可能。

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512-13-B-07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	○グループ型 ●個別	○新規 ●交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	障害児・者支援			○2年 ○1年 ○ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省				
	2)配属先名 (日本語) アシヤンティろう学校				○NGO
	3)任地 アシヤンティ州セツチレ・サウス郡ジャマシ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 350 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.2 時間)				
	4)配属先の規模・事業内容 1997年に設立された聴覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚園から中学校、そして職業訓練部(料理、服飾、染色、織物、大工)まであり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。全校生徒数約400名。年間予算は約400万円。以前は米国ピースコーが派遣されて、美術を教えていた。2012年10月よりJV(青少年活動)1名が派遣されて活動中である。日本の草の根無償資金協力により校舎の一部が立てられた。				
要 請 概 要	1)要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。しかし、本校にはICTの授業を担当できる教員は現在2名のみと不足している。聴覚障害者にとってのPCの活用は、自分を表現したり、社会と関わる可能性を拡大させることができるため、授業の充足・充実化のためにボランティアの要請があげられた。聴覚障害にあって知的障害のある児童・生徒もいるので、個別に丁寧な指導体制が必要となる。現在活動中のJVは主に小学校高学年、職業訓練部に対してPCの基礎を指導している。また、今後は放課後にスポーツや製作活動などの幅広い課外活動を行うことも期待されている。				
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.聴覚障害をもった児童・生徒にPCの基本的な使い方を教える。 (起動からの基本操作、MS Word, Excel などの基本ソフト) (授業は小学校4,5,6年生、中学1,2,3年生、職業訓練部に対して同僚教師とのペア・ティーチングや単独指導により行う。) 2.同僚スタッフにPCの使い方を指導できるとなるとよい。 3.授業や日常生活で特別な支援が必要な児童・生徒への補助を行う。				
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC約40台(Windows XP/7, MS Office 2003/2007)				
	4)配属先同僚及び活動対象者 校長: (女性) 教員: 25名 20~50歳代 サポート・スタッフ: 13名 20~40歳代			5)活動使用言語 ( 英語 ) 6)生活使用言語 ( その他 ) 7)選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )	
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:教員資格として必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 障害者との活動経験 理由:活動上必要			活動上の単車/自転車の必要性 ○単車 ○自転車 ●不要	
				現職教員特別参加制度 ○可 ●不可	
地域概況	気候(熱帯気候 ) 気温( 25~35℃位) 電気(○安定 ●不安定 ○なし) 通信(☑インターネット可 ☑電話可 ☐無線 ) 水道(○安定 ●不安定 ○なし)				
特記事項	学校内の活動では手話(アメリカ式とガーナ独自の混合)が必須であるが、赴任後にスタッフや教員から学ぶことで対応可能。				



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 7 月 8 日

要請番号( JL 512 - 13- B - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 26 / 1 26 / 2 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	障害児・者支援					
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) W・メソジスト盲学校 <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 アッパー・ウェスト州ワ市 JICA事務所の所在地( <span style="margin-left: 20px;">アクラ</span> )から 北西 方向 700. Km 主要都市( <span style="margin-left: 20px;">ワ</span> )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1958年に設立された視覚障害のある児童・生徒のための寮制公立学校。幼稚部から中学部、そして職業訓練部もあり、児童・生徒が自立して社会参加することを目指している。中途視覚障害児への点字学習クラスがあり、習得してから普通学級に入れるよう配慮がされている。全校生徒数約210名。2012年10月よりJV(PCインストラクター)1名が派遣されて、主に中学生に対してPCの使い方の指導をしている。						
要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年より ICT(Information and Communication Technology)が必修科目となっている。視覚障害者は特別仕様ソフトウェアを搭載したPCを利用することにより、点字のみでの生活と比較して飛躍的に多くの情報・通信の恩恵を受け、人との交流や生活の幅が広がる可能性が高い。視覚障害者に対する教育においては個別の差が大きく、一人ひとりに向き合う丁寧な指導ができるよう、ボランティアの要請となった。現在利用しているPCはオランダのNGOやガーナの大学からの寄贈品である。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 視覚障害をもった児童・生徒にPCの基本的な使い方を指導する。 (起動からの基本操作、Wordなどの基本ソフト。PC操作には視覚障害者用ソフトウェア JAWS を使用する。) (指導対象は主に中学生。他に小学生も加わる可能性はある。) (指導形態は主にペア・ティーチング(ボランティアが主または副担当。)) 2. 放課後などにスポーツ・製作活動などの指導を行う。 (担当分野はボランティアが得意分野を考慮して配属先と相談する。) 3. 点字教材作りの補助を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC22台(Windows XP、MS Office 2003/2007)、プリンター1台。スキャナー1台、点字製本機2台					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT担当教員:小学部、中学部 各1名 全教員は約40名(短大・大学卒、修士) 生徒数は約210名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B) 又は (レベル: )			
資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:教員資格として必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <span style="margin-left: 20px;">障害者との活動経験</span> 理由:活動上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
	地域概況 気候(熱帯気候) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
	特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 2 日

要請番号( JL 524 - 13- B - 80 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	26 / 1	年 月 から
					2	26 / 2	
			3	26 / 3			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省						
	2) 配属先名 (日本語) チランガ視覚障害児特別支援学校					<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 カスング県カスング JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 100 Km 主要都市( カスング )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 1954年に教会系の学校として設立され、現在はマラウイ政府下で視覚障害児の専門の特別支援学校として運営されている。現在6歳から22歳までの92名の生徒が、共同生活をしながら小学校教育を受けている。教員数は9名、補助教員5名。年間予算約150万円程度。他に母体である教会や各種支援団体から資金及び教育に必要な物品等の支援を受けている。						
要請概要	1) 要請理由・背景 9名の教員が1クラス15名程度のクラス(1年生～8年生)をそれぞれ受け持ち、小学校課程の授業を行っている。教員は一定の特別支援学校教員研修を受けているが、各生徒の障害に適した質の高い授業を提供するには十分でなく、JICAボランティアが要請された。各教員の視覚障害児への教授力を向上させ、生徒の基礎教育を充実させ、将来の自立を促進する。インクルーシブ教育を推進しており、視覚障害児の割合は、全生徒の8割程度。視覚障害児のための教材開発も期待されている。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.視覚障害児の小学校教育過程の授業支援 2.教師陣の技量向上をめざし、教材・教具作成、授業研究、研修会等の取組みを行う 3.音楽や体育の授業を行う 4.視覚障害児の学習環境改善の提案を行う						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板 パソコン(1台)、プリンター(1台)、点字教材、ギター、ピアノカ						
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長・副校長(経験22年 男性 40代) 同僚 教員 9名(経験5-20年 30-40代) 補助員 5名(経験5-20年 30代-40代)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 授業を行うため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨気候) 気温( 10~30℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )						

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号( JL 560 - 13 - B - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ベナン	障害児・者支援			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省				
	2) 配属先名 (日本語) トッフオ福祉センター(ウエボ)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウエボ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北 方向 74. Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。トッフオ福祉センターは1992年に設立。日本の市役所の福祉課の役割を担っている。トッフオ福祉センターは、2箇所で業務を分担しており、ウエボ事務所では、各種補助金の窓口業務、カウンセリング業務、障害者の生活支援が行われ、10キロ離れたトッフオ事務所では、女性グループ支援や女性DV、孤児に対する支援を行っている。2箇所の事務所のスタッフの人数は、JVを含めて4名のみ。慢性的な人員と資金不足の中で、地元ボランティアの協力が見込まれている。年間予算約100万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターのウエボ事務所は、CBR(地域に根ざしたリハビリテーション)を中心とした障害者(児)への支援を行っている。事務所内では、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務の他、週1回のリハビリ教室を実施。事務所外では、地元ボランティアが地域内家庭訪問や啓発活動を行っている。市内の人口は約7万人、ウエボ事務所は10郡の行政区画を管轄している。しかし、JVを含むスタッフ2名体制では、家庭訪問等センター外の業務が行き届かず、地元ボランティアの協力を得て活動している状況である。前任者は、事務所内の書類整理やリハビリ教室等の実施記録の徹底をスタッフに理解してもらう努力を行っているほか、地元ボランティアとともに地域内約150名の障害者を対象とした家庭訪問と地域住民への啓発活動を行っている。事務所の活性化と事務所外活動の定着を目指してJVの継続派遣が期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 事務所の勤務時間は、午前8時から12時30分、午後3時から6時30分まで以下の活動を行う。 1 ウエボ事務所スタッフの窓口業務支援と書類整理、作成補助。 2 事務所内のリハビリ教室の運営・実施の補助と利用促進啓発。 3 地元ボランティアとともに地域内の障害を持つ方への家庭訪問の実施。内容は、治療を行うのではなく、状況を把握し、福祉センターの利用を促すことが中心。 4 地域内の社会的弱者(女性、子供、障害者、高齢者)の生活向上に関する啓発活動の企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリ教室機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性、30歳代) スタッフ(男性 20歳代) 地元ボランティア(男性、女性 20歳代から50歳代 4名) 地域住民			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>障害児(者)との活動経験</b> 理由: 障害者を対象した活動を含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
	特記事項				



事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号( JL 560 - 13 - B - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
ベナン	障害児・者支援			2	26 / 1
			3	26 / 2	年 月 から
			○ 2 年	3	/
			○ 1 年		
			○ ヶ月		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省				
	2) 配属先名 (日本語) アラダ福祉センター				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アラダ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北 方向 54 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 同省は、全国約80か所に福祉センターを配置し、地域の社会的弱者に対する支援を行っている。アラダ福祉センターは1981年に設立。日本の市役所の福祉課の役割を担っている。具体的には、各種補助金の窓口業務、カウンセリング業務、障害者の生活支援、女性グループ支援、社会医療事業(医薬品購入補助等)、孤児などの児童支援(学費支援)を実施している。同センターには、障害者の職業訓練となるアトリエ(美容室、靴修理、洋裁、椅子の縄網、写真)も設置され運営している。2013年10月には、健全者・障害児を交えた幼稚園が開園予定。ルクセンブルグの団体から資金支援がある。年間予算約330万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターは、地域住民の抱える問題に対応するため、相談業務及び諸手続きにかかる窓口業務を行っている。また、CBR(地域に根ざしたリハビリテーション)提供サービスを週2回実施している。リハビリ教室は、運動療法士であるカウンターパート(1名)が中心となり、軽度から中程度の障害児(者)10~15名を対象に行われている。同センターに登録している障害児(者)は約60名。慢性的な人員不足の中でカウンターパートとともに障害者支援に協力するボランティアが求められている。内容は障害児(者)の運動機能回復に取り組む活動が中心であり、高い専門性より定期的な訪問を促すサービスに趣を置いている。前任者は障害児(者)リハビリ教室を活性化させた他、大豆粥を活用した母子栄養改善、障害者NGOと石鹸作りのアトリエを開く活動を行っている。地域内の社会的弱者を支援する啓発活動、生活向上支援に積極的に関わるJVが期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 センター内窓口業務効率化のための書類整理、作成補助。 2 運動療法士とともにセンター内リハビリ教室の運営実施の補助および利用促進啓発。 3 地域内の社会的弱者(女性、子供、障害者、高齢者等)に対する啓発活動の企画・実施。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リハビリ教室機材				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(女性、30歳代 ソーシャルワーカー経験4年) 運動療法士(男性 30歳代 経験2年) その他事務スタッフ(男女 5名) 実習生(女性 20歳代 2名) 地域住民		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>障害児(者)との活動経験</b> 理由: 障害者への実践指導を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
	地域概況 気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 30 日

要請番号( JL 560 - 13- B - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目			
ベナン	障害児・者支援			1	JOCV/SV	日系/短期
				2	26 / 1	年 月 から
		3	26 / 2			
			〇 〇ヶ月	/		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 家族・社会問題・国家連帯・障害者省
	2) 配属先名 (日本語) セベヤ視覚障害者社会促進センター <span style="float: right;"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 コトヌー JICA事務所の所在地( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コトヌー</span> )から 北東 方向 0 Km 主要都市( <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">コトヌー</span> )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 セベヤ視覚障害者社会促進センターは、ベナン国で2校ある国立盲学校の1つで1983年に創立された。同センターの目的は、視覚障害児(者)(全盲、弱視等)への基礎教育と社会復帰支援であり、教育部門と職業訓練部門から構成されている。教育部門は、就学前教育(6名)、初等教育(23名)、中等教育(36名)の他大学、適正クラスを含め127名の生徒が通学している。11名の教員と中等、大学教育レベルを担当する3名の専属教員が授業を行っている。年間予算は約370万円。ドイツ及びトーゴのNGOから点字機材支援を受けている。

要請概要	1) 要請理由・背景 同センターの教育部門では、通常の学科(点字によるフランス語、算数、理科、社会)だけでなく、体育の授業として軽度の運動を行ったり、情操教育として音楽、歌、ダンス、クラフトアート作成などを行っている。職業訓練部門では、ゴザ編みやロープ編みを使用した家具作成を行っている。これらの学科以外の授業および活動の活性化、教材の改良のために、生徒の視点に立ち教員をサポートできる人材が求められており本要請に至った。前任者となる初代JVは、音楽、歌、ギター演奏を取り入れた情操教育の支援を重点的に展開した。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育部門の幼稚園と小学校1年生～6年生の生徒を対象に同僚教員とともに活動を行う。 1. 音楽(遊び歌、楽器演奏を取り入れた歌、お遊戯)を通した、生徒が楽しめる情操教育の実施。 2. ダンス等隊員のアイデアを生かした健康促進活動。 3. 日本文化紹介
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アフリカ太鼓、ギター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長1名(女性、50歳代) 教員 14名(男女、30～50歳代) 幼稚園児、小学生
	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (いへん: C) 又は (いへん: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ <b>障害者分野での活動経験</b> 理由: 実践的な内容の指導に必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 30～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 8 月 6 日

要請番号( JL 745 - 13 - B - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1102 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	派遣希望時期	日系/短期	
キルギス	障害児・者支援			1	26 / 1	年 月 から
				2	26 / 2	
3	26 / 3					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 法務省 2) 配属先名 (日本語) NGO自閉症児親の会「ルカ・ブ・ル・ケ」 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ビシュケク市 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビシュケク市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、NGO障害者親の会から「自閉症児」を対象とするクラスが独立したNGOである。自閉症に関する正しい知識や教育方法を自閉症児の親たちに教授する活動を行いながら、自閉症児の権利の擁護のため、海外の障害児関連団体およびキルギス政府に働きかけを行っている。これまで、初代のJVが6ヶ月間活動し、2013年1月から2代目の短期SVが活動する。年間予算は2万5千ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、NGO障害者親の会から「自閉症児」を対象とするクラスが独立したNGOである。障害者親の会には平成22年度からボランティアが派遣されており、JVに対する評価は非常に高い。初代隊員は、個々に応じたプログラムを考え、実施しながら、両親への療育アドバイスを行った。JVの指導を受けたスタッフにより、専門性を持ったボランティア派遣の要請があった。キルギスでは、自閉症についての専門家がいないため、両親たちは、自閉症児への教育方法を専門知識および経験を有するボランティアから学び、実践したいと考えている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ABA(応用行動分析)、TEACCH(自閉症および近縁のコミュニケーション障害の子どもたちのための治療と教育)、PECS(絵カード交換システム)による自閉症児への療育を実施する。 2.これらの療育技法のうち、TEACCHを中心に、自閉症児の親、家族、スタッフに伝達、指導する。 3.施設へ通えない児童宅への家庭訪問を行う。 4.教材は手作りすることにより、親たちが自分でも作れるように指導する。 5.施設での活動時間は通常、月曜日から金曜日までの9時～17時であるが、季節、状況に応じて家庭訪問が必要となる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 玩具、手作り教材、パソコン、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 会長(女性1人、50代) コーディネーター(女性1人、30代) 心理療法士(女性1人、40代) 音楽療法士(女性1人、50代) 自閉症児の親族(11人、30代～50代) 自閉症児(11人、3～8歳) 5) 活動使用言語 ( ロシア語 ) 6) 生活使用言語 ( ロシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: スタッフへの指導が必要な為 理由: 対象児が自閉症児			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20～40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 17 日

要請番号( <b>JL 224 - 13 - B - 12</b> )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード I103 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ドミニカ共和国	福祉用具			2	26 / 1	日系/短期
				3	26 / 2	
				26 / 3	年 月 日 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済企画開発省					
	2) 配属先名 (日本語) NGOイノバシオンオルトペディカ				<input checked="" type="radio"/> NGO	
	3) 任地 サントドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地( サントドミンゴ特別区 )から 北 方向 0 Km 主要都市( サントドミンゴ特別区 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 2010年に実施されたドミニカ共和国の国勢調査によると国民の12.3%が何らかの障害を持っているとされている。しかしながら、低所得であるがため、適切な義肢や装具、リハビリなどを受けられない住民が少なくない。同配属先は、2012年に創設されたNGOで、義肢装具を作成し、提供している。予算は年間約2500万円。小さなNGOであるが、コロンビア人とベネズエラ人の有資格者が、6名の技師と共に勤務しており、月に500名の患者を受け入れている。赤十字など海外の団体から機材や材料の寄付を受け、それをもとに低所得層の患者に対して義肢・装具を製作するサービスを提供している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 コロンビア人とベネズエラ人の技師は、有資格者であるが、他の6名の技師は無資格だが彼らから技術や知識を吸収している。モチベーションが高く、学ぶ意欲がある同僚たちであるため、アメリカで学んだだけでなく、いろいろな国の技法を学びたいという要望があり、今回の要請に至った。これら技師は以前、別の配属先で活動していた義肢装具士のJV2名とも活動したことがあり、日本の技術に大変興味を持っている。新しいものを吸収し、よいサービスを提供することを目標としている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚の技師とともに、 ・義肢、および装具を作成する。 ・患者に対し、効果的な使用方法について指導する。 ・作業場だけでなく、病院を訪問し、義肢・装具の製作を指導する。  患者は、交通事故による後遺障害、先天性身体障害、糖尿病、側弯症などの疾患を抱えている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工具、電動のこぎりなど装具製作に必要な機械					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート 50代男性 経験年数 約30年 カウンターパート 40代男性 経験年数 約20年 同僚技師 7名 20代前半～30代後半 経験年数 約1～7年		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚に指導する立場のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	インターネット・電気・水道などのインフラサービスは一応あるが、完全ではない。					



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 12 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード 1104 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	2年	1 26 / 1	
スリランカ	高齢者介護			1年	2 26 / 2	年 月 日
				ヶ月	3 26 / 3	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) 高齢者対策事務局(ゴール県庁) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ゴール県ゴール JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 120 Km 主要都市( ゴール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ゴール県庁では、高齢者対策事務局から高齢者の権利擁護促進担当官が配置され、高齢者の社会開発への参加や権利擁護の推進を目指し、県内の高齢者介護施設や老人会、デイセンターの支援を行っている。具体的な業務内容は高齢者の権利擁護に関する啓発、高齢者への福祉サービス提供、老人会やデイセンターの登録などが主な業務である。年間予算は約6千万円。					
要請	1) 要請理由・背景 スリランカでは首都や地方都市部を中心に少子高齢化が進み、高齢化社会を迎えつつある。この現状を踏まえ、社会福祉省は高齢者対策事務局を設置し、限られた予算内で高齢者が健康的な老後を過ごすための支援事業を行っている。これに対しJICAは、高齢者介護ボランティアを派遣し、西部州及び北西部州を中心とする高齢者施設、デイセンター、老人会への巡回指導を通して、高齢者の介護予防や健康増進のための啓発に協力してきた。これまでの成果として、巡回先の高齢者の間で体操や健康への関心が高まってきており、更なる普及を進めるべく、南部州からのボランティア要請の提出に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ゴール県内の高齢者介護施設、老人会、デイセンター等を巡回し、以下の活動を行う。 ・巡回先において体操指導やレクリエーション活動を行い、高齢者の健康に対する意識向上を支援する。 ・ワークショップ(施設関係者や高齢者、同僚職員等を対象とした講習会)を実施する。 ・高齢者の体力測定に関する普及活動を行う。 ・巡回指導を通して高齢者福祉の現状を把握し、所属先へ提言を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機、椅子					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、大卒、40代、局長 カウンターパート:男性、大卒、30代、高齢者権利擁護促進担当官 活動対象者:地域の高齢者			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 27~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 6 月 12 日

要請番号( JL 066 - 13 - B - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード I104 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目		
スリランカ	高齢者介護			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 3 ヶ月	1 26 / 1 2 26 / 2 3 26 / 3
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会福祉省				
	2) 配属先名 (日本語) 高齢者対策事務局(カルタラ郡事務所)				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 カルタラ県カルタラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 40 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 カルタラ郡事務所では、高齢者対策事務局から高齢者の権利擁護促進担当官が配置され、高齢者の社会開発への参加や権利擁護の推進を目指し、県内の高齢者介護施設や老人会、デイセンターの支援を行っている。具体的な業務内容は高齢者の権利擁護に関する啓発、高齢者への福祉サービス提供、老人会やデイセンターの登録などが主な業務である。年間予算は約6千万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは首都や地方都市部を中心に少子高齢化が進み、高齢化社会を迎えつつある。この現状を踏まえ、社会福祉省は高齢者対策事務局を設置し、限られた予算内で高齢者が健康的な老後を過ごすための支援事業を行っている。これに対しJICAは、高齢者介護ボランティアを派遣し、西部州及び北西部州を中心とする高齢者施設、デイセンター、老人会への巡回指導を通して、高齢者の介護予防や健康増進のための啓発に協力してきた。配属先では、これまでの成果として、巡回先の高齢者の中で体操や健康への関心が高まってきており、更なる普及を進めるべく、ボランティアの継続派遣を希望し、本要請の提出に至った。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カルタラ郡内の高齢者介護施設、老人会、デイセンター等を巡回し、以下の活動を行う。 ・巡回先において体操指導やレクリエーション活動を行い、高齢者の健康に対する意識向上を支援する。 ・ワークショップ(施設関係者や高齢者、同僚職員等を対象とした講習会)を実施する。 ・高齢者の体力測定に関する普及活動を行う。 ・巡回指導を通して高齢者福祉の現状を把握し、所属先へ提言を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、40代、局長 カウンターパート:男性、大卒、30代、社会福祉担当官 活動対象者:地域の高齢者		5) 活動使用言語 (シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 (シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務経験が活動に直結する為 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度	
				<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 27~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期 ( 長期 JV )

記入日:平成 25 年 5 月 28 日

要請番号 ( JL 327 - 13 - B - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード 1104 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	日系/短期
ペルー	高齢者介護			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 26 / 1
				3 /	年 月 日から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国際協力庁				
	2) 配属先名 (日本語) ペルー日系人協会 神内先駆者センター				<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 リマ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ペルー日系人協会は、ペルー在住の日系人によって設立された非営利団体。主な目的は、ペルーおよび日本両国の発展を促進するため両国の科学・技術・文化交流を行い、相互理解を深め友好関係を築くこととしている。配属先は、日系1.2世の高齢者に対して主に日本語による福祉事業を行っており、デイサービスセンター的な役割を担っている。通年、センター登録者約280名の日系高齢者に対し、医師および約5名の看護師が常勤し、約45名の日系および現地在住日本人ボランティアが高齢者に対してレクリエーション活動を行っている。これまで3名のSVが派遣された。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、月曜日から金曜日まで毎日日系1.2世の高齢者50名程度を受け入れ、デイサービスセンター的役割を担っている。センターに登録している高齢者は週に1回センターを利用できる。配属先では、センターに通所する高齢者が生き生きと生活することを目標にレクリエーションを行うことを望んでいるが、その運営はすべて現地ボランティアが担っている。現地ボランティアは週1日と活動する曜日が決まっており、ボランティアが毎日替わることによるレクリエーションプログラムの統一性のなさや、内容のマンネリ化が問題となっている。そこで配属先は、歌や踊りなどの高齢者が楽しく身体を動かせるような活動を取り入れた高齢者向けレクリエーションマニュアルの作成とその指導支援を期待し、今回の要請となった。				
	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.センターで活動する現地日系ボランティアと共に以下の活動を行い、マニュアル化する。 ①高齢者の筋力低下予防を目的とした健康体操プログラムの改善(導入例:太極拳、ダンス、ゲートボール等) ②高齢者の認知症予防を目的とした音楽プログラムの改善。(導入例:童謡、民謡、歌謡曲を歌う、コーラス等) 2.センターで活動する現地日系ボランティアに、以下についてアドバイスを行う。 ①高齢者が楽しめるレクリエーション技術の向上 ②高齢者が楽しめるレクリエーション内容の充実				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 作業机、ピアノ、ギター、三線、CD・カセットプレイヤー				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:60代女性 事務員:40代女性、2名 看護師:30~50代女性、5名 送迎担当運転手:男性、5名 現地ボランティア合計約45名:日系ペルー人50~80代女性、現地在住日本人ボランティア(大半が主婦で1週間に1回ボランティアとして活動している)		5) 活動使用言語 ( ス페인語 ) 6) 生活使用言語 ( 스페인語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 16~23 ℃位 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				







